

広島県薬剤師会誌



2012	隔月発行
No. 241	9 月号

第33回広島県薬剤師会学術大会

演 題 募 集

テ ー マ：「**拓 け 新 た な 薬 剤 師 界 を ！**」

会 期：平成24年11月18日（日）

会 場：広島県薬剤師会館

〒730-8601 広島県広島市中区富士見町11番42号

TEL：082-246-4317 FAX：082-246-4589

主 催：社団法人広島県薬剤師会

参 加 費：予約2,000円 当日3,000円 学生（社会人を除く）は無料

*日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度認定対象研修会の予定です。

会員発表の募集

1. 口答発表：1 演題12分（発表10分・質疑2分）の予定
2. 発表の内容について
 - （1）薬局・病院等における薬剤師の日常業務と今後のあり方
 - （2）保健・医療・福祉分野での地域との関わり
 - （3）患者への情報提供活動や情報収集
 - （4）医薬品に関する調査・研究
 - （5）学生実習の受け入れ
 - （6）災害時の対応
 - （7）その他、日常業務に参考となるもの
3. 申込期間：平成24年9月10日（月）まで
発表要旨は9月27日（木）必着
4. 申込方法：
ホームページより申込書をダウンロードして、ご記入の上、お申し込み下さい。
ホームページ：http://www.hiroyaku.or.jp
5. 申 込 先：社団法人広島県薬剤師会
第33回広島県薬剤師会学術大会実行委員会
e-mail：kinoshita@hiroyaku.or.jp

広島県 薬剤師会誌 目次

No.241

第33回広島県薬剤師学術大会に参加を	2
平成24年度くすりと健康に関する啓発事業実施一覧表	3
平成24年度（第47回）薬草に親しむ会開催要領	4
広島県薬務課の平成24年度事業について	6
第79回日本薬剤師会定時総会	7
第127回日本薬学会中国四国支部例会	8
平成24年度 第1回「がん検診へ行こうよ」推進会議	10
平成24年度 抗H1V薬服薬指導研修会	11
災害医療研修会「あなたの地域で災害が起きた時、あなたはどうしますか？」～災害医療と地域連携～	12
平成24年度 病院診療所薬剤師研修会	13
広島県がん対策推進協議会緩和ケア推進部会	15
広島県地域保健対策協議会第1回在宅医療体制検討特別委員会	16
日本薬剤師会第2回都道府県会長協議会(会長会)、第64回共済部総会	17
日刊薬業取材	18
平成24年度 広島県薬物乱用対策推進本部会議	19
第36回認定実務実習指導薬剤師養成のためのワークショップ中国・四国in福山	20
広島県エイズ対策推進会議～エイズ対策と薬剤師～	22
広島県合同輸血療法委員会	23
新薬剤師研修会	25
福山大学薬学部開設30周年記念式	28
「ダメ。ゼッタイ。」普及運動	30
福利厚生 Wポイントカード加盟店・指定店一覧	31
広島県立美術館「団体割引会員について」	35
県薬だより 県薬より支部長への発簡 常務理事会議事要旨 県薬日誌 行事予定 会員異動	36
会員紹介⑦④	53
支部役員名簿／支部だより／諸団体だより	54
研修だより	64
オール薬剤師「禁煙ひと声運動」キャンペーンについて	68
広島県禁煙支援ネットワーク第10回研修会	69
ひろしま桔梗研修会 平成24年度第1回研修会報告 平成24年度第2回研修会報告	70
薬事情報センターのページ／お薬相談電話事例集No.78	72
安全性情報 No.291・292	75
検査センターだより	76
第29回 日本TDM学会・学術大会報告	77
久しぶりの柴胡探訪	78
薬剤師の休日／薬局紹介②⑥／書籍等の紹介	79
保険薬局ニュース	色紙
薬剤師連盟のページ	色紙

表紙写真 カワラナデシコ（瞿麦＝くばく）（ナデシコ科）

カワラナデシコはヤマトナデシコ（大和撫子）ともいわれ理想的な日本女性を表す愛称花として用いられます。サッカー女子日本代表はロンドンオリンピックで大活躍しました。種子を瞿麦子といい利尿作用・心臓抑制作用が報告されています。その他、清熱・通経の作用が有り尿路疾患にも用いられてきました。

写真提供：吉本 悟先生（安芸支部）
撮影場所：芸北町

第33回広島県薬剤師会学術大会に参加を

広島県薬剤師会では、第33回の学術大会を「拓け 新たな薬剤師界を！」をテーマとし次の要領にて開催いたします。お誘い合わせの上、多数ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

会 期：平成24年11月18日（日） 10：00～
 会 場：広島県薬剤師会館
 〒730-8601 広島県広島市中区富士見町11番42号
 TEL：082-246-4317 FAX：082-249-4589
 主 催：社団法人広島県薬剤師会
 参 加 費：予約2,000円 当日3,000円 学生（社会人を除く）は無料
 ※参加の振込用紙は綴じ込みの振替用紙をご利用ください。
 （予約登録のメ切りは11月9日（金）まで）

特別講演

「新たな薬剤師業務について～CDTMの現状～」（仮題）

名城大学薬学部 准教授

大 津 史 子 先生

「薬剤師と医療行為の法的解釈」（仮題）

中外合同法律事務所 弁護士・薬剤師

赤羽根 秀 宜 先生

会員発表（口頭発表のみ）

機 器 展 示

問い合わせ先：〒730-8601 広島市中区富士見町11-42 広島県薬剤師会館
 社団法人広島県薬剤師会 第33回広島県薬剤師会学術大会実行委員会
 TEL：082-246-4317（代） FAX：082-249-4589
 E-mail：kinoshita@hiroayku.or.jp

※日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度実施要領により、当大会参加者4単位の受講シール申請中です。

案内図

- ☞ JR広島駅南口よりタクシー10分
- ☞ 広島駅前（広島東郵便局向い）より 広島バス（赤）
②⑥旭町行 富士見町又は中保健所下車
- ☞ JR広島駅南口より 広電バス（緑）
⑬広島西飛行場行 田中町下車
- ☞ JR横川駅前より 広島バス（赤）
②③大学病院行 富士見町又は中保健所下車
- ☞ 市内電車 八丁堀下車 南へ徒歩10分
- ☞ バ ス 八丁堀より上記②③⑥便に乗車可能

平成24年度 くすりと健康に関する啓発事業実施一覧表

月 日	支部名	場 所	備 考
10月7日(日)	広 島	東区総合福祉センター	平成24年度スポーツ・芸能・医療相談会
10月14日(日)		南区地域福祉センター・南区役所別館駐車場	第13回南区ボランティアフェスティバル
10月14日(日)		広島市中区地域保健センター	中区健康よろず相談会
11月4日(日)		広島サンプラザ、近隣公園	第28回西区民まつり
11月11日(日)	安 芸	安芸区民文化センター	安芸区民まつり健康フェスティバル
11月25日(日)		ひまわりぷらざ・海田西小・海田西中周辺	スマイルフェスタinかいた・海田保健祭り(ワッショイ!かいた)
10月20日(土)	呉	二河公園多目的グラウンド(予定)	呉市健康の日ウォーキング大会
9月30日(日)	福 山	神辺町文化会館	かななべ福祉まつり
10月6日(土)		府中市文化センター	府中くすり展
～7日(日)			
10月21日(土)		ローズアリーナ	健康ふくやま21フェスティバル2012
～22日(日)			
11月18日(日)		新市公民館	新市くすり
11月11日(日)	尾 道 因 島	尾道総合福祉センター	おのみち市民健康まつり
6月3日(日)	三 原	三原サンシープラザ	慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 講習会
10月27日(土)		三原サンシープラザ	三原市民保健・福祉まつり
～28日(日)			
未 定	三 次	三次市福祉保健センター	みよし健康福祉まつり
6月3日(日)	安 佐	安佐北区総合福祉センター	あさきた2012歯の祭典&健康展
10月8日(月)		安佐北区スポーツセンター	安佐北区スポーツセンター「健康相談」
11月4日(日)		安佐南区民文化センター	安佐南区民まつり
10月28日(日)	大 竹	サントピア大竹 (大竹市総合福祉センター)	大竹ふれあい健康・福祉まつり
11月11日(日)	広島佐伯	佐伯区民文化センター及び五日市中央公園	佐伯区民まつり
11月4日(日)	廿日市	廿日市総合健康福祉センター	廿日市市あいプラザ祭り
11月4日(日)	東広島	東広島運動公園体育会 (アクアパーク)	東広島健康福祉まつり・東広島市生涯学習フェスティバル
9月22日(土)	竹 原	竹原市保健センター・ふくしの駅	竹原市ふくし健康まつり

平成24年度（第47回）薬草に親しむ会開催要領

- 趣 旨／薬草の専門家とともに野山に自生している薬用植物等を観察し、薬効、薬用部位、用い方及び栽培方法等について説明を受け、漢方薬及び生薬を含有する医薬品についての正しい知識の普及を図る。
- 主 催／広島県・社団法人広島県薬剤師会
- 共 催／広島市
- 協力団体／広島漢方研究会
- 後 援／広島大学薬学部・福山大学薬学部・広島国際大学薬学部・安田女子大学薬学部

1. 開催年月日／平成24年9月30日（日）
2. 開催場所／中国電力㈱南原研修所周辺（広島市安佐北区可部町大字綾ヶ谷）
3. 集合場所／中国電力㈱南原研修所体育館（駐車場：同左駐車場）
4. 集合時間／10：00（雨天集合場所：雨天の場合も同じ）
5. 指 導 者／神 田 博 史 先生（安田女子大学薬学部 教授）（順不同）
 奈女良 昭 先生（広島大学大学院医歯薬保健学研究院 准教授）
 豊 原 源太郎 先生（元広島大学理学部 助教授）
 久 藤 広 志 先生（元小学校教頭・清水が丘高等学校 非常勤講師）
 横 山 直 江 先生（緑花文化士）
 吉 野 由紀夫 先生（東和環境科学㈱環境部）
 吉 本 悟 先生（日本漢方交流会 理事長・広島漢方研究会 副会長）
 広島漢方研究会員ほか



※指導者については、都合により変更する場合がありますのでご了承ください。

6. 解散場所及び解散時間／現地（中国電力㈱南原研修所体育館）で解散15：00頃
7. 開催方法／指導者とともに野山を歩き（往復約2km）、薬用植物等の薬効、薬用部位、使用方法及び栽培方法等の説明を受ける。
 また、昼食後、専門家から薬用植物等について説明を受ける。
8. 携 行 品／昼食、水筒、ビニールシート、虫除けスプレー、簡易雨具、筆記用具等
9. 服 装 等／運動靴等山道を歩くのに楽な服装等
10. 参 加 費／無料（ただし、交通費は、自己負担）
11. 交通機関及び発車時刻等／

（行き）

広島交通（南原研修センター線）

広島駅（8：10）⇒広島バスセンター（8：23）⇒スポーツセンター前（9：15）

徒歩 約5分（500m）

スポーツセンター前バス停から中国電力㈱南原研修所体育館まで

（帰り）

徒歩 約5分（500m）

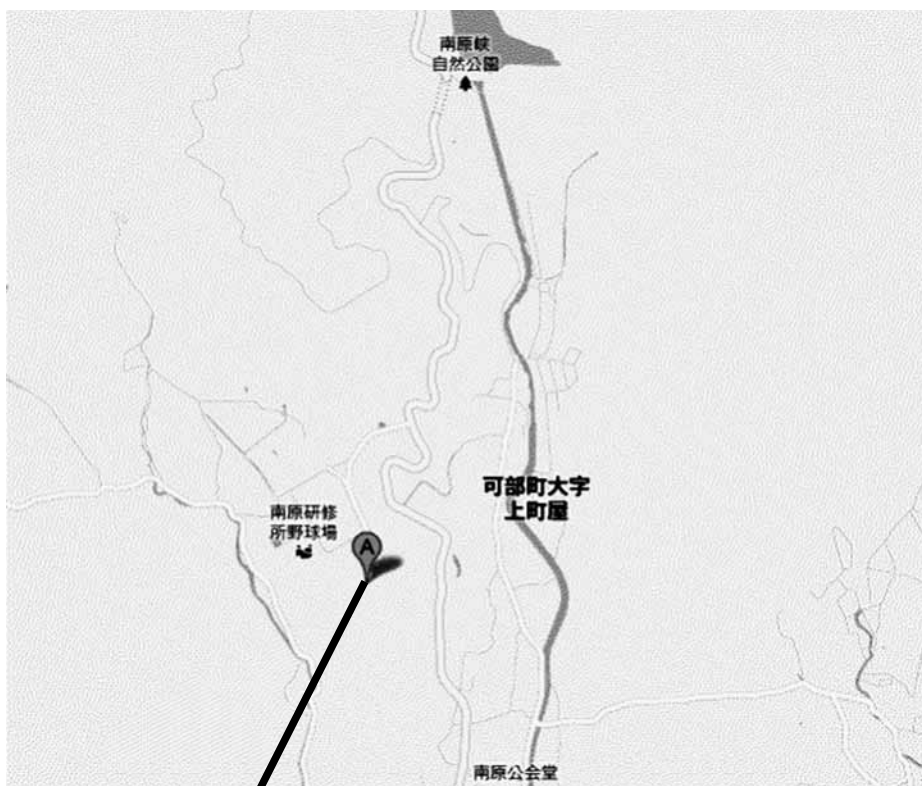
中国電力㈱南原研修所体育館からスポーツセンター前バス停まで

広島交通（南原研修センター線）

スポーツセンター前（15：44）⇒広島バスセンター（16：34）⇒広島駅（16：42）

12. その他／

- (1) 薬草等の採集は、厳禁です。
- (2) 小雨決行。(雨天等の場合は、指導者による講習会に変更する場合があります。)
- (3) お問い合わせ先
 - ・ 広島県健康福祉局薬務課薬事グループ
☎ (082) 513-3222
 - ・ 社団法人広島県薬剤師会
☎ (082) 246-4317 (当日の開催有無について留守番電話にてメッセージ有)



中国電力(株)研修センター体育館



駐車場周辺看板

広島県薬務課の平成24年度事業について



広島県健康福祉局薬務課 応和 卓治

日時：平成24年6月18日（月）16：00～

場所：広島県薬剤師会館

平成24年度薬務課事業について広島県薬剤師会と打合せを行いましたので、その状況を紹介します。会員の皆様におかれましては、これら事業を御了知の上、御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

1 薬物乱用防止対策推進事業

いまだ「第3次覚せい剤乱用期」が継続し、摘発件数も高止まりの傾向にある。ゲートウェイドラッグとしての違法ドラッグ対策も喫緊の課題となっている。「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の一環としての626ヤング街頭キャンペーンをはじめ、県内各地での薬物乱用防止教室の開催等を通じて薬物乱用防止対策を進める。

2 医薬品適正使用啓発事業

昨年度の地対協において、医薬品の安全性情報を医薬品のより良い使用に繋げるため「医療関係者間での患者情報の共有化のあり方」について検討を加えた。今年度は、この報告書を作成するとともに、今後の施策について検討し、更なる医薬品の適正使用を推進する。

また、子育て世代向けの「お薬手帳啓発用チラシ」の作成や、例年行事としての「薬草に親しむ会」（9月30日、於：南原峡（広島市安佐北区））を開催する。

3 医工連携クラスター形成事業

県商工労働局が、県内産業活性化を目的として新たに医療機器製造に参入する県内企業の育成事業を行っている。この一環として、新規参入等に際して薬事法等の規制への対応が困難な事例がないかどうかのアンケート調査を、貴会、県医師会及び県歯科医師会の会員を対象に

調査を行い、今後に向けての対策を検討する。

4 肝炎対策

B型、C型肝炎ウイルス持続感染者の数は国内に220～340万人程度存在すると推定される一方で、自覚症状に乏しく長期間の経過の後に肝硬変や肝がんに行進することが指摘されている。県では、早期発見・早期治療体制を充実させるため、ウイルス検査の受検勧奨や感染が判明した方への医療機関への受診勧奨を一層強化するとともに、検査や治療に要する費用を助成するなど、総合的な肝炎対策を進める。

5 献血及び適正使用の推進

献血による輸血血液の確保は、近年減少が大きい若年層における献血者数の増加対策、安定的な集団献血の確保及び複数回献血者の増加に重点的に取り組む。

また、輸血療法を行う医療機関間での情報交換の推進などにより県内における輸血療法の標準化を目指し、広島県合同輸血療法委員会を中心とした血液製剤適正使用推進の取組を行う。

6 災害時医薬品等供給体制について

東日本大震災を教訓に、現行の供給体制をより現実に即したものとなるよう、見直しを行う。

第79回 日本薬剤師会定時総会



日本薬剤師会代議員 青野 拓郎

日時：平成24年6月23日（土）・24日（日）

場所：東京 ホテルイースト21

公益社団法人となって初めての総会が曾布川常務理事の司会で始まりました。前田副会長の開会の辞の後、赤松路子代議員が仮議長として選出され、出席代議員の点呼をとった後、会議の成立宣告、会議録署名人の指名がありました。次に議長、副議長の選出が行われ、議長に小野春夫代議員、副議長に吉田眞澄代議員が選ばれました。正副議長の登壇・挨拶に続いて尾島議事運営委員長より議事日程の説明がありました。

次に会長演述に移りました。

今回の総会は、日本薬剤師会が公益社団法人になって初めての総会となる。薬剤師の職能団体が公益性を認められたことは、薬剤師の社会的役割から大変意義あることだと言うと述べられました。

社会保障と税の一体改革が始まってまいりました。薬剤師に課せられた重要な課題への実質的な対応と同時に、将来に向けた対応が不可欠と述べられました。

最後にロンドンオリンピックに出場する日本大学薬学部4年生の松島美菜さんへエールを送られました。

会議では、報告1件、議案8件が一括上程され各担当理事からそれぞれ説明、提案がありました。また、菊池監事より平成23年度の会務・事業並びに会計監査報告が行われました。

続いて生出副会長他各担当理事から重要事項の経過報告があり、①東日本大震災への対応、②医療制度改革への対応、③平成24年度厚生労働省事業への対応、④公益社団法人への移行に向けた対応、⑤学校薬剤師組織の一体化、⑥薬剤師の将来ビジョンの策定、⑦薬剤師養成教育への対応、⑧

生涯学習推進に向けた対応、⑨会館建設に向けた対応など説明がありました。

午後からブロック代表質問へ移り、四国、北海道、九州、東京、関東、東北、北陸信越、東海、近畿、大阪、中国の順で行われました。

中国ブロックから「認定基準薬局制度について県で運用しても良いと判断して良いのか」との質問に「県独自の基準薬局と考えて良い」と回答がありました。

ブロック代表質問後、決算委員会の委員22名が指名され一日目は終了しました。

総会二日目は、午前9時より10時まで予算委員会が開催され、その後10時30分から各ブロック1名による一般質問が行われました。

午後から決算委員会の神田晴生委員長より委員会報告がありました。その後、議案の採決が行われ議案第1～5号及び第8号が理事者提案通り承認、議決されました。次に議案第6号の（理事選任の件）については、豊見雅文氏ほか理事候補者30名が選任されました。

議案第7号（監事選任の件）については、岡山県の中本行宣氏他3名が選出されました。

最後に生出副会長より閉会の辞があり2日間にわたる全日程が終了しました。

第127回 日本薬学会中国四国支部例会



常務理事 松村 智子

日時：平成24年6月23日（土）14：00～

場所：広島国際大学呉キャンパス

日本薬学会中国四国支部主催の講演会が開催された。実務実習指導薬剤師として6年制の勉強をしてきた学生に対して様々な壁にぶつかり迷いを感じている折、大学ではどのような教育がなされているのかを知りたくて参加した。平成18年度に6年制が導入されたときの大学の状況や問題点、今後の見直しにおける展望が話された。内容は以下の講演要旨にわかりやすくまとめられている。

講演Ⅰ

「薬科大学の評価と展望」

京都大学名誉教授 富士 薫先生

薬学6年制は平成16年5月の学校教育法の一部改正により決定され、平成18年度入学生より施行された。当然のことながらそれに伴って薬学部・薬科大学は新たな局面を迎えることとなった。なかでも重要なものは、分野別第三者評価の実施、教育環境の変化、研究の質的变化である。薬学6年制移行を決定した学校教育法の一部改正には「第三者評価を進めることなどにより（中略）質の高い教育の維持向上を図るように留意すること」という付帯決議が付けられた。これにより我が国で初の自主的な分野別第三者評価が行なわれることになった。前半では薬学教育第三者評価について概説する。

薬学6年制移行に伴って大きな影響を受けたのは薬学の研究環境である。6年制薬学部の研究環境の現状を概観してみると4年制時代より明らかに悪化している。各薬学部は一部の例外を除くと、好むと好まざるにかかわらず軸足により education-oriented university と research-oriented university の2極化に向かわざるをえない。もう

既にその兆候は明らかなものとなっている。後半ではこのような現状を概説し、研究の質的变化について私見を述べたい。

講演Ⅱ

「薬学教育新モデル・コアカリキュラムが目指すもの」

広島大学大学院医歯薬保健学研究院

太田 茂先生

近年の生命科学の著しい進歩により、薬学領域において必要な知識と技術は膨大になっている。一方で、より安全で質の高い医療を提供するために、薬剤師が医療の現場で果たす役割がこれまでに増して重要になることは疑いのない事実である。このような背景の基に薬学教育の改善が唱えられ、薬剤師養成のための薬学教育は、平成18年より学部の修業年限が4年から6年に延長された。

この6年制薬学教育を支える一つとして薬学教育モデル・コアカリキュラムが挙げられる。現在まで、新課程の薬学6年制教育が全体として一定の成果を挙げてきたことに対して薬学教育モデル・コアカリキュラムの存在は重要である。もし各大学が独自にカリキュラムを作成し、実施していたら、現在の6年制課程学生のような質は担保されてはいなかったと思われる。一方で薬学教育モデル・コアカリキュラムについては、新薬剤師養成問題懇談会の場合や各大学への基礎データ収集の中で、改訂に対する要望が寄せられていた。このことから平成23年5月に開催された「薬学系人材養成の在り方に関する検討会」で議論が行なわれ、薬学教育モデル・コアカリキュラムの改訂を行うことが決定した。今回の改訂に於いて、日本

薬学会の作成した「薬学教育モデル・コアカリキュラム」が合本とされているものを一本化すること、また、その内容については6年制薬学教育を対象とすることについて合意が得られている。

これらに加えて薬学教育モデル・コアカリキュラムの大項目や中項目それぞれの一般目標を「薬剤師として求められる基本的な資質」から導き出すこととした。これによって学生は薬学教育モデル・コアカリキュラムのそれぞれの項目を何のために学ばなくてはいけないかについて明確に理解できるようになると思われる。

大項目に関しても従来の名称から一部変更している。ここでの特徴は「薬学専門教育」を「薬学基礎教育」と「医療教育」「衛生薬学・社会薬学教育」に分けて分かりやすくした点、「実務実習

モデル・コアカリキュラム」の方略の部分で「薬学臨床教育」の中にいれずにモデル・コアカリキュラムと統一感を持たせたこと、薬学研究をモデル・コアカリキュラムにいれていることを明確化したこと等が挙げられる。また改訂にあたって確認している点として、薬学教育モデル・コアカリキュラムは必要最小限のカリキュラムであって、薬剤師養成については各大学がそれぞれの大学の理念に従って大学独自のカリキュラムを加えて実施することが望まれる。

今後、薬学教育モデル・コアカリキュラム改訂が具体的に進むものと思われるが、よりよい薬学教育を行うための指針となるものとするために十分な検討が望まれる。

実務

薬剤師国家試験問題（平成24年3月3日・4日実施）

問 86 文中の に入る適切な語句はどれか。1つ選べ。

患者から医薬品を使用後に重篤な副作用が現れたとの訴えがあった。添付文書に記載されていない症状であったため、 に基づき薬剤師から厚生労働大臣に状況を報告した。

- 1 日本薬局方
- 2 再審査制度
- 3 医薬品の臨床試験の実施に関する基準（GCP）
- 4 医薬品・医療機器等安全性情報報告制度
- 5 プレアボイド報告

正答は82ページ

平成24年度 第1回「がん検診へ行こうよ」推進会議



副会長 大塚 幸三

日時：平成24年6月28日（木）

場所：広島県自治会館

がん医療における広島県の取り組みは広島県がん対策推進計画の基本理念である

■県民のみんなが、がんを自分にも起こりうることとして関心を持ち、それぞれの立場で予防や検診も含めた「がん対策」に取り組む社会をつくる。

■「県内どこに住んでいても、どんながんになっても、安心して暮らせる広島県」を目指し、本県の強みである総合対策を強化する。にあります。

現在の医療における薬剤師の役割は、患者ごとに個別化された医療への薬剤師の積極的関与および、医師、看護師などとチームでの行動が要求されており、がん医療のなかでの薬剤師の役割は、手術療法、放射線療法でも薬剤が使用され、抗がん剤化学療法ではとくに専門性を発揮することを求められています。また、緩和ケアでも、医療用麻薬などの供給・管理と適正使用の推進に深く関わっており、薬剤師の役割はがん療法ときりはないことはできない状況です。それらをこまかくみると、まず病院薬剤師のがん医療への役割は、次の4つがあげられる。

- ①抗がん剤注射薬の無菌調製
- ②入院患者の薬剤管理指導（薬剤の副作用等、投与に関わる問題を抽出・整理）
- ③抗がん剤のレジメンによる管理
- ④外来化学療法チーム、緩和ケアチーム、栄養サポートチーム、造血幹細胞移植チームなど各チームへの薬剤師配置が規定されている。

一方、薬局薬剤師の役割は、

- ①外来医療における抗がん剤、化学療法剤の調剤
 - ②地域での緩和ケアおよび居宅・在宅訪問管理指導の提供
- など、入院中と同様の薬剤管理を在宅・居宅で行うことがもとめられています。

以上のことから「広島県がん対策推進計画」達成のためには、薬剤師のやるべきこと、薬剤師が国民、がん患者のために役立たなくてはならないことが必然となり、広島県薬剤師会にもアクションを求められました。

そこで、広島県薬剤師会としては、『広島県認定がんサポート薬剤師』の養成を実現するために、本年度中に基準薬局に勤務する薬剤師を対象に、研修し、県民にがん予防及び早期発見の啓発活動を行うものとなりました。ご協力お願いします。

平成24年度 抗H I V薬服薬指導研修会



広島大学病院 薬剤部 畝井 浩子

日時：平成24年7月1日（日）

場所：広島県薬剤師会館

平成24年度抗HIV薬服薬指導研修会が、平成24年7月1日（日）に広島県薬剤師会館で開催されました。本研修会は、抗HIV療法を受ける患者のQOL向上を目指して薬-薬連携を図った広島県薬剤師会と広島県病院薬剤師会が協力して開催する研修会であり、日本病院薬剤師会HIV感染症専門薬剤師制度における認定研修会でもあります。

HIV感染症は、多剤併用療法の登場により、死の病から慢性的な感染症へと劇的な変化を遂げました。一方で、相互作用や副作用、耐性など抗HIV薬の問題に加えて、セクシャリティーや社会的偏見などの心理社会的問題への対応、また近年では、高齢化や在宅医療、長期服用による慢性合併症や悪性腫瘍など感染症のみでなく総合内科的な対応が必要となっています。従って、HIV感染症患者のQOL向上において、薬局薬剤師は医療チームの一員として大きなカギを握っています。

本研修会では、これまでに、医療面に加えて疫学、アドヒアランス向上に関わる心理社会的背景、薬害問題など薬物療法を多面的に捉える学びの場として、医師、薬剤師、臨床心理士、社会福祉士など多職種による講演を行ってきました。6年目となる今回、2名の講師による講演が行われました。NHO大阪医療センターのHIVコーディネーターナス下司有加先生からは、日本のHIV/AIDS政策医療と臨床をリードする医療チームの豊富な経験と研究報告に基づき、「HIV医療チームにおける看護師の役割と薬局薬剤師への期待」と題して、HIV感染症とともに生活をしていく患者の生きづらさや困難感について、そしてまた、院外処方の問題に対する対応や薬局薬剤師がチームの一員として課題を共有することの重要性

について、事例を紹介しつつお話しいただきました。川崎医科大学病院和田瑞穂先生からは「性感染症としてのHBVとHIV」と題して、HIV感染症の概要および最近の知見、そして性感染症のひとつであるHBVとHIVの重感染およびそのリスクについてお話いただき、ユーモアを交えた深い知識と数々の経験に裏打ちされたシャープな切り口に参加者は引き込まれていました。

HIV感染症専門薬剤師は、薬局薬剤師も取得可能で、広島県からは2名の薬局薬剤師が「HIV感染症薬物療法認定薬剤師」を取得しています。

“HIV感染症の最大の予防は抗HIV療法によりHIV量を減らし感染力を弱めることである”ことを証明したHPTN 052臨床試験は、昨年サイエンス誌の選ぶ最も重大なニュースに選ばれました。抗HIV療法における薬剤師の役割は重要であり、その成否に大きく影響を及ぼす場合もあります。本研修会の役割は、今後ますます重要になってくるでしょう。

災害医療研修会「あなたの地域で災害が起きた時、 あなたはどのようなですか？」 ～災害医療と地域連携～



安芸支部 戸口 拓士

日時：平成24年7月1日（日）

場所：熊本県薬剤師会

4つの演題で5名の先生方の講演、参加者も全国から140名を超える参加者で若い人が多く、熱気につつまれた会場でした。

1つ目は熊本赤十字病院の下石先生から、3月11日の即日に支援のトラックを送り出した話、3月14日から救護班で東北に行った話を頂きました。また、海外パキスタンでの災害支援の話も聞いて薬剤師のフィールドの広さにびっくりしました。

2つ目は豊見先生と原崎先生による「後方支援」。ネット上で多くの人や企業の力で「お薬確認シート」を作った話。昨年私が石巻に行った時、「おー！これ便利だな！すげー！！」と現物をみたんですが、それがどんな経緯でできたか初めて知りました。薬を写真で確認するための「写真集」なんですけど、「普通に存在するもの」、と思っていたのがまさかあのときまで世の中に存在していなかった驚きと、本当に多数の方が力を合わせて短時間で作りあげたことにも感動しました。当時の日本中での薬剤師関連の情報の経緯も初めて知る内容が盛りだくさんでした。

3つ目は高知の川添先生の話。阪神淡路大震災のときに兵庫の病院にいたときの話と、昨年の震災のとき石巻の岩渕先生からSOSを受けた話、福島に支援に行った話でした。普段から直接薬に触れている、という点だけでも患者さんの話からかなり正確に薬をわりだすことができた、また、「お薬確認シート」の画像をみせて薬を確定させた薬剤師の活躍の話を聞けました。「災害医療と地域連携」のタイトルでしたが、特に連携は災害

時も日常も変わらず重要な要素と思います。

4つ目は石巻の岩渕先生の話。現地での状況はともここで私が表現できるものではありません。被災直後の話だけでなく現在の状況も話して下さいました。支援医薬品のからみで未だに卸さんに発注されない薬がある、というのもまた別な意味で驚きでした。そして、自分が災害にあったときのこころ構えとして「正常性バイアス」「集団同調性バイアス」の二つの呪いについて教えていただきました。

全体を通して、4つの演題、5人の先生方全員がつながっていた事を強く感じました。ネットワーク、つながり、連携、「力を合わせて」「助けてもらって活動」がすごく大きな力になるんだ、と痛感しました。川添先生の阪神のときの話、今回の岩渕先生の話。どちらも最初の一週間が大変、ということでした。素早い支援ができるような体制を今後は作っていかなければいけないと思います。川添先生は当時を振り返って「若かったからできた」とおっしゃっていました。私は自分は未熟な存在、と思っていましたが、若さは大きな力を持っていることも感じました。これから、もっと世代を超えたネットワークを構築した日常を送っていくことが日常業務でも災害対策でも大事、と思って日々を送っていこうと思います。

平成24年度 病院診療所薬剤師研修会

日時：平成24年7月7日（土）・8日（日）

場所：広島国際会議場



報告 I

広島支部 野村 伸昭

7月7日（土）と8日（日）の両日合わせて、1演題2時間で4演題の講演があった。

本年度の主テーマは「病棟薬剤師に求められるもの」。4月に病棟薬剤師業務が診療報酬上において評価されたことから、薬剤師が薬物治療における薬のスペシャリストとして、その専門性を高めることだけでなく、さらなるチーム医療への参画と役割の拡大を行うためのスキルアップの一助のために設定された。

私の報告は4題のうち、「薬の顔を見てみよう」新潟薬科大学薬学部教授杉原多公通先生、「共同薬物療法マネジメントシステムとして機能させ職能を発揮するー」京都桂病院薬剤科土手賢史先生の2題である。

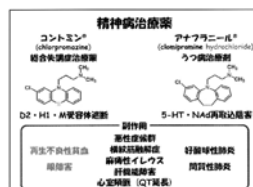
前者の要旨は、例えば抗インフルエンザ薬の吸入リレンザは経口投与では胃酸で分解されるため外用吸入投与であるが、

リレンザの分子構造の一部をアルケンにしエステル化するとタミフルとなり経口投与が可能になる。というように分子レベルでの薬の顔の解説であった。

また、ご年配の方はご存じでしょうが、昔は文字・文章を記載するのには現代のようにボールペンではなく万年筆が主流であった。もっぱらblue-black inkを使用したもののだが、公文書以外の誤字を訂正するためにイン

ク消しというものがあつた。このインクを消す作用機序は、Feの酸化還元反応を利用したものだった。

他にもいろいろ医薬品を例に挙げて分子レベルで予測できる『くすり』の顔から見えてくる、主作用・副作用の強弱、副作用の類似性、相互作用の予測、適切な投与経路、修飾の可否、環境への配慮、新たな作用の可能性について杉原先生の研究について解説していただいた。

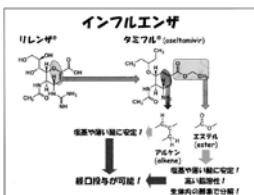


後者は、医師と薬剤師が共同で薬物療法を行うCDTM（Collaborative Drug Therapy Management）について京都桂病院での実績についての解説である。

米国薬剤師の幅広い職能と権限の一部はCDTMにおける権限を法律により与えられていることである。例えば、事前にプロトコールに関して医師との合意があることが前提であるが疾病（特に感染症、抗凝固療法、経静脈栄養療法）や治療を特定したうえで薬剤師が薬物療法を行っている。

京都桂病院では厚生労働省医政局長通知H22.4.30付の「医療スタッフの協働・連携によるチーム医療の推進について」に基づき、薬剤師1名が血液内科47床でがん化学療法を受ける患者、医療用麻薬の投与を受ける患者に対してCDTMを行っている。

医政局通知は、薬剤の種類、投与量、投与方法、投与期間等の変更や検査のorderについて、医師・薬剤師等により事前に作成・合意されたプロトコールにより、専門的知見の活用を通じて医師等と協議して実施することとあるが、CDTM



を行うことが目的ではなく、あくまでも質の高い医療を提供するための一つのツールであるということである。

その他、桂病院における薬剤師への臨床教育等の紹介があった。

病院では多職種が患者に対して関わり合っているため、職種間での「報告・連絡・相談」を確実にし、患者経過、治療のゴールの共有が必要である。ということである。

これからも患者のための医療の提供を実践していきましょう。



報告Ⅱ

広島佐伯支部 荒川 隆之

7月7日、8日に開催された平成24年度病院診療所薬剤師研修会に参加させていただきました。

今回は、「病棟薬剤師に求められるもの」をテーマに掲げ、2日間に渡り研修会が開催されました。本年4月の診療報酬改定により病棟薬剤業務実施加算（いわゆる新100点業務）が新設されたことにより、多くの参加者にとって、「病棟薬剤師として今後どのように活動していくか？」考えさせられる研修会であったと思います。

研修会初日は、「薬の顔を見てみよう」との演題にて新潟薬科大学薬学部教授の杉原多公通先生の講演から始まりました。有機化学からどのように臨床へアプローチするか、といったとても面白い観点からのご講演でした。講演の中で特に印象に残っているのは、ARBの構造式からみた作用強度の予測であり、構造式における窒素や酸素の位置と数がタンパク質との結合の強さを決めている。といったお話がありました。最新のアジルサルタンに至るまで構造式について楽しくご説明下さいました。

続いて京都桂病院の土手賢史先生が「共同薬物療法マネジメント～システムとして機能させ職能を発揮する～」との演題にてご講演されました。

最近話題のCDTMに関して、病院内でどのようにシステムとして機能させているか、実際に実施されている施設からのご講演は大変参考になる内容でした。利点だけでなく、医師や看護師からどのような問題点があがっているかまでご説明いただき、これから取り組もうと考えている施設にとってはとても参考になる内容であったと思います。CDTMを実施するにあたり指示系統が2つになってしまうことによる混乱や医師が薬剤師に任せすぎてしまう問題点などは、最初から対応策も考えながら、CDTMを行っていく必要があるものと感じました。

2日目最初は、浜松医科大学医学部附属病院教授・薬剤部長の川上純一先生が「診療報酬改定とチーム医療」との演題にて講演されました。今回の新100点業務について、中医協においてどのような議論がなされてきたか、また今後病棟薬剤師はどのようなことを求められるのか？詳しくご説明がありました。今後、薬剤師が成果としてのエビデンスを構築していく必要性、博士号取得に関しても言及されており、私自身も目標を持って業務に取り組んで行こうと思いました。

2日目後半は、病棟薬剤業務の実践例について、亀田総合病院・安城更生病院・東住吉森本病院といった3施設の先生が、施設における取り組みについて講演されました。亀田総合病院が取り組まれている病院内における標準薬づくりなどは、当院においても実践できる内容であり、早急に実施していこうと思いました。ただ、実践例を紹介されている施設は、いずれも薬剤師数が20名以上の施設であり、まったく同様の取り組みを行っていくには少し難しい面もあるものと感じました。

今回学んだ内容は、病棟において今後どのように活動していくかととても考えさせられる内容でした。実践できるものは、どんどん実践していきたいと思います。また、来年度の研修会は、6月22日23日に広島国際会議場にて予定されているとのことです。来年度もぜひ参加したいと思います。

広島県がん対策推進協議会緩和ケア推進部会

常務理事 青野 拓郎

日時：平成24年7月9日（月）18：30～

場所：広島県庁北館2階 第1会議室

菊間秀樹広島県健康福祉局医療・がん対策部長の挨拶で会議が始まりました。委員紹介の後、部会長選任となり前年度に引き続き本家好文県立広島病院緩和ケア支援センター長が部会長となりました。

議題に移り

〔報告事項〕

（1）「介護保険施設等における看取りマニュアルテキスト」（案）について

（2）広島県がん対策推進協議会について

〔協議事項〕

（3）次期がん対策推進計画における緩和ケア分野の内容等について

ア 現状評価・課題・今後の方向性等について

イ 次期計画の内容等について

（3）についての議論の結果

1 現状と課題

■ がん患者・家族が安心した療養生活を続けるためには、身体的・精神的苦痛に対する緩和ケアのほか、生活面を含むがんに関する幅広い情報提供や相談支援が必要

2 次期計画

＜基本理念＞

■ 「県内のどこに住んでいても、どんながんになっても、安心して暮らせる広島県」を目指し、本県の強みである総合対策を強化する。

＜理念の実現に向けた政策の基本的考え方＞

■ がんになっても、「がんとともに自分らしく豊かに生きる」ことのできる環境をつくる。

＜目指す姿(将来像)＞

①がん患者や家族の苦痛が減り、療養生活の質が向上しています。

②がんになっても、自分らしく豊かに生きることのできる地域社会が実現しています。

3 総合的ながん対策の推進

●がんと診断された時から、希望する場所で、全てのがん患者とその家族が、適切な緩和ケアを受けられる体制が整っています。

●“がんと共に”自分らしく生きるための地域における療養支援体制ができています。

●広島県緩和ケア支援センター及び拠点病院等を中心としたネットワークの充実

●在宅緩和ケアの支援機能の充実

●実践に向けた更なる人材育成

●県民理解の更なる推進

●県全体の総合的な取組の確実な推進

4 重点的に取り組むべき課題

現行計画の達成状況等を踏まえ一層の充実・強化が必要な課題や、新たに明らかになった課題等について、重点的な取組を進めていきます。

③「在宅」での療養生活を支える医療・介護連携の強化

以上が次期計画の骨子（案）となりました。

次回は、9月26日（水）18：30～の開催予定となっております。

広島県地域保健対策協議会第1回在宅医療体制検討特別委員会



常務理事 有村 健二

日時：平成24年7月9日（月）

場所：広島医師会館

標記のことについて、平成24年7月9日（月）午後7時より広島医師会館で開催された。第6次広島県保健医療計画の策定について開催されたものである。

目的

在宅医療に係る、関係医療機関等の役割や機能、地域における医療と介護の連携の検討を行い、在宅医療の提供体制の構築に資する。

協議事項

1）在宅医療推進に係る課題について

在宅医療推進に係る課題について、次の視点で意見交換を行う。

- ・医療と医療、医療と介護の連携の阻害要因【連携】
- ・県民及び医療（介護）関係者の理解が進まない要因【啓発】
- ・在宅医療に取り組む医療関係機関が増えない要因【育成】等

2）在宅医療提供体制について

今年度策定する「広島県保健医療計画」に盛り込む「在宅医療の提供体制」について、資料をたたき台に、関係機関に求められる医療機能などについて意見交換を行う。

※広島県地域包括ケア推進センターとの連携

6月1日に発足の広島県地域包括ケア推進センターとの情報共有・交換を密にし、地域包括ケアの観点から見た在宅医療の推進に係る実効性のある対応方策を検討すると共に、人材育成研修、モ

デル事業等を連携して行う。

参加委員は広大医学部地域医療システム学講座 竹内啓祐教授を委員長に医師、歯科医師、薬剤師、看護師、ケアマネ、介護福祉士、老人福祉施設、SW、行政、地域医師会、在宅医療連携拠点事業を行う地域や病院等35名の委員。

問題点としては、病診連携の不備、患者さんの不安や理解不足、地域における体制の不備等が活発に意見交換され指摘された。

※参考までに

在宅医療連携拠点事業を行う地域と病院は以下の通り。薬剤師にも協力等が求められるかもしれません。

- ・医療法人楽生会 馬場病院（竹原市）
- ・折口内科医院（広島市）
- ・社団法人東広島地区医師会（東広島市）

在宅医療連携拠点事業

目的

国民が住み慣れた地域で生活することを支えるためには、医療・介護にまたがる様々な支援を提供する必要がある。本事業は、在宅医療を提供する機関等を連携拠点として、地域の医師、歯科医師、薬剤師、看護職員、ケアマネなどの多職種協働による在宅医療の支援体制を構築し、地域における包括的かつ継続的な在宅医療の提供を目指すとともに、今後の在宅医療に関する政策立案や均てん化などに資することを目的とする。

日本薬剤師会第2回都道府県会長協議会(会長会)、 第64回共済部総会



会長 前田 泰則

日時：平成24年7月11日（水）13：00～

場所：東京・日薬

暑さきびしい東京の空を見て、久しぶりに広島県薬剤師会会長として出席させていただきました。日本薬剤師会副会長として4年余り、ブロック理事として通算11年余り日本薬剤師会の執行体制の中で執務に従事していたことになります。

外と内ではかなりの温度差があります。しかし薬剤師を取り巻く環境が社会的役割を増すたびに、より厳しく、また期待される事も多々あることを認識しなければなりません。

公益社団法人への移行後間もない全国の会長協議会で有りましたが、説明等の内容によっては前任者が対応せざるを得ない場面も身受けられ事業の継承が余りスムーズには行っていない印象を受けました。

いつものように、会務報告から始まり薬学教育6年制の対応の話等、また6年制誕生キャンペーンについても触れられました。

地域ブロック対応がまちまちになり、外税、内税の混乱が今年も巻き起こるのか起きないのか？良く理解できない状況が生まれそうな気配を感じます。

その他協議事項としては、平成24年度の会務運営に入り、公益社団法人としての会務運営への移行について説明がありました。

さて、薬学6年制が実施され、今年の4月には待望の6年制を卒業した薬剤師が誕生した記念すべき年であります。紆余曲折があり、課題を多く残しながら、難産ではありましたが何とかここのまでたどり着けた事を思えば、これから先、公益社団法人日本薬剤師会が先頭切って進むべき道があるかと思っています。

日本薬剤師会しか出来ない事をもっと絞り込んで事業展開していただきたいと切に要望します。こまごまと多方面に展開しすぎると結局何も得られなくないませんか？という印象をもって帰路に着きました。

日刊薬業取材

日時：平成24年7月13日（金）

場所：広島県薬剤師会館

（1）平成24年7月23日（月）

日 刊 薬 業

第 13516 号



発 行 所 株式会社 じほう
〒101-8421 東京都千代田区筑紫1-5-15 築紫町SSビル
編集 TEL 03(3233)6351 FAX 03(3233)6359
印刷 TEL 03(3233)6336 FAX 0120-65-7751
広告 TEL 03(3233)6341 FAX 03(3233)6349
支店/大阪市中央区伏見町2-1-1 三井住友銀行高麗橋ビル
〒541-0844 TEL 06(6231)77061 FAX 06(6227)5404

FAX 版権送料
1 年 83,160 円(税込) 6 ヵ月 46,410 円()
振替・00180-8-900480 日刊(土・日祝日休刊)
ホームページ <http://www.jiho.co.jp/>

©じほう2012 (本号10頁)

労務提供改善、県薬が協力

即公取協
広島地区会
8月に取り組み確認へ

医療用医薬品卸売業公正取引協議会（即公取協）の広島県地区会が、県薬剤師会の協力を得て労務提供の改善を本格的に進めている。すでに即側は県薬剤師会会員の薬局を訪ねて回り、今年6月末を境に改善を図るよう依頼した。広島県地区会は、8月に予定されている実務委員会

で状況を確認し、今後の方策を検討する。労務提供は、本来なら得意先（医療機関など）が行うべき業務や作業を、卸が無償で肩代わりする行為。即公取協の公正競争規約（公規）で禁じられている。ただ広島県では、▽チーン薬局における店舗間の在庫のやり取り▽チーン本部から各店舗への荷物の配送▽産業廃棄物の粉砕作業▽現金を立て替えての買い物や支払い——など、さまざまな労務提供が慣習のように行われていたという。

広島県地区会では、何年も前からこうした状況が問題視されてきたが、具体的な改善策まではなかなかまとめ切れずにいた。しかし昨年9月、広島県地区会の天野智生男事務局長が県薬の前田泰則会長に相談したことを転機に、県薬幹部の間にも、様子を正し、現状を是正しなければならぬとの認識が広がり、本格的な取り組みが始まった。

まず昨年11月、県薬剤師会誌の最初のページに前田会長名で「労務提供の見直しについて」と題した依頼文書を掲載。これだけでは実効性が高まらなかったため、今年3月には、会員の薬局等約1600カ所に同様の依頼文書をファクスで一斉に送信するなどして周知した。同時に、広島県地区会の加盟社が役割分担して県薬会員の薬局を訪問し、改善の取り組みの理解を求めた。

県薬側からは「労務提供をやめるなら、納入額をたたく」「労務提供についてしっかりと説明できないMSがいる。勉強してこい」などと反発や批判があった半面、「今まで卸に甘えていた」と理解を示す声も多数上り、取り組みの効果がでてきているという。天野事務局長は「実務委員を中心に地区会で力を合わせて成果を出していきたい」と話している。

【関連記事 10 面】

《著作権法に定められた範囲内でのみ利用できます》

（10）平成24年7月23日（月）

日 刊 薬 業

第 13516 号

<解説>

広島から見てきた課題 卸の労務提供改善

医療用医薬品卸売業公正取引協議会（即公取協）の広島県地区会と県薬剤師会が進めている労務提供の改善。即公取協は、改善に向けた全国各地の取り組み状況の調査を出す予定だが、先駆けとなる広島県でのケースを取材すると、今後、他の地域に進んでいく上での課題が浮かび上がった。

●県薬剤師会が後押し

こうして労務提供の改善に取り組みることができるのは、広島県薬剤師会のおかげ。県薬が会員薬局と話すための材料、環境を整えてくれたことが大きな後押しになった。県薬と話をしやすい関係だったことも大きい。即公取協広島県地区会の天野智生男事務局長は強調する。

県薬は昨年11月、会誌に見直しへの協力を求める依頼文書を掲載。さらに今年3月には、ファクスなどで会員薬局等に同様の依頼文書を送った。この文書は、即側が各薬局に理解を求めていく上での強力なサポートになった。県薬の野村拓一副会長は「労務提供を受けるのは、割と当たり前の感覚だったが、普通に考えれば自分たちでやらなければいけない作業、文書を出すことで、これは駄目なことなんだと意識付けしていくことが、まずは大事」と話す。

どこまで成果が上がっているのかは、今後の検証結果を待たなければ分からないが、広島県地区会が一步踏み出した意義は大きい。

●浮かび上がった課題

一方、広島県の取材を通じて、他地域で改善を図る上での課題も見えてきた。そもそも労務提供は、得意先（医療機関など）から求められて行うこともあれば、卸自ら申し出て実行することもある。取引につなげるため、得意先の心証を少しでもよくしたいというのだから、こんな体質を引きずったまま安易に改善を図ろうとしても、即側の足並みがそろわず、どこが何の労務提供を申し出るような抜け駆けをして、他社の取引をかくすめ取るような事態に発展しかねない。

どの薬局にも平等に改善を求めていくことも大切だ。実際、広島県でも薬局側から「改善をするのであれば、よその薬局とも平等に改善してほしい」との声があった。即側の対応に不公平感が出てしまつた。協力的な薬局からも不興を買ってしまうだろう。もちろん得意先に協力を要請するのであれば、即側が労務提供についてしっかりと勉強し、なぜ改善しなければならないのか説明できるように準備することが必要だ。

また労務提供は、何も薬局だけに限っているのではない。今後、病院や診療所など、どのように改善を図るか、広島県の取り組み自体も課題と残されている。

労務提供は即公取協の公正競争規約で禁じられているが、そもそも販売管理費率を圧縮して辛うじて利益を上げている卸が、こんなことで汗を流す余裕などないはずだ。公的医療保険制度の枠組みで事業を行っている企業としての自覚も、もつと持たせよう。現状を変えていくには時間がかかると思うが、広島県のような取り組みが全国に広がることを期待したい。

（千里和志）

《著作権法に定められた範囲内でのみ利用できます》

平成24年度 広島県薬物乱用対策推進本部会議

会長 前田 泰則

日時：平成24年7月13日（金）13：30～

場所：鯉城会館

知事欠席のため、副本部長である佐々木広島県健康福祉局長から挨拶をいただき会議が始まりました。

まず、平成23年度広島県薬物乱用対策実施結果について事務局の仲本健康福祉局業務課課長より各構成機関からの報告を取りまとめて説明を受けた。

その後、広島県薬物乱用対策推進本部構成機関の活動状況報告を受けました、その各構成機関は以下の通りです。

広島拘置所、中四国厚生局麻薬取締部、広島県教育委員会、広島県警察本部、広島県立総合精神保健福祉センター等々

協力団体等の活動状況について、ライオンズクラブ国際協会336-C地区、広島県薬物乱用防止指導員協議会、広島ダルク等からそれぞれの資料を基に説明されました。

平成24年度広島県薬物乱用対策推進要領について

基本施策として、広報啓発活動の積極的な推進、取締りの徹底と厳正な処分及び水際対策の推進、違法（脱法）ドラッグ及びその販売店への対応強化、薬物乱用者に対する医療対策、社会復帰等の推進等の課題に積極的に取り組むことを協議した。

実務

薬剤師国家試験問題（平成24年3月3日・4日実施）

問 308（実務）

卸売販売業者からの医薬品納入時に行う検収に際し、薬局で確認する事項として、最も優先順位の低いのはどれか。1つ選べ。

- 1 医薬品名
- 2 包装単位
- 3 保管方法
- 4 納品された個数
- 5 薬価

正答は82ページ

第36回 認定実務実習指導薬剤師養成のための ワークショップ中国・四国in福山

日時：平成24年7月15日（日）・16日（祝・月）

場所：福山大学薬学部 医療薬学教育センター



報告Ⅰ

常務理事 田口 勝英

平成24年7月15日、16日に福山大学薬学部の医療薬学教育センターにおいて「第36回薬剤師のためのワークショップ中国・四国in福山」が、猛暑の中開催され、参加者の方々には2日間に渡り、外の猛暑に負けないくらい熱い熱気のある活発な意見を交わされていました。

6年制一期生の薬剤師が初めて社会に出たということで、実務実習に対する皆さんのモチベーションも高く積極的に意見交換がなされたと思います。

ワークショップ（WS）1日目のスモールグループディスカッション（SGD）「薬学教育の問題点」では、大学・施設・指導・学生等について、自分たちが感じている事を率直に出し合い整理し、問題点を参加者が共有することで、自らの教育に対する責任を感じることが出来たようです。この熱い思いが2日間のWSのエネルギーとなって、タイトな日程に皆さん疲れもみせず精力的にこなして行きました。

今回のWSを通じて、今後指導薬剤師になる皆さんの、実務実習をよりよいもの、実のあるものにしていきたいという思いの強さを感じることが出来て心強く思いました。これからの実務実習が皆さんの力によって学生にとって素晴らしいものとなると強く感じられたことに感謝します。本当に皆さんお疲れ様でした。

報告Ⅱ

広島支部 河内 義和

参加者：59名（薬局薬剤師33名、病院薬剤師20名、大学教員6名）

ディレクター：病院・薬局実務実習・四国地区調整機構委員長 手島 大輔先生
：福山大学 薬学部長

吉富 博則先生

コンサルタント：広島西医療センター院長

田中 丈夫先生

WSは、ディレクターの挨拶で始まり、引き続き参加者・タスクフォース〈SGD（スモールグループディスカッション）のまとめ役〉の自己紹介がありました。その後、WSの主旨、テーマと目標等の説明があり、参加者59名を2班に分け、その1班をさらに3つの各グループ（1A、1B、1C）に分け、各々のテーマに基づいてカリキュラム（教育活動計画書）を作成していきました。

①学習目標 ②学習方略 ③教育評価法 ④問題点への対応をSGDにより作成していきますが、各グループには、薬局薬剤師、病院薬剤師、大学教員がバランスよく振り分けられており、それぞれの立場から意見が出るようになっていました。テーマは今後参加する方のために伏せておきます。

初日の午前中は、①の学習目標を作成しましたが、初顔合わせなのとSGDに不慣れなためタスクフォースの支援がなければ討議、作業が滞りがち、それでも何とか発表・合同討議にこぎつけま

した。午後からは②の学習方略を作成、同様に発表・合同討議を行いました。1日目の評価終了後には、情報交換会があり、食事を摂りながら楽しい時間を過ごし、初日を終了しました。

2日目の午前は、初日の印象記を提出後、初日の発表・合同討議時に他グループより学習目標・学習方略に対し指摘されたことを反映させ③の教育評価法をSGDにて作成していきました。初日と違い、参加者同士の会話も多くなり、SGDも活気を帯びスムーズな運営になったように感じました。

昼食時には、グループ1AとⅡAは同じテーマでカリキュラム作成しているので、それぞれの作成したカリキュラムを比較できるよう展示されました。異なる人間が討議し、作成した物を見るのは非常に興味深かったです。午後には④問題点への対応をSGDにて作成。その後、問題解決のプロセスへの講義を受け、これをもってWSの作業終了となりました。

コーヒブレイク後、「医療人教育の改革」というテーマにて広島西医療センター院長 田中丈夫先生の講演を拝聴しました。

教育は、学習者の行動（知識、技能、態度）に価値ある変化をもたらすプロセスであり、そのプロセスでは、学習者の到達すべき目標を設定し、教育者全員が、この目標を理解した上で教育の方法、評価法を作り上げ、学習者の目標到達度、またこの教育方法そのものが妥当であるかを評価して、より良いカリキュラムを作成する手法をこのWSを通じて学びました。また、カリキュラム作成には、学習者目線に立つことが重要であり、カリキュラムを文章にするにあたり、学習者に理解しやすい動詞を選択する難しさも感じました。この2日間は過密スケジュールでしたが、修了証を受け取ったときには充実感を得られました。

今後、学んだことを業務の中に生かしていき、9月からの3ヶ月の実務実習準備をして行きたいと思います。



報告Ⅲ

福山支部 坂井 暖菜

このワークショップで、教育の方法・評価法を具体的に作り上げ、より良いカリキュラムを作成する手法を体得しました。その結果、私達には共通の言語・理解が生まれました。これは、指導内容や評価の水準を一定に保つことにつながると思います。そして薬学教育のモデル・コアカリキュラムを理解するにあたっての共通な考え方を習得できたのだと思います。

また、学生指導にあたっての教育像についても学びました。学習者に価値ある変化をもたらすのには動機づけが重要となること、それから学習者を育てるポイントは評価を行いフィードバックすることで向上を促すという考え方にふれました。指導薬剤師として学生に指導する際、学生が興味深いと感じるように進めていきたいです。そして、学生自身がもっている夢や希望を引き出し、ともに成長したいと思いました。

広島県エイズ対策推進会議

～ エイズ対策と薬剤師 ～



副会長 村上 信行

日時：平成24年7月18日（水）

場所：県庁

私にとって、「AIDS余命40年」と聞くと「えっ？えっ？えっ？？」の疑問が湧きますし、HIV感染=AIDS発症の恐怖もあります。しかし、いまや「年間1億円」の抗HIV薬の薬剤費をもってその延命治療が可能となっています。

日本のAIDS動向は、個別施策層（特に青少年や男性間での性行為を行うもの）を中心に新規HIV感染者・AIDS患者ともに依然として増加傾向にある。一方で、AIDS治療は抗HIV薬の進歩により驚異的な延命が図られています。

先日、広島県薬剤師会と広島県病院薬剤師会の共催で「第6回抗HIV薬服薬指導研修会」を実施いたしました。この研修会は日本病院薬剤師会の「HIV感染症専門薬剤師」及び「HIV感染症薬物療法認定薬剤師」の認定講座であり、要件である「レポート」提出もしていただきました。認定は日本病院薬剤師会ですが「開局薬剤師」も要件を満たせばよく、広島県は全国に先駆けて開局認定薬剤師が誕生いたしました。また「広島県エイズ対策推進会議」では24年度に「広島県エイズ対策推進プラン」を策定いたします。背景としては平成11年に制定され平成18年と24年に改正されました「後天性免疫不全症候群に関する特定感染症予防指針」において、「社会全体で総合的な対策を実施する」方針が示され、広島県はさらに、個別施策を推進するために「エイズ対策」に特化した推進プランの策定としたようです。広島県薬剤師会も医療関係者の一員として7月18日の「広島県エイズ対策推進会議」に出席し、24年度中での策定に協力してまいります。いま、「現状と課題」として下記5点が挙げられています。

- 新規HIV感染者・AIDS患者ともに増加傾向
- HIV検査・相談は微減。潜在的なHIV感染者の早期発見が不十分

- 個別施策層への普及啓発・検査の実施が不十分

- 各種拠点病院と地域の診療所等の診療連携体制が不十分

- 長期療養、在宅療養の患者等の地域受け入れ体制が不十分

そして、それぞれを考慮した基本方針も提示されています。

- 検査、相談体制の充実
 - ・ 場所や時間帯等、受検者の利便性に配慮した検査の実施
 - ・ 保健指導の充実、医療機関受診率の増加を促進。
- 個別施策層への効果的な検査の実施
 - ・ 個別施策層の受検促進のための休日、夜間、イベント等の検査を実施する体制の充実
- 地域における総合的な医療提供体制の充実
 - ・ 各種拠点病院と地域の診療所等の診療連携体制
 - ・ 肝炎・肝硬変等の併発症・合併症対策についても診療科間の連携のもと、その取組を強化する体制を整備する。
 - ・ 精神科担当医療従事者に対する研修を実施し、HIV感染者の心のケアにも配慮した体制を構築する。
 - ・ 長期療養・在宅療養の患者等を積極的に支える医療体制を推進する。
- NGO等との連携
 - ・ 個別施策層に対する施策の実施及び普及啓発等において、NGO等との連携を図り効果的な施策を実施する。

今後は会長を広島大学の藤井輝久先生（エイズ医療対策室長）、副会長を柳田実郎先生（広島県医師会）として意見の取りまとめが行われま

す。前述のNGOでは「特定非営利活動法人りょうちゃんず」と「広島エイズダイヤル」から代表者が出席され、広島県臨床心理士会からも「HIV担当」が出席されています。薬剤師会としての課題は

- I 医療人及び医療提供施設としての早期発見等正しい知識の普及啓発、検診推進
 - II 地域連携に伴う院外処方箋への対応
特に長期療養に伴う生活習慣病等との合併症の増加への対応
 - III 学校薬剤師を活用した早期啓発教育
- の3点として捉え、具体的プランを提言して行こうと思っています。「I」においては、すでにレッドリボン運動等ポスターやリボンを用いたイベントに協力していますので、継続といたします。「II」においては治療の慢性化により「アドヒアランス」の低下が危惧され、抗HIV薬の血中

濃度コントロールの重要性から直接服薬確認療法（directly observed treatment short-course）、通称DOTS（ドッツ）レベルの導入も視野に入れた対応も考慮したいと思っています。また、高額医薬品のリスクをどのように軽減するかも考えに入れておきたいと思っています。現在、対応病院間では「針刺し事故後の感染防止」の予防薬配置を活用するシステムが出来ていて、「貸与」方式とされているようです。「III」においては対象年齢・学年や研修資材等課題はありますが「1名、年間1億円」現在の罹患者を3,500名としても3,500億円が年間の薬剤費として費やされるところを考えると、早期・予防教育は他団体からも声が上がっていました。10月あたりに第2回目の会議がもたれると思いますので、会員各位におかれましても積極的なアイデアを県薬に寄せていただきたいと思います。

広島県合同輸血療法委員会



常務理事 谷川 正之

日時：平成24年7月28日（土）15：00～

場所：日本赤十字社 中四国ブロック血液センター6階

昨年に続き、木平副会長の代理として表記委員会に出席した。

昨年、ホテルグランヴィア広島で開催された時に中四国ブロック血液センターを建設中であると報告があったが、広島赤十字血液センターに隣接

する場所に完成している。現在、建屋は完成しているが、まだ6階に事務所のみが入っている状況だそう。しかし、エレベーターで6階に移動中、業者の人が2階から乗ってきて4階で降りようとボタンを押したがカードを照合しないと作動しないなど、セキュリティもしっかりしている。実際の運用は10月からとのことであった。

会議は定刻に佐々木昌弘広島県健康福祉局長の挨拶で始まり、続いて高田昇委員長（広島文化学園大学）の挨拶の後、出席者の自己紹介と続いた。

引き続き、高田委員長の司会で議事に入った。

議題1 平成23年度の活動報告及び今年度に向けた課題の提示

- （1）平成23年度の報告（委員会及び研修会）



(2) 「輸血療法に関するアンケート」
の詳細

(3) 今年度に向けた課題の提示

高田委員長より、「平成23年度の活動で見えてきたもの ～輸血療法に関するアンケート～」(資料タイトル)の説明があった。

主な内容は、平成23年2月26日に情報交換会を開催してからの広島県での取組み、今年3月10日に開催した輸血療法研修会のアンケート報告、輸血療法の標準化に向けた取組み、平成23年度輸血療法に関するアンケート調査についてであった。

議題2 平成24年度事業の検討

- (1) 輸血療法に関するアンケート
- (2) 研修会
- (3) 医療機関からの相談応需事業の実施(実地指導)について
- (4) 厚生労働省研究事業への応募

高田委員長より、輸血療法に関するアンケート、輸血療法に関する出張視察チェックリスト（案）、平成24年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業研究計画書についての説明があった。

引き続き、旭川医科大学病院臨床検査・輸血部
紀野修一准教授から「旭川医科大学病院における
輸血療法委員会報告～血液製剤適正使用方針の策
定とその効果～」と題した特別講演があった。

●輸血療法委員会の成り立ち

1961年、Joint Commission on Accreditation of Healthcare Organizations (JCAHO) に輸血使用量のモニタが必要となったことから、1962年、輸血療法を検討するために病院輸血委員会 (The hospital transfusion board) の創設を推奨されたことから始まった。

委員会の機能として、必要とする血液製剤がいつでも入手できるように血液センターと調整を図ることも大切な役割であると提唱された。

日本では1989年、輸血療法の適正化に対するガイドラインの中で輸血療法委員会において5項目の検討事項が示され、現行に指針では15項目に増えている。

輸血医療の安全性確保のための総合対策（2004）

年7月)として医療現場における適正使用等の推進として、輸血医療を行う医療機関における適正使用及び安全管理に必要な体制整備の充実・促進についての検討や、院内の輸血療法委員会が継続的に機能を発揮するための「輸血医療に係るマネジメント・ガイドライン(仮称)」を策定し、輸血医療を行う医療機関に当該ガイドラインの活用を促すなど報告書の中に記載された。

●輸血療法委員会と適正使用～血液の無駄使いをなくす！

血液製剤は有限で、その使用にはリスクを伴うので、使用を節約・節減するBlood Conservation（輸血の節約・節減）について、旭川医科大学病院での適正使用方針の策定と適正使用の推進として目標との設定とその到達度を公表したり、アルブミンについては診療科使用量や患者別使用量の公表など、経験を基に紹介された。

●輸血療法委員会と院内の決めごと～チーム医療を目指して

輸血療法委員会の委員は、輸血を用いる全ての診療科・手術室・ＩＣＵの医師、臨床検査技師、看護師、薬剤師、臨床工学技士、事務員から成り、輸血療法委員会の決定事項は院内の決めごととした。

●輸血療法委員会の将来像～患者中心の輸血医療を目指して

血液製剤の安定的血液供給を目的とした輸血の適正使用 (Appropriate use of blood) から、患者予後の改善を目的とした患者中心の輸血医療 (Patient blood management) を実際に行うことで、将来的に輸血療法委員会が患者中心の輸血医療がチーム医療として進化・発展できるように調整・支援するための組織となることを目指す。以上のような内容の講演であった。

最後に、高田委員長より全ての医療従事者が携わる輸血療法委員会が稼働することが望まれると発言があり、閉会となった。

新薬剤師研修会

日時：平成24年7月29日（日）

場所：広島国際大学広島キャンパス



報告 I

広島県薬剤師研修協議会委員
広島県青年薬剤師会会長
辻 哲也

2010年以來となる「新薬剤師研修会」は、青葉5月理事会での、何気ない勢い任せのトークから始まったのかもしれない。何がどうしてどうなったのかは今となっては思い出せないが、「6年制薬剤師は自分たちの頃よりもいろんなことを習っている」「これまでとは何か違うものをしよう」という意識があったのは間違いない。とにもかくにも、青葉の持ち込み企画（アメトーク！風）は研修協議会で諸先輩方のご承認とご協力を得て、前に進めさせていただくこととなった。

3部構成で行った今年の新薬剤師研修会。第1部では女性向けにはメイクアップ講座、男性向けには身だしなみ術の講座を企画した。女性向けの講義は青葉会員の女性陣にお手伝いをお願いし、自分は男性向け講義の部屋で大人しく写真を撮って…と思ったが、どうも事前の打ち合わせで私のキャラクターがバレてしまったようだ。男性向け講師の樽本さんの思惑通り？白衣を着て前に出るハメになった。なぜか青葉理事がその模様をFacebookにアップしていたが、堅かった場の雰囲気がそこから変わったようなのでよしとしよう。

第2部は水平先生による「薬剤師会の職能・薬



剤師会のはたらき」、第3部は神戸学院大学の上町亜希子先生をお招きしての「コミュニケーションスキル・はじめの一步」という豪華夢の共演（古い）と続き、4時間にわたる研修会はあっという間に終わりを迎えた。その後の懇親会もビアガーデンでにぎやかに交流を深め、新薬剤師同士の輪も広がったように感じられた。



それだけに、もっと多くの新薬剤師に参加していただけたら、より盛り上がりたろうなとも感じた。自分（というより青葉理事全員）は「きつと興味を持ってもらえる」「こんな豪華な研修は全国唯一だ」と思っている、それはあくまでこちら側の価値観であって、情報も知識もこれからという新薬剤師に響くかどうかは別問題なのだ。「今、この時期の新薬剤師は何を求め、何にモヤモヤしているのか」を感じ、解決の糸口となるものを示すことが先輩薬剤師としての責務のはずである。来年は「おいしい！」と感じた課題を修正し、主催する側にとっても参加する側にとってもより「おいしい！」に近い研修会を目指していきたい。





報告Ⅱ

東広島支部 西本 雄一

新薬剤師研修会2012が7月29日（日）広島国際大学広島キャンパスで開催されました。3部構成の研修会で、1、薬剤師の身だしなみ2、薬剤師・薬剤師会の働き3、コミュニケーションスキル以上3つのテーマについて、研修を受けました。

1、薬剤師の身だしなみ

イメージアップアドバイザー 樽本先生による講義でした。髪型、シャツ、ネクタイ、ズボン、靴下と上から下までのチェックとアドバイスその他、尊敬語、謙譲語の確認。立ち方、座り方、『礼』の角度やタイミングを習いました。ふとした時に言葉使いを誤ってしまうことがあったので、これを機に正しい所作・所言を身につけたいと思います。

2、薬剤師・薬剤師研修会の働き

広島県薬剤師研修協議会会長 木平先生による講義でした。薬剤師がますます必要とされる存在になるために、団体でなければ出来ない事が沢山あることを学びました。

3、コミュニケーションスキル

神戸学院大学薬学部臨床薬学部門講師上町先生による講義でした。患者さんに「安心」「安全」「納得」を提供するためには、患者情報が不可欠です。『何か、ご心配でも？』と踏み込んだ質問を1日1人でも多くの患者さんに投げかけ患者情報を得ることで、よりレベルの高い服薬指導が出来るよう心掛けたいと思います。

懇親会 青年薬剤師会理事の方々が中心となってピアガーデンで懇親会を開いて下さいました。同期も沢山参加していたので、良い刺激になりました。これを機会に青年薬剤師会の会員になりました。沢山の方と交流を深めていきたいです。

今後も積極的に、研修会に参加し、先輩薬剤師

に一日でもはやく追いつきたいと思います。先日、樽本先生に指摘された髪型（写真参照）をばっさり短髪に・・・同世代からは、酷評ですが、患者さんには好評です。



報告Ⅲ

呉支部 中司 智里

今回参加させていただいた研修会では大きく「患者さまに信頼される薬剤師になるためには。」ということメイクアップ講座と服薬指導で学ばせていただきました。薬剤師によって清潔感が必要なことはいうまでもありません。しかしさらに患者さまに好印象を持っていただくポイントを押さえたメイクを実演していただきました。メイクによって顔色が明るくなり患者さまの印象も変わります。第一印象に大きく関わってきますし患者さまへの気遣いの一つとしての重要性を学ばせていただきました。

又、服薬指導において患者さまとの信頼関係を築くために必要なことも教えていただきました。OSCEなどで基本的な服薬指導の方法は学んできました。しかし実際に服薬指導させていただくと患者さまがどのように考えていらっしゃるか気づくことの難しさを実感しています。来局された短い時間の中で悩みや不安を聞き出すためには患者さまに信頼されることが必要だと学びました。この薬剤師さんになら話せるかな？と思っていただくこと。信頼していない人には話さない。当り前のことですが今回ははっとさせられました。

そのためにも患者さまの言葉の端々に注意し抱えている思いにも気づくことが大切です。

患者さまにも様々な方がいらっしゃいます。コミュニケーションのとり方に正解はなく、一人一人の患者さまに合わせられるように経験を積んでいきたいです。今回の研修では実際に学生

の方が模擬患者に服薬指導しているところや質問に良い例・悪い例を映像を交えて教えていただきました。第三者視点で客観的に考えることができとても分かりやすかったです。

最後になりましたが、今回このような貴重な機会をつくっていただきありがとうございました。この研修で教えていただいたことを生かし一人でも多くの患者さまに信頼していただける薬剤師になれるよう成長していきたいと思います。

薬剤

薬剤師国家試験問題（平成24年3月3日・4日実施）

問 168 薬物の組織移行に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1 皮膚、筋肉、脂肪などの組織では、組織単位重量あたりの血流量が小さいために、一般に血液から組織への薬物移行が遅い。
- 2 脈絡叢では上皮細胞どうしが強固に結合し、血液脳脊髄液関門を形成している。
- 3 分子量 5,000 以下の薬物は、筋肉内投与後、リンパ系に選択的に移行する。
- 4 組織結合率が同じ場合、血漿タンパク結合率が低い薬物に比べ高い薬物の分布容積は大きい。

正答は83ページ

福山大学薬学部開設30周年記念式

日時：平成24年8月5日（日）

場所：福山大学宮地茂記念館



報告Ⅰ

福山大学薬学部長 吉富 博則

福山大学薬学部は、1982年（昭和57年）に全国で45番目の薬学部（中国地区の私学では初めて）として開設され、今年度で30周年を迎えました。医療薬学教育を標榜して開設以来、全国で初めて実現した学内モデル薬局でのプレトレーニングや病院実習必須化などの先駆的なカリキュラムを実施し、これまでに約4,000名の卒業生を輩出しています。

8月6日（日）には、近郊の高等学校の校長先生を含めた多数の来賓と卒業生達に出席頂き、福山駅前の宮地茂記念館にて30周年記念式典を開催いたしました。

来賓として出席予定の広島県薬剤師会の前田会長は所用のため欠席されましたが、託された祝辞を村上副会長が代読されました。また、広島県病院薬剤師会の木平会長からも薬学6年制移行の歴史に触れた祝辞を頂きました。

記念式では、『6年制薬学教育と今後の薬剤師の在り方』に関して講演が行なわれました。赤池昭紀名古屋大学大学院教授（薬学会副会頭）は、薬学教育6年制になった経緯と現在の問題を分かりやすく解説された後、現在進行中の薬学教育モデル・コアカリキュラム改訂作業についても説明されました。森英樹岡山赤十字病院薬剤部長（本学2期生）は6年制実務実習指導体制の説明だけでなく、専門薬剤師の問題や患者に寄り添う薬剤師のあり方について、自らの体験例を挙げて熱く訴えられました。私（吉富）は、近郊の医療施設と卒業生の協力により実施している早期体験学習のシステムやホスピタリティ涵養目的とする

保育園児や高齢者との交流学習を紹介しました。更に、今年3月に実施された6年制薬学初めての国家試験での高い合格率について報告いたしました。

午前中の記念式典に引き続き、午後には本学同窓会主催の祝賀会がニューキャッスルホテルで盛大に開催され、福山大学薬学部の更なる発展を期して散会しました。

本学薬学部30年の歴史が、卒業生達の情熱と高校や薬剤師会などの関係者の皆様方のご支援の賜である事を痛感し、暖かい気持ちが湧き上がった良い式典でした。



報告Ⅱ

福山支部 檜原 瑞枝

8月5日（日）に福山大学薬学部創立30周年記念式典・祝賀会が開催されました。

祝賀会に先だって記念式典として、社会連携研究推進センター（宮地茂記念館）において「今の薬学教育と今後の薬剤師の在り方」を議題にしました三人の先生によるパネルディスカッションがありました。その後場所をニューキャッスルへ移し祝賀会が行われました。来賓・教職員83名、卒業生172名の計255名の参加でした。この会は、一期生の乃美和彦さんをはじめとし、16名の卒業生が発起人として企画・運営を行ったということで

す。今は退職されている創立当時からの教授も出席されておりました。心配をかけ、大変お世話になった先生方との再会に懐かしく話が尽きませんでした。遠方から出席の人も多く、乾杯が終わると食事どころではなく、近況報告や学生時代の思い出話に花が咲き、また記念撮影と椅子に座る暇もなく、あっという間の2時間でした。時間が足りず一期生はそのまま喫茶の方に移動し話が続きました。

私は、地元福山に住んでおり、調剤薬局に勤務しております。研修会等に参加すると必ずといってよいほど後輩に出会います。やはり同窓生というのはほっとします。また近くに母校があるということは、仕事をする上でも大変心強く思います。私の勤務している薬局では、昨年より学生実務実習生を受け入れています。そして指導にあたっています。指導というより一緒に学んでいます。これからも、たてよこのつながりをいっそう強め薬剤師を目指してる後輩と共に学び、共に成長していけたらと思っております。

最後に、楽しいひとときを過ごすことが出来たこの式典・祝賀会を企画・運営された発起人の方々に深く感謝し、報告とさせていただきます。



報告Ⅲ

福山支部 小谷 強志

今年で福山大学薬学部も30周年という節目を迎え、8月5日に記念式が行われた。私も卒業生として出席させて頂き、久しぶりに先生方や同級生

と会いたつかしい学生時代を思い出した。

記念講演会として、前福山大学薬学部教授 赤池昭紀先生が「6年制薬学教育は何を目指しているか～これまでの経緯と今後の展望～」についてお話しされた。平成18年より新たに6年制の薬学教育が始まり、高度な職能を基盤とする薬剤師を育成する事が目標となった。またこの教育改革は医療への貢献が目的であり、その為には基礎研究を大事にして知識・技能・態度をバランスよく身に付ける質の高い教育の維持向上が必要である。

今後は、薬剤師は薬の専門家として積極的に医療チームに参画し、薬学部は医療機関との連携を深め、企業・官公庁・他学部との人材提供・交流・共同研究等を行う事が重要でありそれが社会貢献に繋がるとお話された。

次に薬学部長の吉富先生が「福山大学薬学部6年制教育の特長とその成果」についてお話された。福山大学は設立当初から臨床薬剤師の養成を目指しており、全国初の試みも多くなされていた。

病院実務実習、保険薬局実習の必須化や模擬薬局でのプレトレーニング等である。また早期体験学習、高齢者や5歳児との交流等に交流学习にも力を入れておられ、驚き感心した。

最後に卒業生である森先生から「近年の薬剤師業務の変遷と6年制薬学への期待」についてお話された。薬剤師には調剤技術・コミュニケーション能力・精神力が必要であり、笑顔で迅速に正しい情報を提供する事が大事であるとお話された。私も先輩のように患者様からあの薬剤師がいるから、あの人で良かったと思われる薬剤師を目指して行きたいと感じた。

記念式典の後、祝賀会が開かれた。ここでも多くのなつかしい顔に出会え、20年ぶりになるが思ったより？変わっていない同級生と交流を深める事が出来た。久しぶりに学生に戻ったような楽しい一日でした。

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

6月20日～7月19日



広島県健康福祉局薬務課 河村 隆宏

「第三次覚せい剤乱用期」といわれて久しくなりましたが、薬物乱用については、なかなかはどめがかからない状況が続いています。

近年では、「脱法ハーブ」「合法ドラッグ」等と称して、使用目的を偽装（「ビデオクリナー」、「お香」「アロマ等芳香剤」、「研究用試薬」等）して販売されている、違法ドラッグ（いわゆる脱法ドラッグ）による健康被害等が全国的に多く発生し、新たな社会問題となっています。

こうした薬物乱用問題を終息させるために、国においては「第三次薬物乱用防止五か年戦略」及び「薬物乱用防止戦略加速化プラン」の策定により、諸施策を実施しています。

その一環として「6. 26国際麻薬乱用撲滅デー」を広く普及し、薬物乱用防止を一層推進するための「ダメ。ゼッタイ。」普及運動が6月20日から1か月間、全国一斉に展開され、広島県においても次の事業を実施しました。

1 626ヤング街頭キャンペーン

6月24日（日）、薬剤師や保護司等のボランティアで構成されている広島県薬物乱用防止指導員協議会が主体となり、中・高生を中心としたヤングボランティアの協力を得て、県内9か所で総勢767人により啓発資材の配布や、国連支援募金の実施などの街頭キャンペーンを行いました。

2 サッカーJリーグでのキャンペーン

7月14日（土）に行われた、広島ビッグアーチでのサンフレッチェ広島の試合において、啓発資材の配布、啓発ビデオの放映を行いました。

3 「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金への協力
開発途上国等で薬物乱用防止活動に従事している民間団体（NGO）の活動資金を、ウィーンにある国連薬物犯罪オフィスを通じて支援するための募金に協力しました。

なお、昨年度は広島県で約145万円、全国で約3,600万円の募金が集まりました。

国や県では、薬物乱用問題に対して様々な施策を行っていますが、未だに大きな社会問題となっています。広島県としても、この問題に対してより一層、力を注いでいかなければならないと思っており、薬剤師会員の皆様方の、一層の御理解と御協力をお願い致します。



626ヤング街頭キャンペーン

◎広島県薬剤師会会員証(会員カード)◎

新規受付は平成21年8月末をもって
終了しました。

会員カードでWポイントがつきます。

Wポイントカードに
関するお問い合わせは

(株)和多利広島本社

Wポイントカード事務局

☎ 082-830-0230 平日10:00~18:00

Wポイントカードホームページ <http://www.watari.biz/>

Wポイントカードシステムでは、2000ポイント貯まると翌月2000円分のWポイント金券がお手元に届きます。



広島県Wポイントカード加盟店

平成24年8月1日現在

店舗名	TEL	店舗名	TEL	店舗名	TEL
広島市安芸区		住吉屋 楽々園店	082-943-4960	ひろしま国際ホテル 東風	082-240-0558
Edabrick	082-822-6667	ちから 五日市店	082-922-8661	広島第一交通(株)江波営業所	082-233-5871
ちから 船越店	082-824-0301	徳川 五日市店	082-929-7771	広島風お好み焼・鉄板居食家 徳兵衛 紙屋町店	082-247-2260
ちから 矢野店	082-888-5246	マダムジョイ 楽々園店	直営食品売場	福助タクシー(株)本社営業所	082-232-3333
マダムジョイ 矢野店	直営食品売場		082-943-8211	ポウル国際	082-244-4151
	082-889-2441			星ビル2F 知育玩具とオルゴール	082-249-3592
広島市安佐北区		広島市中区		星ビル3F ベビーワールド	082-249-6181
大野石油店 高陽町SS	082-842-1890	バー・サード・ウェーブ	082-247-7753	星ビル4F アンティークドール	082-246-0026
大野石油店 可部バイパスSS		英国式足健康法 リフレックス	082-248-7722	星ビル5F オルゴールティーサロン	082-249-1942
	082-819-0210	えびすの宴	082-243-6166	星ビルB1F メディカルフィットネス	082-242-0011
キャン・ドウ 可部店	082-814-7008	えひめであ	082-545-6677	マダムジョイ 江波店	直営食品売場
山陽礦油 かめ山SS	082-815-6211	大野石油店 牛田大橋SS	082-221-1511		082-532-2001
ちから 高陽店	082-841-4377	大野石油店 大手町SS	082-243-8351	マダムジョイ 千田店	直営食品売場
ちから マルナカ可部店	082-810-0877	大野石油店 西白鳥SS	082-221-8834		082-545-5515
徳川 高陽店	082-840-0300	大野石油店 八丁堀SS	082-221-3643	焼肉達人の店 寅	082-234-8929
徳川 サンリブ可部店	082-815-2775	okashimo	082-231-3221	横田印房	082-221-0320
広島市安佐南区		釜飯酔心 本店	082-247-4411	リビング事業社	リビングコミュニティカレッジ
エコール古市ショールーム	082-830-6161	寿司道場酔心 支店	082-247-2331		082-511-7706
エコール本部	082-877-1079	惣菜酔心 立町店	082-247-9581		
大野石油店 高取SS	082-872-7272	芸州 胡店	082-243-6165		
大野石油店 緑井SS	082-877-2008	桜井花店 本店	082-247-1808		
釜飯酔心 毘沙門店	082-879-2211	山陽礦油 相生橋SS	082-232-0145		
カメラのアート写夢 高取店	082-830-3588	しなとら パセーラ店	082-502-3382	広島市西区	
住吉屋 イオンモール広島祇園店	082-962-1121	体育社 本店	082-246-1212	井口家具百貨店	082-232-6315
ちから 祇園店	082-875-5003	ちから 本店	082-221-7050	大野石油店 旭橋SS	082-272-3766
ちから 西原店	082-832-5520	ちから 上八丁堀店	082-211-0122	大野石油店 井口SS	082-276-5050
ちから 八木店	082-830-0235	ちから 京口通店	082-502-6008	大野石油店 観音SS	082-231-6209
徳川 安古市店	082-879-9996	ちから そごう店	082-512-7854	大野石油店 商工センターSS	082-277-1266
広島第一交通(株)上安営業所	082-872-5410	ちから タカノ橋店	082-544-0002		
広島風お好み焼・鉄板居食家		ちから 十日市店	082-503-1089	大野石油店 横川SS	082-237-1864
徳兵衛 毘沙門台店	082-879-0141	ちから 中の棚店	082-504-6646	釜飯酔心 アルパーク店	082-501-1005
福助タクシー(株)古市営業所	082-877-0004	ちから 舟入店	082-294-7503	サイクルショップカナガキ 横川本店	082-231-2631
		ちから 堀川店	082-241-8230	サイクルショップカナガキ 己斐店	082-272-2631
		ちから 本通4丁目店	082-245-0118	サカイ引越センター	0120-06-0747
		徳川 総本店	082-241-7100		-532-1176
		徳川 フジグラン広島店	082-236-1145	茶房 パーヴェニュー	082-239-4004
		のん太鮨 パセーラ店	082-502-3383	車検の速太郎	082-238-0100
		ピカソ画房 本店	082-241-3934	車検の速太郎 カーケアプラザ	082-238-3939
		ひろしま国際ホテル 芸州 本店	082-248-2558	ちから アルパーク天満屋店	082-501-2701
		ひろしま国際ホテル スペインバルミカーサ	082-248-6796		
		ひろしま国際ホテル 空庭BISとろくろ	082-240-7556		

店舗名	TEL	店舗名	TEL	店舗名	TEL
広島市西区(続き)		広島風お好み焼・鉄板居食家 徳兵衛 広島新幹線店	082-263-0200		
ちから 井口店	082-278-3666	ホテルセンチュリー21広島 京もみじ	082-263-5531	福山市	
ちから 観音店	082-232-5686	ホテルセンチュリー21広島 フィレンツェ	082-568-5270	一心太助 福山本店	084-922-5611
ちから 己斐店	082-507-0505			エコール福山 ショールーム	084-981-3733
ちから 商工センター店	082-270-0390			山陽石油 住吉町SS	084-922-0939
ちから 中広店	082-532-4004			山陽石油 セルフ神辺SS	084-962-0693
徳川 南観音店	082-503-3039			山陽石油 セルフ福山平成大学前SS	084-972-7940
広島第一交通(株) (第1)	082-278-5511			山陽石油 多治米町SS	084-957-2601
広島第一交通(株) (平和)	082-278-5522			山陽石油 深津SS	084-922-5750
ホテルプロヴァンス21 スパラーザ広島	082-235-3930	安芸郡海田町		山陽石油 福山東インターSS	084-923-7835
ホテルプロヴァンス21 メイプル	082-235-3323	ちから 海田店	082-822-1711	山陽石油 南本庄SS	084-922-3181
マダムジョイ アルパーク店 直営食品売場	082-501-1112	徳川 海田店	082-824-0111	徳川 福山東深津店	084-929-2015
マダムジョイ 己斐店 直営食品売場	082-271-3211	ちから サンリブ府中店	082-890-2510	とんかつ徳 イトーヨーカドー福山店	084-971-0050
横川 ちから	082-292-5822	ちから 府中店	082-287-0933		
		ちから 向洋店	082-581-4321		
		広島第一交通(株)府中営業所	082-281-1191		
広島市東区		大竹市			
アリモト 本店	082-264-2929	カメラのアート写夢 本店	0827-57-7700		
大野石油店 広島東インターSS	082-508-5030	カメラのアート写夢 油見店	0827-53-5911		
サイクルショップカナガキ 戸坂店	082-220-2031				
ちから 尾長店	082-506-3505				
ちから 光町店	082-568-6855				
徳川 戸坂店	082-220-1818				
広島市南区		尾道市			
大野石油店 エコステーション出島	082-254-1015	瀬戸田すいぐん丸	08452-7-3003	三原市	
大野石油店 東雲SS	082-282-3993			ごはんや 広島空港店	084-860-8215
大野石油店 皆実町SS	082-251-9108			徳川 三原店	0848-62-8824
釜飯酔心 新幹線店	082-568-2251				
釜飯酔心 広島駅ビル店	082-568-1120	呉市			
惣菜酔心 アッセ店	082-264-6585	大野石油店 熊野団地SS	0823-30-1042	三次市	
銀河(えひめでいあ)	082-253-1212	大野石油店 呉SS	0823-21-4974	団炉り茶屋 やまぼうし	0824-69-2299
ごはんや 広島店	082-253-0300	体育社 呉店	0823-22-8880	さざん亭 三次店	0824-64-0375
サイクルショップカナガキ 東雲店	082-288-9101	ちから 呉駅店	0823-32-5532	平田観光農園	0824-69-2346
山陽磯油 大州SS	082-282-4478	徳川 呉中通り店	0823-23-8889	広島三次ワイナリー 喫茶ヴァイン	0824-64-7727
車検の速太郎 向洋店	082-890-9500	徳川 広店	0823-70-0600	広島三次ワイナリー パーベキューガーデン	0824-64-0202
ちから 出汐店	082-254-2455	広島風お好み焼・鉄板居食家 徳兵衛 呉駅ビル店	0823-24-0222	広島三次ワイナリー ワイン物産館	0824-64-0200
ちから 広島駅店	082-568-9121			フルーツレストラン まるめろ	0824-69-2288
ちから 福屋駅前店	082-568-2330				
ちから 本浦店	082-286-1119	庄原市			
ちから 的場店	082-262-6594	総商さとう ウィー東城店	08477-2-1188		
ちから 皆実4丁目店	082-250-0804				
ちから 皆実町店	082-253-3363	神石郡神石高原町			
ちから ゆめタウンみゆき店	082-250-2125	総商さとう 本店	08478-2-2011		
中国トラック	082-251-0110				
豆匠 広島本店	082-506-1028	廿日市市			
徳川 ジャスコ宇品店	082-250-0480	大野石油店 廿日市インターSS	0829-20-1189	その他	
徳川 ビッグカメラ・ベスト店	082-567-2388	キャン・ドゥ 廿日市店	0829-32-3387	Heart Leap Up HIROSHIMA	082-545-5277
徳川 南区民センター店	082-505-1620	ジョイ薬局	0829-32-3077	※会員登録で100ポイント、メールマガジンの受信ごとに1ポイント、メールマガジンアンケートに回答すると30ポイント以上(各号によって異なります)。	
		徳川 廿日市店	0829-32-1111	リースキン 家庭用事業部	
				広島支店	082-233-1141
		東広島市		広島北営業所	082-845-2882
		大野石油店 西条インターSS	082-423-3701	広島西営業所	0829-31-6161
		大野石油店 高屋ニュータウンSS	082-434-4411	広島東営業所	082-824-1411
		大野石油店 東広島SS	082-423-9197		
		カギのひゃくとう番	082-424-3110		
		髪処 ふくろう	082-497-3337		
		住吉屋 西条プラザ店	082-423-7878		
		体育社 東広島店	082-422-5050		
		徳川 西条プラザ店	082-424-0300		
		八本松タクシー	082-428-0023		

※ご利用金額100円に対するポイント値は、加盟店により異なります。 ※換算率は、1ポイント=1円となります。

※次のお取り扱いにつきましては、予め、ご利用加盟店へ直接お問い合わせ下さい。

1. クレジットカード支払のお取り扱い
2. クレジットカードご利用時のポイント付加の有無
3. ポイント付加対象外商品の有無
4. 団体・パーティーご利用時のポイント付加の有無

指 定 店 一 覧

平成24年 8 月 1 日現在

部 門	指 定 店	会 員 価 格	営 業 日 時	定 休 日	所 在 地	電 話 番 号
コム印・ 印鑑 ホテル	㈱入江明正堂	現金25%引、クレジット20%引	9:30～19:00	日曜、祝日、(8 月の土曜)	広島市中区新天地1-1	(082)244-1623
	㈱呉阪急ホテル	宿泊20%引、宴会5%引、婚礼 5%引、料飲10%引 外優待有	年中無休		呉市中央1-1-1	(0823)20-1111
	ANAクラウンプラザ ホテル広島	宿泊23%引、料飲5%引、婚礼 5%引、宴会5%引	年中無休		広島市中区中町7-20	(082)241-1111
	広島東急イン	宿泊シングル1,500円引・ツイン 3,000円引、婚礼10%引、レスト ラン5%引	年中無休		広島市中区三川町10-1	(082)244-0109
	福山ニューキャッ スルホテル	宿泊17%引、レストラン5%引、 宴会料理5%引、婚礼、料飲 5%引	年中無休		福山市三之丸町8-16	(084)922-2121
リース 会社	日立キャピタル㈱	オートローン3.6%、リフォーム ローン3.9% 外	年中無休	年末年始、夏期 休暇等当社指定 定休日を除く	広島市中区国泰寺町1-8-13 あいおい損保広島 T Y ビル 6F	(082)249-8011
家具	㈱河野家具店	店頭表示価格から5～20%引	9:00～19:00	毎週火曜 (火曜日が祝日 の時は営業)	呉市中通4-10-17	(0823)22-2250
	森本木工 西部	25～60%引き 赤札より10～ 15%	平日 8:30～18:00 年中無休	8/13～15、 12/29～1/4	広島市安佐南区中須2-18-9	(082)879-0131
看板	㈱サインサービス	見積額の10%割引		毎週土・日曜日、 祝日	安芸郡府中町柳ヶ丘77-37	(082)281-4331
警備	ユニオンフォレスト㈱	機械警備10,000円/月～、ホーム セキュリティ4,000円/月～、 保証金免除	平日 9:00～18:00	無休	呉市中央2-5-15	(0823)32-7171
	㈱全日警広島支店	月額警備料金10,000～15,000円 (別途相談)、機器取付工事代 20,000～30,000円、保証金免除	(土・日曜及び 祝祭日を除く)	土・日・祝日	広島市中区幟町3-1 第3山県ビル5F	(082)222-7780
建物	㈱北川鉄工所 広島支店	特別価格	平日 8:45～17:30	毎週土・日曜日、 祝日	広島市南区東雲本町 2-13-21	(082)283-5133
時計・宝石 ・メガネ ・カメラ	㈱ナカオカ	15～20%引(企画品、相場価格商 品は除く)		毎週水曜日、夏 期年末年始	広島市中区堀川町5-10	(082)246-7788
	㈱下村時計店	現金のみ店頭表示価格から10～ 20%引(一部除外品あり)	9:00～19:00	月曜日	広島市中区本通9-33	(082)248-1331
自動車	広島トヨペット㈱ Volkswagen南広島	特別価格			広島市中区吉島西2-2-35	(082)541-3911
書籍	㈱フタバ図書	現金のみ定価5%引(直営店のみ)		定休日不定	広島市西区観音本町2-8-22	(082)294-0187
	㈱紀伊国屋書店 広島店	現金のみ定価の5%引			広島市中区基町6-27	(082)225-3232
	ゆめタウン広島店				広島バスセンター6F 広島市南区皆実町2-8-17 ゆめタウン広島3F	(082)250-6100
食事・ 食品	お好み共和国 ひろしま村	全店全商品5%引			広島市中区新天地5-23	(082)246-2131
	㈱平安堂梅坪 対象店舗(デパート を除く直営店)	5%引	対象店舗(デパート を除く直営店)年中 無休9:30～19:00	日・お盆・年末 年始休業	広島市西区商工センター 7-1-19	(082)277-8181
レジャー	國富㈱広島営業所	Cカード取得コース45,000円、商品購 入：店頭価格より5%off、器材オー バーホール：通常価格より5%off	8:30～20:00	なし	広島市西区観音町13-9	(082)293-4125
	Diving Service海蔵	スキューバダイビング体験講習¥8,400 Cカード取得講習会¥5,000引き・器 材修理店頭価格より5%引き	11:00～20:00	なし	広島市中区南千田西町 1-8-101	(082)209-7422

部 門	指 定 店	会 員 価 格	営業日時	定 休 日	所 在 地	電 話 番 号
進物	㈱進物の大信	5～20%割引(但し弊社特約ホテル式場にての結婚記念品の場合を除く)(個別配送費 広島県内無料(2,000以上の商品))	6～9月 10:00～18:30 10～5月 9:30～18:00 年中無休・24時間営業	毎週火曜	広島市中区堀川町4-14	(082)245-0106
	(有)中山南天堂	5～25%(但し一部ブランド品食品を除く)	年中無休・24時間営業		広島市中区猫屋町8-17	(082)231-9495
総合葬祭	セルモ玉泉院 長束会館	祭壇金額定価2割引、 葬具(柩外)1割引	年中無休		広島市安佐南区長束2-4-9	(082)239-0948
	㈱玉屋	葬儀・花輪20%引、 生花5%引	年中無休		広島市南区段原南1-20-11	(082)261-4949
百貨店・ 婦人服・ 複写機・ ファックス	ひつじやサロン	店頭表示価格より10%引(一部除外品有)	平日 9:00～17:30	不定休	広島市中区本通9-26	(082)248-0516
	ミノルタ販売㈱	特別会員価格	年中無休		広島市中区小町3-25 (ショールーム)	(082)248-4361
仏壇・ 仏具	㈱三村松本社	仏壇平常店頭価格より30～40% 引、仏具平常店頭価格より10～ 20%引(但し、修理費・工事費等 店頭販売品以外は除外する。)			広島市中区堀川町2-16	(082)243-5321
旅行	ひろでん中国新聞 旅行㈱本社・呉営 業所・三次営業 所・福山営業所	本人のみ 現金のみメーブル・トピック 自社主催商品3%引	平日 10:00～19:00 土・日・祝 10:00～17:00		広島市中区八丁堀16-14 第二広電ビル1F	(082)512-1020
	㈱日本旅行 広島八丁堀支店 (県内各支店)	赤い風船3%引、マッハ5%引、 ベスト3%引			広島市中区堀川町5-1 大内ビル1F	(082)247-1050
装飾	青山装飾㈱	特別価格	8:30～17:30	日・祝日、第2・ 4土曜日	広島市西区商工センター 5-11-1	(082)278-2323
介護用品	坂本製作所㈱ 介護事業部 福山営業所	車いす(アルミ製55%・スチール 製60%)、歩行補助ステッキ40% 引き	9:30～18:00	日曜・祝日休業	福山市卸町11-1	(084)920-3950
家電	㈱デオデオ外商部	デオデオ店頭価格より家電製品 10%引、パソコン関連5%引	9:30～18:30	土・日・祝日	廿日市市木材港南8-22	(0829)34-2508
保険	アリコジャパン 広島第一エージェ ンシーオフィス	無料保険診断サービス実施中	9:00～18:00 (平日)	土・日・祝日	広島市中区紙屋町2-1-22 広島興銀ビル9F	(082)247-3473 担当:小原(オハラ) 丸本(マルモト)
引越	㈱サカイ引越セン ター	通常価格より15%割引	年中無休(但し 11～13は休み)		広島市西区福島町2丁目36-1	0120-06-0747
会員制福 利厚生 サービス (中小企 業向け)	㈱福利厚生倶楽部 中国(中国電力グ ループ会社)	入会金(一法人)31,500円→無料、 月会費1,050円/人 サービス内容(一例)全10,000アイ テムが会員特別料金◆宿泊施設: 約4,000ヶ所 2,000円～、◆公共の 宿:1泊2,500円/人補助◆バックツ アー:10%OFF、◆フィットネス:1 回500円～、◆映画:1,300円等	9:00～18:00 (平日)		広島市中区国泰寺町1-3-22 E R E 国泰寺ビル6階	(082)543-5855
設備	株式会社クラタ コーポレーション	特別価格	サービスにつ いては24時間 365日受付対応	土日祭休	広島市中区橋本町7-27	(082)511-1110 (代)担当:桑田昭正

ご利用の際は、広島県薬剤師会**会員証**をご提示ください。

広島県立美術館「団体割引会員」について

本会では会員の皆様に割安な団体料金で広島県立美術館の展覧会を観賞していただける「団体割引会員」に登録しました。

会員の皆様には同伴のご家族、ご友人も含めお得な団体料金で展覧会をご覧ください。
是非ご利用ください。



強大な軍事力と交易による富を背景に「アドリア海の女王」と讃えられた、栄華なる水の都・ヴェネツィア。

現在でも、その栄光の軌跡は街のいたるところに受け継がれ、まるで中世から時間が止まったかのような独特の雰囲気求めて、年間2000万人もの観光客が、この小島に訪れています。

本展では、ヴェネツィア派の優麗な絵画をはじめ、ヴェネツィアン・グラスや、黄金時代の生活を彩った豪華な品々など、約150点の作品をヴェネツィア市立美術館群財団から借用し、ヴェネツィア一千年の歴史をめぐる旅へご案内いたします。

【割引の対象となる展覧会】

●世界遺産 ヴェネツィア展 魅惑の芸術一千年の都

平成24年10月6日（土）～11月25日（日）

一般：1,300円→1,000円

高校・大学生：900円→700円

小・中学生：700円→500円

※今後割引対象となる展覧会については改めてご連絡いたします。

〈問合わせ先〉

広島県立美術館

〒730-0014 広島市中区上幟町2-22

Tel：(082) 221 - 6246

Fax：(082) 223 - 1444

ホームページ：

<http://www1.hpam-unet.ocn.ne.jp/>

☆美術館受付にて、登録番号と団体名をお伝えください。

広島県立美術館 団体割引会員登録

団体番号：110068

団体名：社団法人 広島県薬剤師会

◆ 県 薬 だ よ り ◆



県薬より支部長への発簡

- | | | | |
|-------|--|-------|--|
| 6月19日 | 医薬分業関係資料（「薬と健康の週間」啓発資材）のお申し込みについて（照会）（各支部長） | 7月23日 | 中国四国厚生局と広島県による集団指導の実施について（通知）（各支部長） |
| 6月20日 | くすりと健康啓発事業実施計画表の提出について（依頼）（各支部長） | 7月24日 | 医療事故情報収集等事業「医療安全情報No.68」の提供について（各支部長） |
| 6月21日 | 第45回日本薬剤師会学術大会（於浜松市）への参加助成について（追加）（各支部長） | 8月3日 | 第33回広島県薬剤師会学術大会の会員発表について（依頼）（各支部長） |
| 6月22日 | 夏期休業について（各支部長） | 8月10日 | 平成24年度厚生労働省予算事業「在宅医療提供拠点薬局整備事業」について（通知）（各支部長） |
| 6月22日 | 福祉医療費公費負担事業にかかる受給者証の更新について（通知）（各支部長） | 8月10日 | 応需薬局リスト「ファックスをご利用ください」の確認及び必要部数について（依頼）（各支部長） |
| 6月25日 | 「日本薬剤師会サポート薬局制度協力薬局証」の送付について（通知）（各支部長） | 8月17日 | 新聞への広告掲載について（通知）（各支部長） |
| 7月6日 | 医療事故情報収集等事業第29回報告書について（通知）（各支部長） | 8月17日 | 平成24年度薬事功労者及び薬事功労団体の知事表彰に係る被表賞候補者の推薦について（各支部長） |
| 7月12日 | 第45回日本薬剤師会学術大会（於浜松市）への参加助成について（通知）（各支部長） | | |
| 7月12日 | 応需薬局の夏季休業期間調査について（依頼）（各支部長） | | |
| 7月18日 | 中国四国厚生局と広島県による社会保険医療担当者の集団的個別指導の実施について（通知）（各支部長） | | |
| 7月19日 | 医療機器・医薬品の研究・開発等に関するアンケートの実施について（依頼）（各支部長） | | |
| 7月23日 | がん対策ポスター・チラシの配付について（各支部長） | | |

◆平成24年5月常務理事会議事要旨

日 時：平成24年5月17日（木）

午後6時30分～8時50分

場 所：広島県薬剤師会館

出席者：加藤・野村・村上各副会長、豊見専務理事、
青野・小林・重森・田口・谷川・豊見・
中川・二川・政岡・松村・吉田・
渡邊各常務理事

欠席者：前田会長、木平・大塚各副会長、
有村常務理事

議事要旨作製責任者：小林啓二

1. 報告事項

(1) 4月定例常務理事会議事要旨（別紙1）

(2) 諸通知

ア. 来・発簡報告（別紙2）

イ. 会務報告（〳3）

ウ. 会員異動報告（〳4）

(3) 委員会等報告

（加藤副会長）

ア. 広島県健康福祉局障害者支援課来局

5月7日（月）加藤古市薬局に、広島県健康福祉局障害者支援課の担当者が来られ、広島県社会福祉審議会身体障害者福祉専門分科会の内容説明を受け、指定自立支援医療機関の新規1件、更新3件の審査を行い、承認したと報告された。

イ. 日本薬剤師会都道府県会長協議会（会長会）

5月16日（水）に東京・日薬で開催され、会長代理として出席し、都道府県薬剤師会の新会長9名の紹介があった。児玉会長の挨拶があり、来年6月に、日薬発足120周年にあたり、その記念大会に天皇陛下をお招きすること、非薬剤師の専務理事を置くことになったことが報告された。

次に、報告事項に入り、公益社団法人については、平成23年10月18日に内閣府へ認定申請を行い、3月27日に内閣総理大臣より認定書が届き、3月28日に厚生労働大臣より認可され、4月1日に登記を行い、正式に公益社団法人日本薬剤師会になったと報告があった。都道府県薬剤師会の内、公益2件、一般9件、支部薬剤師会の内、公益6件、一般13件が登記されたと報告された。

次に、平成24年4月26日（木）に東京高裁から、一般用医薬品のインターネット販売業者が、第1類・第2類医薬品の通信販売を行う権利の確認等を求めた裁判について、国側一部敗訴の判決が言い渡され、国はこの判決を不服として最高裁判所へ上告し、日薬も賛同すると報告された。

次に、7月29日（日）発明会館ホールに於いて、日本薬剤師研修センターと共催で、平成24年度登録販売者のための一般用医薬品基礎知識研修会を開催すると報告された。

次に、高度管理医療機器等の販売等に係る継続研修会については、今年度も各都道府県で

開催してほしいとの要望があった。

次に、生涯学習支援システム3,711人、広島県は134人の登録があると報告された。

次に、薬学教育モデル・コアカリキュラム改訂に関する専門研究委員会が開催されたと報告された。

協議に入り、公益社団法人化に伴い、日薬役員が30名から20名に減少することなどから、各ブロックに、「ブロック世話人」を置くことに決まったと報告された。

（野村副会長）

ア. 監査会

4月26日（木）に開催され、水戸・児玉各監事に平成23年度会務執行状況及び収支決算について監査を行ってもらい、承認されたと報告された。

イ. 全体理事会

4月27日（金）に開催され、役員出席ということで報告は割愛された。

ウ. I P P N W 日本支部（J P P N W）理事会・総会、広島県支部総会

4月28日（土）に広島医師会館で開催され、今年は、第20回核戦争防止国際医師会議世界大会が、8月24日（金）から26日（日）まで広島国際会議場で開催されるため、それについての説明が主だったこと、事業報告、収支決算、事業計画案、収支予算案、人事等について検討し、各支部からの近況報告があった。確井会長は欠席されたと報告があった。

エ. 子育て応援団すこやか2012打合せ

5月9日（水）に開催され、5月19日（土）・20日（日）広島グリーンアリーナで開催される子育て応援団すこやか2012の出展内容を検討したこと、依頼があった時点で内容が決められていたため、前回同様、ラムネを分包機で分ける体験コーナー、白衣を着て写真を撮影する内容で決まった。今回は、お薬で困ったことがあるか具体的に質問し、お薬相談をすることになったこと、今まで業者の厚意で分包機を無料で借りていたが、今回から搬入費のみ支払うことになったと報告された。

オ. 平成24年度「看護の日」広島県大会

5月13日（日）に西区民文化センターで開催され、県知事が出席され、ひろしまナインゲール賞表彰式（知事表彰）があり、続いて、旭川市旭山動物園長の特別講演「命を見つめて～命をととして伝えること～」があったと報告された。

（村上副会長）

ア. 6年制薬局実務実習受け入れ説明会

4月26日（木）に広島県薬剤師会館で開催され、この説明会は西部開催であったこと、各大学からの説明、第三者委員会のトラブル事例等の発表、各大学個別の懇親会・連絡会があったと報告された。

また、今日、広島国際大学から、早期体験学習を9月24日（月）から27日（木）に開催すると連絡が入ったと補足された。

イ. 日本薬剤師会総会議事運営委員会

5月9日(水)、16日(水)に東京・日薬で開催され、中国ブロックの議事運営委員として出席し、6月23日(土)・24日(日)に開催される第79回日本薬剤師会定時総会の運営確認等を行った。初めての公益社団法人総会のため、理事・議長・副議長・監事の選任等があること、理事選任は信任投票になること、6月2日(土)日薬代議員中国ブロック会議で詳細説明をすると報告された。

ウ. 保険薬局部会担当理事打合せ

5月11日(金)に開催され、各事業の担当役員を決めたこと、本年度から「在宅服薬管理推進委員会」、「在宅緩和ケア検討委員会」を1本化し、「在宅医療・介護対応委員会」とし、委員の選考した。「医療安全委員会」を設け、委員の選考を行ったこと、四師会の医療安全への対応と平行して事業を進めていくこと、調剤過誤防止マニュアルの見直しをすると報告された。本会ホームページに薬剤師居宅療養管理指導連絡票を掲載すること、本年度も、全国健康保険協会広島支部とのブラウンバッグ運動を行い、今回は成人全般を対象としたことが報告された。本会ホームページの「在宅訪問が可能な応需薬局リスト」は、支部主体で提供していくこと、最後に、突合点検、調剤報酬改定に関する保険請求Q&Aの説明があったと報告された。

(豊見専務理事)

ア. 中国四国厚生局指導監査課来会

4月26日(木)の指導監査課の来会は、5月17日(木)に開催予定の平成24年度社会保険医療担当者(薬局)指導打合会の事前打合せであったと報告された。

イ. 平成24年度社会保険医療担当者(薬局)指導打合せ

5月17日(木)に開催され、本年度は8月以降、集団指導は2回(484薬局)、集団的個別指導は1回(114薬局)、新規個別指導(47薬局)、個別指導(57薬局)が行われること、担当役員立会の協力依頼があり、詳細は会誌7月号に掲載すると報告された。

次に、基準調剤加算における開局時間に関する基準要件は、地域の保険医療機関や患者の需要に対応できるよう求めているもので、平日(土曜日を含む。)の日中の時間帯については、特定の保険医療機関の休憩時間に応じた一時閉局となっていないこと、診療時間外や休診日(半日もしくは全日)と完全に合わせて閉局している場合は、要件は満たさないものとして取り扱うこと。ただし、①当該保険薬局における特定の保険医療機関に係る処方せんによる調剤の割合が70%以下である場合、②当該閉局時間もしくは当該閉局日を活用して在宅薬剤管理指導を恒常的に実施している場合、③特定の保険医療機関は休診しているにもかかわらず日曜日でも開局している場合、④当該薬局における1週間の総開局時間

が特定の保険医療機関の1週間の総診療時間を超えている場合は、要件は満たしていると解釈されることが決まったと報告された。要件を満たさない場合は、経過措置期間の6月中に、中国四国厚生局に辞退届を提出しなければならないこと、開局時間を変更する場合は、保健所に「変更届書」を、中国四国厚生局に「届出事項変更届」を提出する必要があると補足された。

(青野常務理事)

ア. 広報委員会

5月15日(火)に開催され、会誌7月号の内容、原稿依頼等について検討したと報告された。

(重森常務理事)

ア. 業務分担④担当役員打合せ

5月14日(月)に開催され、事業計画について検討したこと、(1)薬剤師倫理の向上については、新規加入薬局に継続して薬剤師倫理規定を配布すること、(2)日本薬剤師会制定「広島県薬剤師会認定基準薬局」制度の推進については、日薬の公益社団法人化に伴い基準薬局制度が変わる可能性があるため、動向をみること、(3)日本薬剤師会サポート薬局制度への協力については、積極的に参加すること、(4)薬局業務運営ガイドライン等各種指針の活用による薬局業務の整備・充実については、県業務課へガイドラインの見直しについて相談することになったこと、(5)医薬品適正使用の推進(対面販売・服薬指導・相談業務の強化)については、特に、対面販売の推進を継続して行うこと、(6)医薬品情報の収集・整理・提供の支援については、薬事情報センターと協力していくこと、(7)医薬品の休日・夜間供給体制の確立・支援については、緊急連絡先シールの作成配布を検討すること、(8)ブラウンバッグ運動推進へ(9)薬局機能情報公開制度への対応については、毎年2月末までに報告することを周知徹底すること、(10)薬局製剤等薬局医薬品の活用については、ルールに基づいて指導していくこと、(11)医薬品副作用被害救済研究・振興調査機構への協力については、ポスター配布等の協力をすること、(12)薬局における医療安全管理体制の充実については、業務手順書を作り替えないといけないこと、(13)高度管理医療機器等の販売等に係る継続研修の開催については、10月28日(日)に開催すること、場所は未定、内容はこれから検討すること、(14)認定基準薬局運営委員については、青野常務理事を運営委員長とすること、3月に行った薬局等に勤務する登録販売者アンケート結果については、回答率は60%、205店舗で285名の登録販売者が勤務していることがわかった。今後、研修会をどのようにするか検討していくと報告された。

豊見専務理事から、苦情処理委員会・薬局に

おける医療安全管理体制の充実については、苦情の事例等の情報公開が難しい状況であること、いい手段があれば教えてほしいと補足された。

村上副会長から、インシデントレポート、薬局ヒヤリ・ハット報告を周知徹底すること等、保険薬局部会も含めて検討するが補足された。

(谷川常務理事)

ア. 広報委員会

4月25日(水)に開催し、会誌5月号の最終校正を行ったこと、発送はGW明けになることが報告された。

5月8日(火)に開催し、新旧の委員が集まり、「どうしたら読んでもらえる会誌になるか」について検討したこと、7月号から2年間、新メンバーを2チームに分けて作業を行うこと、所得補償制度の案内を7月号に同封すること、福利厚生委員会からのお知らせとして、継続的に会員へ周知すること、ラジオ等広報活動については、2年前に行ったラジオの広報は、反響がなかったとの意見もあり、様子をみながら検討すること等が報告された。

イ. 会計部打合せ

5月9日(水)に開催され、新公益法人会計基準対応のソフトを導入すること、新新会計基準への移行作業を遅くとも9月までに完了したいこと、4月26日(木)の監査会で、水戸監事から薬剤師会史積立の取扱いについて指示があり、税理士に問い合わせをすること、(社)広島県薬剤師会職員退職手当支給規程が、昭和60年4月1日から変更されておらず、広島県を参考に見直しをする方向で進めることになったと報告された。

ウ. 第56回広島県病院薬剤師会総会

5月12日(土)にエソール広島で開催され、滞りなく総会が終了したと報告された。

(豊見常務理事)

ア. 日本薬学生連盟加盟サークル薬剤師の職能の広がりについてのワークショップと交流会

4月22日(日)に広島国際大学広島キャンパスで開催され、在宅訪問指導、薬剤師職能、薬局業務についてワークショップがあり、40名の参加があったと報告された。

また、6月23日(土)・24日(日)に川添哲嗣先生を講師として呼びし、模擬患者ワークショップを行う予定の紹介があったと報告された。

イ. 中国新聞取材(資料1)

5月10日(木)南海老園豊見薬局に中国新聞社の担当者が来られ、地対協のアンケートを取り纏めた関係で取材を受けたこと、5月16日の中国新聞朝刊に記事が掲載されたと報告された。

ウ. 東広島支部研修会(J P A L S)

5月16日(水)に東広島保健医療センターで開催され、24名の参加があり、日薬の生涯学習支援システム「J P A L S」の説明をした

と報告された。

(石原事務局長)

ア. 第62回社会を明るくする運動広島県推進委員会(資料2)

5月16日(水)で広島グリーンアリーナで開催され、130名の出席があり、県知事から、広島県では、刑法犯認知件数はピーク時の約6万件から半減しているが、少年非行の低年齢化や高齢者を狙った振り込め詐欺などの悪質な犯罪が増えており、安全・安心な広島県の実現に取り組みたいと挨拶があったこと、議事に入り、議長選出、実施要綱の策定、モデル地区の輪番が決定したと報告された。

また、6月6日から毎週水曜日の午前中、2カ月間、広島大学薬学部へ講師として行くことが報告された。

2. その他の委員会等報告事項(野村副会長)

(1) 平成24年度第1回広島県医療審議会

5月11日(金)に県庁・北館で開催され、木平副会長の推薦で、広島鉄道病院の岡本知子先生が委員として出席されたと報告された。

3. 審議事項

(1) 支部長・理事合同会議の提出議題及び支部役員等業務分担表について(資料3)(野村副会長)

5月27日(日)午後1時30分～ 於 広島県薬剤師会館
会議提出議題・配布資料について説明があり、議題が訂正・追加された。

(2) 公益社団法人青少年育成広島県民会議総会の出席について(資料4)(野村副会長)

日 時：6月13日(水) 午後1時30分～
場 所：広島YMCA国際文化ホール
石原事務局長が出席することになった。

(3) 平成24年度「赤十字社資募集」への協力について(資料5)(回覧)(野村副会長)

役員有志からの協力があった。

(4) 「あいサポート研修」にかかる日程照会について(資料6)(野村副会長)

5月21日(月)開催の業務分担①担当理事打合せで検討することになった。

(5) 日本OTC医薬品協会作成小冊子「セルフメディケーションハンドブック2012」の購入について(資料7)(野村副会長)

昨年度：有料分1500冊＋無料分100冊注文(薬局1冊配布)

有料分：1冊25円(昨年度と同額)
3,100冊注文し、全会員へ会誌7月号送付時に配布することが決まった。

(6) 第24回アジア薬剤師会連合学術大会(F A P A学術大会)に係る参加募集について

期 間：9月13日(木)～16日(日)

(資料8)(村上副会長)

場 所：インドネシア

今回は、参加しないことになった。

(7) ピンクリボンdeカーブについて(資料9)

(野村副会長)

日 時：6月10日(日)午後3時試合開始

場 所：MAZDA Zoom-Zoomスタジアム広島

今回は、参加協力はしないこと。今後、グッズ等の販売等で協力する方向で決まった。

- (8) 平成24年度薬物関連問題相談研修及び生徒指導担当教員・養護教諭等薬物関連問題研修会の参加について(資料10)(野村副会長)
(昨年度：薬事情報センターより出席)

広島県薬剤師研修協議会の研修会カレンダーにアップし、5月19日(土)に開催される広島県学校薬剤師会総会で紹介してもらうことになった。

- (9) 後援、助成及び協力依頼等について

- ア. 第14回薬害根絶フォーラムの協賛について(資料11)(野村副会長)

日 時：11月24日(土) 午後1時30分～

場 所：広島大学医学部5階講義室

主 催：全国薬害被害者団体連絡協議会
(初めて)

後日、全国薬害被害者団体連絡協議会担当者から、直接内容を聞き、改めて検討することになった。

4. その他

- (1) 次回常務理事会の開催について(野村副会長)

6月21日(木) 午後6時(議事要旨作製責任者【予定】有村健二常務理事)

- (2) 平成24年度広島県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の後援名義使用について(野村副会長)
期 間：6月20日(水)～7月19日(木)
主 催：広島県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実行委員会

(本年度：承諾済)

- (3) 健康ひろしま21推進協議会の委員の推薦について(野村副会長)

推薦者：中川潤子 常務理事

(推薦済、前任者：藤山りさ常務理事)

- (4) 広島県がん対策推進協議会に係る委員の推薦について(野村副会長)

広島県がん対策推進協議会委員：大塚幸三

〃 緩和ケア推進部会委員：青野拓郎

(前期に引き続き推薦済)

- (5) 広島市作成のチラシへの電話番号掲載について(資料12)(野村副会長)

(本年度：承諾済)

- (6) 原田康夫氏テノールリサイタルについて(資料13)(野村副会長)

日 時：5月26日(土) 午後5時30分～

場 所：アステールプラザ 大ホール

チケット：5枚

(チケット希望者は事務局まで)

- (7) 広島国際大学2012年度春の健康フェアのチラシについて(資料14)(野村副会長)

期 日：4月26日(土)・27日(日)

場 所：紙屋町シャレオ中央広場

(名義後援：承諾済)

- (8) IPPNW日本支部(JPPNW)報告冊子について(野村副会長)

- (9) 支部等総会の開催について(野村副会長)

広島県学校薬剤師会 5月19日(土)

於 広島県薬剤師会館

廿日市支部 5月20日(日)

於 広島サンプラザ

東広島支部 5月24日(木)

於 HAKUWAホテル

呉支部 5月24日(木)

於 呉市薬剤師会館

三原支部 5月26日(土)

於 三原国際ホテル

安芸支部 6月3日(日)

於 サンピア・アキ

広島支部 6月9日(土)

於 広島県薬剤師会館

尾道支部 6月16日(土)

於 ナカタ・マックコーポレーション

◆平成24年6月常務理事会議事要旨

日 時：平成24年6月21日(木)

午後6時～午後8時55分

場 所：広島県薬剤師会館

出席者：前田会長、大塚・加藤・野村・村上各副会長、
青野・有村・小林・重森・田口・谷川・

豊見・中川・政岡・松村・吉田・

渡邊各常務理事

欠席者：木平副会長、豊見専務理事

議事要旨作製責任者：有村健二

1. 報告事項

- (1) 5月定例常務理事会議事要旨(別紙1)

- (2) 諸通知

ア. 来・発簡報告(別紙2)

イ. 会務報告(〳3)

ウ. 会員異動報告(〳4)

- (3) 委員会等報告

(前田会長)

ア. 広島県薬剤師会学校薬剤師部会打合せ

5月19日(土)に開催され、学校薬剤師会と一体化に向けて会費等、今後の連携について支部担当の先生方のご意見を伺ったと報告された。

イ. 平成24年度第1回公益社団法人化特別委員会

5月19日(土)に開催され、弁護士3名をお招きして、タイムスケジュール等の話をした。すでに公益法人化された静岡県、大分県の資料を集めて検討中であると報告された。大分県での検査連絡協議会の際に、検査センターの見学も行った。上水道水のタンク車を配備していると報告があった。

ウ. 第41回広島県薬剤師会総会

5月27日(日) 於 広島県薬剤師会館

エ. 広島県地域包括ケア推進センター開所式

広島県地域包括ケア推進センター関係団体等連絡会議

6月1日(金) 広島県健康福祉センターにて

開催された。センター長は、山口昇先生で、地域包括ケア推進センターは、全国で初めて設置されたと報告された。

オ. 広島都市圏の医療を考える懇話会

6月11日（月）県庁・北館で開催され、医療のあるべき姿について広く議論をした。医療人の充実と再教育など、外国との対比等、四大病院の（広島・県病・市民・日赤）の現状と将来についての話があったと報告された。

カ. 財団法人広島県地域保健医療推進機構理事会

6月12日（火）広島県健康福祉センターにて開催され、予算と役員の交代などについて承認されたと報告された。

キ. 平成24年度試験検査センター連絡協議会

6月14日（木）・15日（金）大分県薬剤師会館で全国の検査センター担当者を集めて開催された。水道法の改正、ジェネリック、脱法ドラッグ等についての話ががあったと報告された。

ク. 厚生労働省及び広島県総務局総合特区プロジェクトチーム来会

6月20日（水）に厚生労働省の飯村課長補佐が来会され、尾道の医療特区の話が頓挫していることの報告を受けたと報告された。

（前田会長、加藤副会長）

ア. 平成24年度第1回広島県地域保健対策協議会定例理事会

6月6日（水）広島医師会館にて開催され、24年度事業計画と予算の承認を行い、今年度の地対協研修会は、10月21日（日）に三次で開催されることが報告された。

（大塚副会長）

ア. 平成24年度広島県毒物劇物安全協会通常総会

5月11日（金）にホテルニューヒロデンで開催された。山陽道の事故で積み荷の薬品が川に流れてしまい、浄化するのに手間取ったことや、江田島で農薬が管理不備のため、行方不明となった事故があった等が報告された。

イ. ピンクリボンキャンペーンin広島実行委員会

5月23日（水）本通ドムスで開催された。これまでピンクリボンdeカーブ等キャンペーンへの協力を広島市の会員へお願いしていたが、次回からは、他地区からも協力を得られるように、事前に広報していきたいと報告された。ピンクリボンdeカーブが広島と三次で開催されたと報告された。

ウ. 第1回あいサポートキャラバン研修会

6月4日（月）に南区福祉センターで開催され、参加者にはバッヂが配布されるとの説明があった。

エ. 広島県がん対策推進協議会

6月11日（月）県庁・北館で開催され、今年度の事業計画について協議した。がん検診受診率を向上させるために、現状と課題と今後の方向性について協議されたと報告された。

オ. 広島県健康福祉局がん対策課来会（資料1）

6月18日（月）に来会され、「がん対策サポート薬剤師」の実施事業について説明があ

り、協議した。150名の薬剤師を養成し、店頭でがん検診の受診勧奨をするということであった。今後、人選等について業務分担1で検討すると報告された。

（加藤副会長）

ア. 広島県後期高齢者医療広域連合来局

5月21日（月）山本事務局長ほか3名が加藤古市薬局に来局され、広島県の後期高齢者医療広域連合の概要について説明を受けたと報告された。

イ. 広島国際学院大学プレゼミナールⅠ

5月23日（水）広島国際学院大学現代社会学の学生60名を対象に、アルコールの害、たばこの害、薬物乱用防止について講義したと報告された。

ウ. 広島大学大学院医歯薬保健学研究科・医歯薬保健学研究科設置記念講演会・記念式典・祝賀会

5月26日（土）にリーガロイヤルホテル広島で県知事は多数参加され、盛大な会であった。また、大学院医歯薬保健学研究科長は、小林正夫先生と報告された。

エ. 業務分担⑦担当役員打合せ

6月5日（火）に開催され、行事予定について検討した。メールニュースの配信について会誌に広告すること、無料職業紹介を機能させるために、薬科大学へ訪問し、地元への就職活動事業を行った山口県薬を参考にして、県内の薬科大学から情報収集をすることとしたと報告された。

（野村副会長）

ア. 業務分担①（県民の福祉・医療・保健衛生向上のための活動）担当理事打合せ（資料2）

5月21日（月）に開催され、今年度事業計画について決定した。圏域地域保健対策協議会研修会、プライマリ・ケア研修会への協力すること。薬草に親しむ会、県民公開講座、薬事衛生指導員研修会の日程を決定したと報告された。

イ. 支部長・理事合同会議

5月27日（日）於 広島県薬剤師会館

ウ. 薬学生実習の見学（検査センター・薬事情報センター）についての打合せ

5月31日（木）に開催し、1期と2期の実習期間中の日程について検討し、まず、1期は、6月19. 20. 26～18日の5日間、10：30～12：00とし、一日につき学生5名までの見学を、募集中であると報告された。

エ. 全国薬害被害者団体連絡協議会来会

6月1日（金）全国薬害被害者団体連絡協議会の栗原氏と小澤教授（広島大学）来会。

オ. 広島県薬剤師会「地対協WG」（資料3）

6月4日（月）に開催され、今年度のテーマ・内容について検討した。テーマは「チーム医療として薬剤師の出来ること」に決定したと報告された。

カ. 第23回ジュノー記念祭

6月17日(日)広島平和公園ジュノー記念碑前で開催され、参加したと報告された。

キ. 薬務課新年度事業説明会(資料4)

6月18日(月)に開催され、事業計画について説明があった。

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動は、6/20～7/19、ヤング街頭キャンペーンは、6/26～6/24の予定。

医療関係者に医療機器の開発における薬事規制上の課題調査(アンケート)を委託したいとの報告があった。

(村上副会長)

ア. 広島県薬剤師会学術大会実行委員会(資料5)

5月18日(金)、6月15日(金)の両日開催され、テーマと、構成内容について検討し、テーマは、「拓け 新たな薬剤師界を!」特別講演は、CDTMをテーマに、弁護士の赤羽根先生と名城大学大津史子先生に依頼することにしたと報告された。

イ. 業務分担③担当理事打合せ

5月22日(火)に開催され、事業計画について検討したと報告された。

ウ. 日薬代議員中国ブロック会議

6月2日(土)・3日(日)ANAクラウンプラザホテル広島にて開催され、代表質問の取りまとめを行い、今年度は、広島から青野常務理事が代表質問することになったと報告された。

エ. 薬局実習受け入れ実行委員会

6月7日(木)に開催され、認定実務実習指導薬剤師の養成について検討し、WSやビデオ講習会、フォローアップ研修会の開催日程と内容について協議したことが報告された。また、県薬ホームページに各薬学部の実習関連のホームページをリンクすることにし、指導薬剤師が利用できやすいようにしたと報告された。

オ. 第764回社会保険診療報酬支払基金広島支部幹事会

6月8日(金)支払基金広島支部にて開催され、事業報告があったと報告された。

カ. 平成24年度広島県薬物乱用対策推進本部幹事会議

6月14日(木)県庁・本館で開催された。大阪での事件を受けて、刑期を残しての執行猶予となれば、必ず保護観察が付き、保護司が関与できるため、積極的に再犯防止のフォローアップができるなどの話があったと報告された。

キ. NPO法人広島県介護支援専門員協会定期総会

6月16日(土)アステールプラザにて開催され、メーブルヒル病院広島県西部認知症患者医療センター長井門先生を講師として、「認知症と薬物治療」についての講演があったと報告された。

(青野常務理事)

ア. 広報委員会

6月8日(金)、6月19日(火)に開催され、7月号会誌の校正を行った。また、JPALS簡単マニュアルを別冊で会誌に同封することとしたと報告された。

(田口常務理事)

ア. 広島県薬剤師会認定実務実習指導薬剤師養成講習会

6月17日(日)に、福山大学社会連携研究推進センターにて開催され、受講者は、講座アオが29名、講座イウが26名の参加であったと報告された。

(谷川常務理事)

ア. 広島県薬剤師研修協議会(資料6)

6月12日(火)にて開催され、24年度事業について協議した。昨年度、未開催の新薬剤師研修会を7/29に開催することと、新事業としての未就業薬剤師の支援について検討した。松村常務理事から、未就業薬剤師に研修会の案内や、会の事業についてどのように周知できるかすべがないことが発端となったことが説明され、薬剤師会として支援するために、県への薬剤師届出の要項を変更して、利用することができないか等、今後検討していくこととしたと報告された。

イ. 検査センターへの繰出金について

6月12日に、一般会計から455万円検査センターへ入金したと報告された。

(豊見常務理事)

ア. 広島支部研修会(JPALS)

6月13日(水)広島県薬剤師会館にて開催され、講師として出席した。広島県では、現在登録者200名で、会員の10%の登録を目標としたいと報告された。

(豊見・中川各常務理事)

ア. 子育て応援団すこやか2012

5月19日(土)・20日(日)広島グリーンアリーナにて開催され、例年どおり、ラムネ菓子を分包機で分包してもらい体験と、白衣を着用してもらい写真撮影をした。プログラム上では、お薬相談になっているが、人が集まらないので、来年度は、事前に検討したい。白衣を来た子どもを見て、お医者さんみたいから、薬剤師さんみたいという言葉も発せられるようになり、認知度が高くなってきたようであると報告された。

(中川常務理事)

ア. 健康ひろしま推進協議会

6月1日(金)県庁・自治会館会議棟にて開催された。広島県の健康寿命は全国で、男30位、女46位と低いため、今後、県民の健康をフォローアップするためのワーキング会議を設置することが承認されたと報告された。

イ. 広島県環境審議会第23回温泉部会

6月13日(水)県庁・本館で開催され、温泉掘削、動力装置許可申請が6件あり、了承されたと報告された。

(二川常務理事)

- ア. 平成24年度第1回ひろしま食育・健康づくり実行委員会
6月14日(木)広島県自治会館会議棟にて開催され、平成23年度の事業報告及び収支決算報告、平成24年度の事業計画及び収支予算について検討された。
フードフェスティバルは、10/27、28で開催予定。
小・中学生を対象とした、広島県お弁当さんコンクールが開催され、表彰者が決まったと紹介された。

(石原事務局長)

- ア. 日本薬剤師会組織・会員委員会費徴収検討ワーキング(資料7)
5月24日(木)、6月18日(月)東京・日薬で開催され、今後の会費の徴収方法や手数料の取り扱いについて協議されたと報告された。
25年度から摘要することは、ほぼ決定であるが、事務手数料については、意見が分かれたため、今後引き続き協議される予定である。
また、学生会員を特別会員として、日薬が直接募集することになったと報告された。
- イ. 広島県健康福祉局薬務課ほか訪問
6月8日(金)公益法人の窓口は公益法人グループだが、今後、薬務課でも相談に乗ってくれるとのことで、進捗状況等を報告し、課題等を相談した。検査センターの案件に関しては、薬剤師会しか出来ない事業(医薬品検査)に関しては公益事業として認められるであろうとの情報があったと報告された。
- ウ. 広島県医師会長碓井静照氏お別れの会
6月9日(土)リーガロイヤルホテル広島にて開催され、約1,200名の参列者があったと報告された。
- エ. 公益社団法人青少年育成広島県民会議総会(資料8)
6月13日(水)広島YMCA国際文化ホールにて開催された。23年度の決算、監査報告及び役員について原案どおり承認されたと報告された。

2. その他の委員会等報告事項(野村副会長)

(1) 支部等総会報告

- ア. 広島県学校薬剤師会総会 5月19日(土)
於 広島県薬剤師会館
- イ. 廿日市支部 5月20日(日)
於 広島サンプラザ
- ウ. 東広島支部 5月24日(木)
於 HAKUWAホテル
- エ. 呉支部 5月24日(木)
於 呉市薬剤師会館
- オ. 三原支部 5月26日(土)
於 三原国際ホテル
- カ. 福山支部 5月30日(水)
於 県民文化センターふくやま
- キ. 安芸支部 6月3日(日)
於 サンピア・アキ
- ク. 広島支部 6月9日(土)
於 広島県薬剤師会館

- ケ. 安佐支部 6月10日(日)
於 安佐南区総合福祉センター
- コ. 尾道支部 6月16日(土)
於 ナカタ・マックコーポレーション

3. 審議事項

- (1) 広島県地域保健対策協議会在宅医療体制検討特別委員会委員の推薦及び第1回在宅医療体制検討特別委員会の出席について(資料9)
(野村副会長)
○委員会名:在宅医療体制検討特別委員会
任 期:平成24年4月1日~平成25年3月31日
○第1回在宅医療体制検討特別委員会
日 時:7月9日(月) 午後7時~
場 所:広島医師会館
有村常務理事を推薦することとした。
- (2) 第38回広島県国保診療施設地域医療学会への出席について(資料10)(野村副会長)
日 時:8月25日(土) 午前8時50分~
場 所:広島市文化交流会館
大塚副会長が出席することとした。
- (3) 平成24年度広島県緩和ケア支援センターの薬剤師研修への参加について(村上副会長)
非会員からの申し込みの取り扱いについて協議し、非会員は受付しないこととした。
- (4) ジェネリック医薬品お願いカードへの表示について(資料11)(野村副会長)
カード裏面に「お薬相談電話」の電話番号を表示することが承認された。
- (5) 後援、助成及び協力依頼等について
ア. ロンドンオリンピックに出場する薬学生の応援について(資料12)(前田会長)
応援金:都道府県薬剤師会負担分の2万円支払うことが承認された。
- イ. 第20回IPPNW世界大会への支援方について(資料13)(野村副会長)
期 間:8月24日(金)~26日(日)
場 所:広島国際会議場
支援金:20万円支払うことが承認された。
- ウ. 第51回(平成24年度)広島県身体障害者福祉大会の助成(広告)について(資料14)
日 時:9月9日(日) 午前10時~
(野村副会長)
場 所:安芸高田市民文化センター「クリスタルアージョ」(安芸高田市吉田町)
主 催:一般社団法人広島県身体障害者団体連合会外
平成24年度:10,000円(広告1/5)の助成が承認された。
- エ. 第14回薬害根絶フォーラムの協賛について(資料15)(野村副会長)
日 時:11月24日(土) 午後1時30分~
場 所:広島大学医学部5階講義室
主 催:全国薬害被害者団体連絡協議会
日薬や他県がどのように対応したかを確認し、継続審議することとした。
- オ. 映画「アオギリにたくして」の後援名義の使用について(資料16)(野村副会長)

主 催：ミューズの里「アオギリにたくして
制作委員会
承認された。

4. その他

- (1) 次回常務理事会の開催について（野村副会長）

7月19日（木） 午後6時（議事要旨作製責任者【予定】重森友幸常務理事）

- (2) 平成24年度ゲートキーパー育成研修会の開催について（資料17）（野村副会長）

○日 時：7月28日（土） 午後1時～

場 所：広島健康福祉センター

○日 時：8月4日（土） 午後1時～

場 所：庄原ふれあいセンター

○日 時：8月18日（土） 午後1時～

場 所：まなびの館ローズコム（福山市）

- (3) 2012年度地域リハビリテーションセミナーin
広島のチラシについて（資料18）

日 時：7月8日（日） 午前10時～

（野村副会長）

場 所：広島YMCA国際文化センター

- (4) 支部総会の開催について（野村副会長）

広島佐伯支部 6月30日（土） 於 いつ
かいち巴里食堂

三次支部 7月6日（金） 於 三次グラ
ンドホテル

前田会長出席

- (5) 8月定例常務理事会の開催日について（野村副会長）

8月23日（木）とする。

- (6) 夏期休業について（野村副会長）

8月13日（月）・14日（火）・15日（水）

- (7) 「ダメ。ゼッタイ。普及運動」のリーフレットについて（野村副会長）

- (8) あいサポート運動のチラシ・パッチの配付について（野村副会長）

- (9) 広島県立美術館「フレデリック・バック展」
チラシの配付について（野村副会長）

「Pharmacist's Holiday～薬剤師の休日～」の募集で～す

広島県薬剤師会誌をもっともっと充実させようと、楽しい企画を掲載しています。

タイトルは「Pharmacist's Holiday～薬剤師の休日～」で、テーマはあなたが自由に描いてください。

どのような企画かと申しますと、趣味や特技があってもそれをなかなか披露したり発表したりする場がありません。そこで会誌の1ページを使い、絵画・写真・書道・得意料理のレシピ（お菓子も可）・俳句・サークル活動・休日の過ごし方など紹介して会員同士の交流に役立てていただき、また2カ月に1度の会誌を少しでも首を長く待っていただこうと考えてみました。趣味や特技は問いませんので、ドシドシ応募をお待ちしております。（できれば思い出やエピソードを添えてください。）

応募数を見て少しでも多く掲載させていただこうと思っておりますので宜しくお願いいたします。

作品は広島県薬剤師会事務局までお願いいたします。（とにかくなんでも応募してみてください。）

県薬日誌

日	付	行 事 内 容
6月21日	木	・平成24年度薬物関連問題相談研修及び生徒指導担当教員・養護教諭等薬物関連問題研修会 (広島県立総合精神保健福祉センター) ・常務理事会
22日	金	・薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック講演 (三原薬剤師会館) ・日本薬剤師会第3回理事会 (東京)
23・24日		第79回日本薬剤師会定時総会 (ホテルイースト21東京)
25日	月	・広島県健康福祉局医療・がん対策部長外来会 ・医療関連産業クラスター形式事業に係る委託について打合せ
26日	火	・全国公益法人協会中国地区6月期公益法人定例講座 (KKRホテル広島) ・第33回病院・薬局実務実習中国・四国地区調整機構会議 (就実大学)
27日	水	広島大学薬学部講義 (広島大学)
28日	木	・第45回中国地方社会保険医療協議会広島部会 (中国四国厚生局) ・平成24年度第1回「がん検診へ行こうよ」推進会議 (広島県自治会館)
30日	土	広島佐伯支部総会 (いつかいち巴里食堂)
7月1日	日	・平成24年度抗HIV薬服薬指導研修会 ・災害医療研修会「あなたの地域で災害が起きた時、あなたはどうしますか？」～災害医療と地域連携～ (熊本県薬剤師会)

日	付	行 事 内 容
2日	月	「薬草に親しむ会」現地下見 (広島市安佐北区南原峡)
4日	水	・広島大学薬学部講義 (広島大学) ・公益法人化打合せ ・広島県薬剤師会「地対協WG」
5日	木	広報委員会
6日	金	・三次支部総会 (三次グランドホテル) ・「広島県禁煙支援ネットワーク研修会」内容検討会
7日	土	佐村克己先生の受章祝賀会 (山口グランドホテル)
7・8日		平成24年度病院診療所薬剤師研修会 (広島国際会議場)
9日	月	・平成24年度ひろしま健康づくり県民運動推進会議総会 (広島県健康福祉センター) ・広島県地域保健対策協議会第1回在宅医療体制検討特別委員会 (広島医師会館) ・広島県がん対策推進協議会緩和ケア推進部会 (県庁)
10日	火	・日本薬剤師会平成24年度第2回理事会 (東京) ・リッグラフ・デモ機設置 ・平成24年度第1回広島県保険者協議会 (国保会館)
11日	水	・広島大学薬学部講義 (広島大学) ・日本薬剤師会日薬賞等選考委員会 (東京) ・日本薬剤師会第2回都道府県会長協議会(会長会) (東京) ・日本薬剤師会第64回共済部総会 (東京)
12日	木	平成24年度北方領土返還要求運動広島県民会議総会 (鯉城会館)
13日	金	・(株)じほう(日刊薬業)取材 ・平成24年度広島県薬物乱用対策推進本部会議 (鯉城会館) ・第765回社会保険診療報酬支払基金広島支部幹事会 (支払基金広島支部)

日	付	行 事 内 容
15・16日		第36回認定実務実習指導薬剤師養成のためのワークショップ中国・四国in福山 (福山大学薬学部)
17日	火	常務理事会打合せ
18日	水	・ 広島大学薬学部講義 (広島大学) ・ 第10回中国地方社会保険医療協議会総会 (KKRホテル広島) ・ 三原支部研修会 (JPALS) (三原薬剤師会センター薬局) ・ 広島県エイズ対策推進会議 (県庁)
19日	木	・ 平松広島県医師会会長来会 ・ (財)広島県地域保健医療推進機構来会 ・ 常務理事会 ・ 平松恵一先生を囲む会 (ホテルグランビニア広島)
22日	日	広島県青年薬剤師会総会
25日	水	広島大学薬学部講義 (広島大学)
26日	木	・ 「薬草に親しむ会」打合せ ・ 全国公益法人協会書いて学ぶ「公益法人の簿記入門」特別セミナー (広島市文化創造センター) ・ 日本薬剤師会会費徴収に係る公益法人制度改革全国担当者会議 (東京) ・ 第46回中国地方社会保険医療協議会広島部会 (中国四国厚生局)
27日	金	・ ミロク情報サービスパソコン設置 ・ 認定基準薬局制度運営協議会 ・ がん対策サポート薬剤師事業打合せ
28日	土	・ 広島県合同輸血療法委員会 (日本赤十字社中国ブロックセンター) ・ 平成24年度ゲートキーパー育成研修会 (広島県健康福祉センター)
29日	日	新薬剤師研修会 (広島国際大学広島キャンパス)

日	付	行 事 内 容
30日	月	広島県健康福祉局がん対策課計画推進グループ来会
8月2日	木	・ 広島県がん対策推進協議会第2回会議 (県立総合体育館) ・ 会計部打合せ
5日	日	・ 福山大学薬学部開設30周年記念式 (福山大学宮地茂記念館) ・ 6年制薬剤師誕生キャンペーン市民シンポジウム (東京) ・ 中国四国厚生局及び広島県による社会保険医療担当者の集団的個別指導 (広島市西区民文化センター)
6日	月	・ 公益法人化打合せ ・ 広島県禁煙支援ネットワーク第18回運営委員会 (広島県環境保健協会)
7日	火	財団法人広島県地域保健医療推進機構理事会 (広島県健康福祉センター)
8日	水	広島県薬剤師会「地对協WG」
9日	木	広報委員会
10日	金	・ 第766回社会保険診療報酬支払基金広島支部幹事会 (支払基金広島支部) ・ 薬局実習受け入れ実行委員会
11日	土	I P P N W日本支部臨時総会・世界大会実行委員会 (広島医師会館)
17日	金	公益法人化打合せ
19日	日	・ 広島県薬剤師会認定実務実習指導薬剤師養成講習会 ・ 中国四国厚生局及び広島県による集団指導 (広島市東区民文化センター)
20日	月	・ 広島都市圏の医療を考える懇話会 (第2回) (広島県庁・北館) ・ 第20回 I P P N W世界大会スタッフ説明会 (広島医師会館)

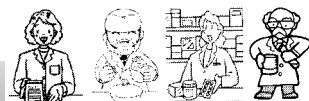
行事予定（平成24年9月）

- 9月1日(日) } 中国・四国会長会(松江・サンラポーむらくも)
 9月2日(日) }
- // 日本薬剤師会平成24年度一般用医薬品担当者全国会議(慶應義塾大学薬学部芝共立キャンパス)
- // 認定指導薬剤師フォローアップ研修会
- 9月4日(火) 広島県医薬品登録販売者協会厚生労働省後援平成24年度生涯学習研修会
- // 広島県薬剤師会 地対協 WG
- 9月6日(木) 平成24年度毒物劇物取扱者試験(安田学園キャンパス)
- 9月7日(金) 第767回社会保険診療報酬支払基金広島支部幹事会(支払基金広島支部)
- 9月9日(日) 第51回(平成24年度)広島県身体障害者福祉大会(安芸高田市民文化センター)
- 9/10(月)～9/17(月) 平成24年度内閣府自殺予防週間
- 9月11日(火) 日本薬剤師会平成24年度第7回理事会(東京)
- 9月12日(水) 平成24年度広島県立総合技術研究所保健環境センター一般公開(広島県健康福祉センター)
- 9月13日(木) シルバーサービス振興連絡協議会全国会議(広島市南区民文化センター)
- // 平成24年度第2回広島県医療審議会(県庁・北館)
- 9月15日(土) } 第74回九州山口薬学大会(北九州国際会議場ほか)
 9月16日(日) }
- 9月16日(日) けんみん文化祭ひろしま '12(三原市芸術文化センターポポロ)
- 9月20日(木) 常務理事会
- 9月22日(土) } リレー・フォー・ライフ・ジャパン2012in 広島(福山)(山市立東中学校
 9月23日(日) } グランド・福山すこやかセンター)
- 9月22日(土) } 認定実務実習指導薬剤師養成のためのワークショップ第37回薬剤師のた
 9月23日(日) } めのワークショップ中国・四国 in 岡山(就実大学)
- 9月23日(日) 認定指導薬剤師フォローアップ研修会(福山大学社会連携研究推進センター)
- 9月26日(水) 平成24年度アルコール関連問題応用研修及び平成24年度アディクション(嗜癖)問題研修(広島県立総合精神保健福祉センター)
- 9月30日(日) 薬草に親しむ会(南原峡周辺)(広島市安佐北区)

行事予定（平成24年10～11月）

- 10月3日(水) (仮称) 山本靖雄県議会議員25周年祝賀会
- 10月6日(土) 日本薬剤師会都道府県会長協議会(会長会)(静岡)
- 10月7日(日) 平成24年度全国薬剤師研修協議会実務担当者会議(アクトシティ浜松交流センター)
- 10月7日(日) } 第45回日本薬剤師会学術大会(アクトシティ浜松外)
- 10月8日(月) }
- 10月7日(日) } 第38回認定実務実習指導薬剤師養成のためのワークショップ(薬学教育者
- 10月8日(月) } ワークショップ) 中国・四国 in 広島(安田女子大学薬学部)
- 10月12日(金) 第768回社会保険診療報酬支払基金広島支部幹事会(支払基金広島支部)
- // 平成24年度広島県四師会役員連絡協議会(ANA クラウンプラザホテル広島)
- 10月14日(日) 認定基準薬局新規申請及び更新薬局、保険薬局指定申請薬局との共同研修会(福山商工会議所)
- 10月16日(火) 日本薬剤師会平成24年度第8回理事会(東京)
- 10月17日(水) 平成24年度薬事功労者厚生労働大臣表彰式
- 10/17(水)～23(火) 薬と健康の週間
- 10月18日(木) 常務理事会
- 10月21日(日) 平成24年度広島県地域保健対策協議会研修会(ハートピア平安閣(三次市))
- 10月22日(月) 広島県立広島皆実高等学校健康教育講演会(広島県立広島皆実高等学校)
- 10月27日(土) 広島県禁煙支援ネットワーク 運営委員会
- // 広島県禁煙支援ネットワーク 第10回研修会
- 10月28日(日) 高度管理医療機器販売等に係る継続研修会
- // 平成24年度広島県介護支援専門員実務研修受講試験(広島大学(東広島市鏡山))
- 11月8日(木) 第62回全国学校薬剤師大会(熊本ホテルキャッスル)
- 11月9日(金) 第769回社会保険診療報酬支払基金広島支部幹事会(支払基金広島支部)
- 11月9日(金) } 第22回日本歯科医学会総会(大阪国際会議場・インテックス大阪)
- 11月10日(土) }
- 11月10日(土) } 第51回日本役学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会
- 11月11日(日) } (島根県民会館、サンラポーむらくも)
- 11月11日(日) 第22回日本歯科医学会総会(大阪国際会議場・インテックス大阪)

会員紹介 ⑦④



三次支部

わた なべ ひろ と
渡 邊 浩 人

はじめまして。2年前に福山市から三次にやってきました、渡邊と申します。地域に根ざした信頼される薬局を目指して、三次市の地域医療に貢献できたら嬉しい限りです。今後とも宜しくお願い致します。



広島支部

せき ど りゅう た
関 戸 隆 太

この度、広島支部に入会致しました。現在は在宅業務に携わっております。趣味はサッカー、犬と戯れることです。今後ともよろしくお願い致します。



東広島支部

さ えき
佐 伯 めぐみ

東広島に来て約10年パートで働いていましたが、今年の春から正社員として頑張っています。仕事・家事・育児をこなすのは大変ですが、これからもみなさんと一緒に切磋琢磨していきたいです。よろしくお願い致します。



安芸支部

よし づか ち さと
吉 塚 知 里

今年2月に育児休暇から復帰し、そうごう薬局向洋駅前店に勤務しております。仕事と育児の両立を計りながら、毎日バタバタしながらも楽しく過ごしています。どうぞよろしくお願い致します。

会員紹介

原稿募集中

「会員紹介」への投稿をお待ちしております。



支部役員名簿

竹原支部

支部長 井上 俊 則
 副支部長 永井 清 之
 支部理事 谷 本 匠
 〃 阪 田 安 雄
 〃 中 山 陽 治
 〃 成 光 正 明
 〃 上 田 直 子
 〃 吉 原 千 枝
 〃 片 山 康 至
 監 事 谷 本 匠
 〃 倉 本 弘 史
 総務・庶務 永井 清 之
 〃 中 山 陽 治
 会 計 片 山 康 至
 県薬代議員 神 田 信 吾
 〃 阪 田 安 雄
 県薬予備代議員 中 山 陽 治
 〃 片 山 康 至

三原支部

支部長 多 森 繁 美
 副支部長 原 俊 樹
 〃 有 田 義 光
 支部理事 常 盤 周 作
 〃 中 村 勇 樹
 〃 肥 後 克 彦
 〃 岡 田 律 子

〃 森 本 久 美 子
 〃 森 広 亜 紀
 〃 玉 浦 秀 一
 〃 松 尾 一 法
 〃 佐 野 正 明
 監 事 玉 浦 巖
 〃 川 崎 富 士 江
 総務・庶務 森 広 亜 紀
 会 計 岡 田 律 子
 県薬代議員 原 俊 樹
 〃 有 田 義 光
 〃 常 盤 周 作
 県薬予備代議員 中 村 勇 樹
 〃 肥 後 克 彦
 〃 玉 浦 秀 一

尾道支部

支部長 田 辺 ナ オ
 副支部長 中 壽 美
 〃 児 玉 信 行
 支部理事 麻 生 祐 司
 〃 伊 駒 尊 子
 〃 唐 崎 浩 子
 〃 下 田 篤 子
 〃 井 上 美 智 子
 〃 横 田 い つ 子
 〃 恵 谷 展 幸
 〃 串 田 慎 也
 〃 金 光 瑞 恵

〃 佐 藤 人 士
 〃 平 田 和 正
 〃 楠 間 祥 博
 〃 柿 原 成 文
 〃 野々田 啓 介
 〃 平 井 貴 久 美
 〃 安 保 圭 介
 監 事 横 田 進
 〃 工 藤 重 子
 総務・庶務 麻 生 祐 司
 〃 中 壽 美
 会 計 伊 駒 尊 子
 〃 唐 崎 浩 子
 県薬代議員 伊 駒 尊 子
 〃 下 田 篤 子
 〃 横 田 い つ 子
 〃 横 田 進
 県薬予備代議員 恵 谷 展 幸
 〃 児 玉 信 行
 〃 金 光 瑞 恵
 〃 麻 生 祐 司

呉支部

支部長 大 塚 幸 三
 副支部長 小早川 雅 章
 〃 松 村 博 之
 〃 鷹 橋 照 子
 支部理事 佐々木 一 仁
 〃 林 充 代

〃	石 田 久美子	〃	政 岡 淳
〃	大 町 久 男	〃	三 上 芳 之
〃	花 岡 宏 之	支 部 理 事	高 野 美津江
〃	甲 田 清 子	〃	渡 邊 勝 一
〃	濱 崎 匡 史	〃	石 田 裕 康
〃	横 田 直 典	監 事	新 家 美津江
〃	大 塚 茂 雄	〃	中 村 徹 志
監 事	小勝負 俊 治	総務・庶務	中 本 明 春
〃	井 上 昌 之	〃	新 家 八千代
総務・庶務	松 村 博 之	会 計	八 木 鈴 恵
〃	鷹 橋 照 子	県薬代議員	杉 田 善 信
会 計	小早川 雅 章	〃	清 原 厚 子
〃	石 田 久美子	〃	中 本 明 春
〃	甲 田 清 子	県薬予備代議員	福 山 謙 太
県薬代議員	小早川 雅 章	〃	稲 住 俊 介
〃	松 村 博 之	〃	政 岡 淳
〃	佐々木 一 仁		
〃	大 町 久 男		
〃	林 充 代		
〃	中 嶋 都 義		
県薬予備代議員	石 田 久美子		
〃	小勝負 俊 治		
〃	花 岡 宏 之		
〃	濱 崎 匡 史		
〃	横 田 直 典		
〃	大 塚 茂 雄		

三 次 支 部

支 部 長	杉 田 善 信
副 支 部 長	中 元 卓 郎
〃	福 山 邦 子

支部だより

尾道支部／三原支部／安芸支部



23年度尾道薬剤師会支部総会

尾道支部 鍋加 和子



尾道も梅雨に入った6月16日(土)の18時より、ナカタ・コーポレーション3階会議室にて平成23年度尾道薬剤師会総会が通常開催されました。

その日はあいにく雨が降っていましたが、これもまた趣のある尾道の夜でした。

開催場所の近くには小さな川が流れています。山際の静かな住宅地で昔はホテルがいたような場所です。

この辺りは春には土手沿いに沢山の桜が咲きます。車で通るだけですが満開の桜はとても美しいものです。

皆様も是非一度ご覧になってはいかがでしょうか。

さてそろそろ本題に入りますね。

忙しい中多数の先生方がご出席下さいました。

来賓として広島県薬剤師会副会長の村上信行先生がご出席下さいました。

司会の串田先生が粛々と進行をされました。

田辺尾道薬剤師会会長・来賓の先生の挨拶の後、議長に山岡先生、副議長に私鍋加が選ばれました。

尾道薬剤師会会長他理事の先生方の再選・新任も決まりました。

議長の山岡先生の見事な仕切りのもと滞りなく粛々と総会は進行致しました。

諸般の事情により尾道薬剤師会のファックス会計もなかなか厳しく、今年7月から尾道市内の料金は処方箋一枚当たり60円から120円に引き上げ

る事等が了承されました。

総会は無事穏やかに終了することが出来ました。

ご協力下さいました多くの先生方にこの場をお借り致しまして厚く御礼申し上げます。

有難うございました。

総会の後は一階にあるレストランで楽しい食事会です。

学校薬剤師の関係で尾道市議会議員宇根本氏もご出席下さいました。

くじ引きで席が決まりますので、色々な先生方とお話する機会に恵まれます。

普段はお話することのないようなざっくばらんな楽しいお話も聞けます。

お酒も入り和やかなゆったりとした時間が流れて行きました。

この時ふと思いました。車で来るんじゃ無かったと・・・

帰る時もかなり雨は降っていましたが、優しい先生方とお会い出来てとても良い時間を過ごせました。

尾道薬剤師会の為に会長・副会長・各理事の先生方が陰で一生懸命にご尽力下さっています。

会員一同皆様にはいつも感謝致しております。

薬剤師の先生方のご活躍をお祈り申し上げます。



三原支部研修会 (JPALS)

三原支部 中村 勇樹

平成24年7月18日(水)三原支部の定期支部研修会に広島県薬剤師会常務理事 豊見敦先生を講師にお招きし「新しい自己研鑽システム J P A L S のねらいと使い方について」講習会を開きました。

生涯学習システム「J P A L S」は今年度の4月からスタート。

薬剤師にとって生涯学習は患者・国民の医療に対するニーズが多様化する中、責務と言っても過言ではではありません。すでにイギリスでは2002年から薬剤師の免許更新制度を導入しているそうです。

「J P A L S」導入にあたっては、6年制薬剤師の誕生が関係しています。卒後の生涯学習は各個人に委ねられ、薬剤師の職能の維持・向上のためには新しい生涯システム「J P A L S」が必要となったわけです。

「J P A L S」はポートフォリオシステム(学習記録システム)、eラーニングシステムを利用することができます。今までどちらかといえば受身型の研修会、講習会が中心だったのに対して、プロフェッショナルスタンダードを公表することで薬剤師が目指すべき目標が明確になりました。

(プロフェッショナルスタンダード)

1. ヒューマニズム(倫理)
2. 医薬品の適正使用(安全性、経済性)
3. 地域住民の健康増進(薬物乱用防止、セルメディケーション)
4. リスクマネジメント
5. 法律制度の遵守

各講習会、研修会はプロフェッショナルスタンダードで分類がされています。

今回の「J P A L Sの講習会」を聞くまでは大変なシステムが始まった!と思っていました。し

かし、豊見敦先生の講習を聞いて、簡単でいいからまずは自主的に参加することが大切で、現在広島県では207名が登録し、109名の方がすでに認定(レベル5)を受けているそうです。

認定にあたっては過渡的認定システムという制度があり、「薬剤師免許登録時より15年以上の方」、「薬剤師認定制度認証機構の認証した薬剤師」は後輩薬剤師を育てる指導者レベルの方の特別措置だそうです。認定(レベル5)を受けていてもポートフォリオを年間6本以上登録する必要があります。3年間で18本以上登録しなければ、レベルが1段階下がるそうです。

豊見敦先生、講習会どうもありがとうございました。更なる自己研鑽のため、さっそく始めてみたいと思いました。

薬草講演会(安芸薬剤師会事業報告)

安芸支部 細田 智子



安芸薬剤師会では、公益事業の一環として、一般住民に対して定期的に(通常年に一度)「薬草講演会」を実施しています。

今年度も吉本 悟先生(広島漢方研究会副会長・薬王堂薬局)を講師にお招きして、サブタイトル「身近な薬草・春」としてご講演いただきました。

当日は、講師が近辺に生えている草花を実際に採取してきた実物を見ながら手に取りながらの講演で、参加した方々は身近な薬草に益々興味を持たれ 質疑応答も活発でした。

今回の講演にでた薬草は

イチヨウ “葉” は老化防止 “実” は夜尿症に。

ウツボグサ(夏枯草) シソ科で茎が四角 利尿作用あり 膀胱炎 リンパ腺の腫れ 甲状腺の腫れに効

カキ 柿のへた（柿蒂）はしゃっくりに有効
カラスビシャク 繁殖はクローン的。根茎を半夏
カワラヨモギ 利胆、肝機能、じんましん
ヨモギ 止血。胃腸の働き。もぐさの原料
クチナシ （ひと重種の実）利胆 解毒 昔は初
 着をくちなしで染めた
シイタケ 動脈硬化。コレステロールを下げ
 る。
シソ 精神安定
ショウガ 生姜：吐き気をとめる。 干姜：か
 らだを温める
ドクダミ 肌のつや、吹き出物、利尿。葉を採
 んで柔らかくして丸めて 少し温めてから 鼻
 の穴につめる。10分程でむずがゆくなって、鼻
 汁が出てくる。
ニッケイ クスノキ科で葉脈3本が特徴 桂
 皮：血流を良くする
ハトムギ 脱穀したものを薏苡仁という。皮膚
 の水分を取る。いぼ。関節炎。リウマチ。
ナツメ クロウメモドキ科 棗 中国のなつ
 めは大きいので大棗
ボタン 婦人病。便秘。
ヤマノイモ 山薬（茎が赤くない 長芋は茎が
 赤い）体液補充

顧問の『ドクダミ化粧水の作り方』の実践と、で
 きた化粧水を持ち帰ってもらうイベント付きで
 す。



等で、時々 脱線しながらの講義に引き込まれ
 て聞き入って、『次回もまた』の余韻を残して閉
 会となりました。

吉本講師の講演のあとは毎回好評の安芸薬上原

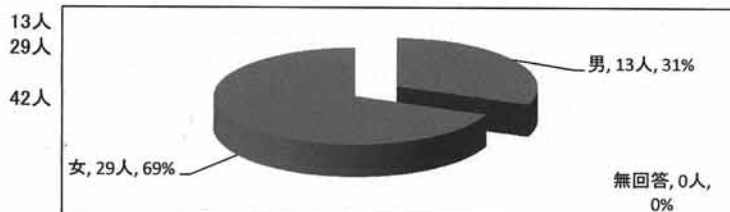


薬草講演会

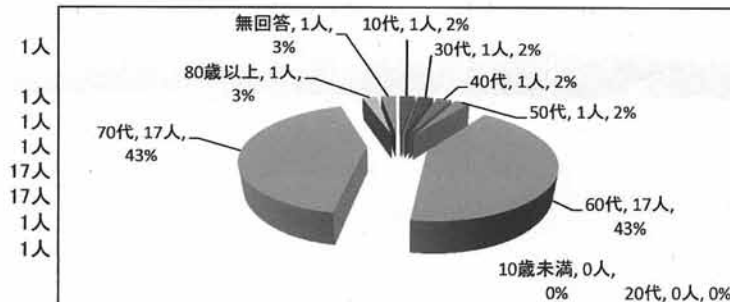
参加者アンケート集計結果

参加者 53人
スタッフ 7人

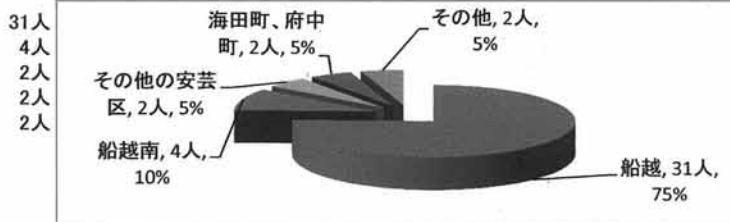
性別
男
女
無回答
合計



年代
10歳未満
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代
80歳以上
無回答

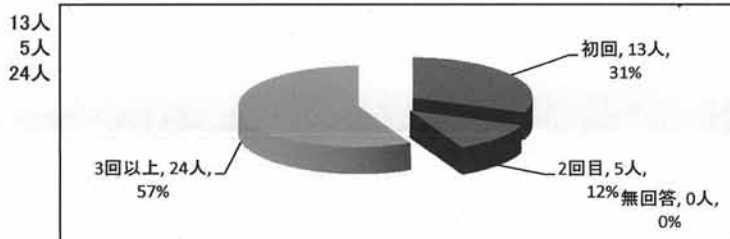


住所
船越
船越南
その他の安芸区
海田町、府中町
その他



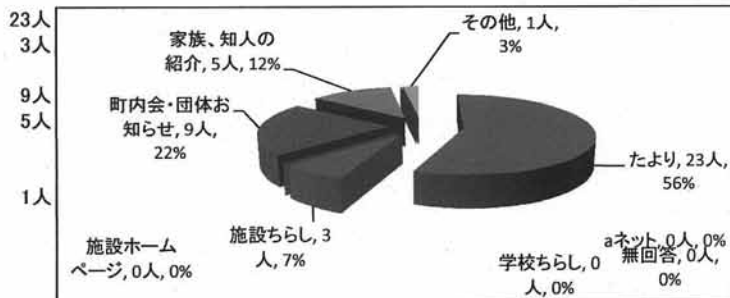
参加状況
(新規参加率)
30.95%

初回
2回目
3回以上
無回答



広報媒体

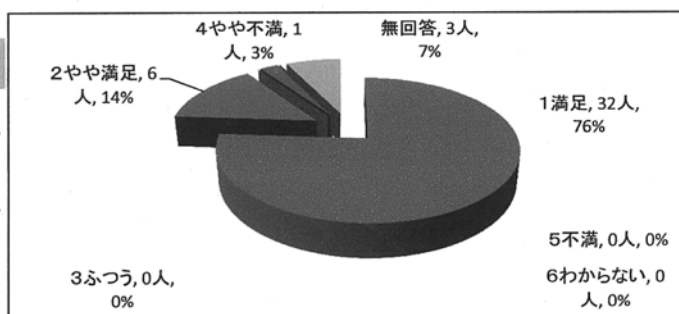
たより
施設ちらし
学校ちらし
町内会・団体お知らせ
家族、知人の紹介
施設ホームページ
aネット
その他
無回答



満足度

90.48%

1満足	32人
2やや満足	6人
3ふつう	1人
4やや不満	1人
5不満	0人
6わからない	0人
無回答	3人



満足の理由

- ・わかりやすく、勉強になりました。
- ・身近な薬草の話で、興味深く聞きました。
- ・身近な植物が薬になることに感心しました。
- ・いろいろ参考になった。
- ・実際に手にとり、みて、薬草を確かめられたのでよかった。
- ・とてもおもしろく楽しかったです。早速作ります。
- ・実生活に身近に食している食材を再組合わせて食することを教えられた。
- ・始めの話はよく解った。ドクダミの話は聞きにくかった。
- ・大変参考になりました。さっそく作りたいと思います。
- ・身近にある物で、知らない事がありましたが、いろいろわかりました。
- ・説明がわかりやすく、資料もわかりやすい。非常に参考になりました。
- ・老化防止のために薬草の効用(今まで知らなかったこと)を聞けて大変だったので、楽しい講義でした。資料にはたくさんの薬草があるので、是非他の薬草についてもお話を聞きたい。
- ・知らない事が多く、よい勉強になりました。
- ・わかりやすく、中味のある講義でした。
- ・身近にあるものが薬として使用でき、勉強になりました。
- ・新鮮な身近な植物を準備されていて、薬効を詳細に説明して下さり、是非不断に活用していきたい。
- ・時間的に仕方がないと思いますが、もっと具体的な説明がほしかった。
- ・楽しかった。勉強になった。
- ・とてもわかりやすく聞くことができました。
- ・土産があった。生活に役立てそうだった。
- ・いろいろためになる話がきけて参考になりました。
- ・楽しい時間でした。興味のある話であつという間に時間がたちました。
- ・身近にある草花が、こんなに役立つなんて、と改めて勉強させられました。良かったです。草の名前ももっと知らなくてはね。

諸団体だより

広島県青年薬剤師会

昨年ご好評いただいた講師が続々登場！

会長 辻 哲也



広島県青年薬剤師会は7月22日、第26回通常総会と定例勉強会を行いました。総会では平成23年度収支決算、平成24年度収支予算案を議案通りご承認いただきました。また、平成24年度事業計画案も議案通りご承認いただきました。今年はいつもの薬剤師会館だけでなく、広島市周辺の地区にも足を運んで勉強会や懇親会を行い、若手薬剤師の輪を広げてみようという画策中ですのでご期待ください。勉強会クーポン（500円引き）は今年も継続いたしますし、会員の皆さまに「青葉っていいね」と感じていただける勉強会やイベントを企画してまいりますので、ぜひこの機会にご入会を検討いただければと存じます。また、既に会員の皆さまには、会費の納入が勉強会でもよりスムーズに行えるようにする等、利便性をアップできる体勢を進めてまいります。皆さまのご意見・ご要望をお待ちしております。

総会の後の勉強会は、「熱血!! 笹川塾 投薬力アップ講座～不整脈編～」と題して、鹿児島県薩摩川内市の笹川大介先生をお迎えしました。さすがは日経DI「日経DIクイズ」で解説をされているだけあって、基礎から丁寧に分かりやすいお話でした。参加いただいた方のアンケートにも「とても分かりやすかった」「苦手意識が減った」の声が多数あり、笹川先生はもちろん、理事もとてもうれしく思いました。薬物動態の講義も守備範囲だそうですので、次回はぜひ薬物動態も絡めた勉強会を企画したいと思います。その際はぜひ、

ここでは書ききれない爆笑トーク満載だった「前夜祭」にも足をお運びください。2倍（当会比）楽しめますよ♪

さて、最後は9月以降の青葉月イチ勉強会のご案内です。9月は「不整脈」のお話を、弊社理事の小田正範が行います。定例勉強会で苦手意識が和らいだ方も、やっぱりまだまだうーんという方も、どうぞお気軽にお越しください。以降も10月には、毎回大好評の山田智子先生（広島赤十字・原爆病院）をお迎えしての「糖尿病～腎機能障害がある患者への注意点～」、11月には昨年に引き続いて木原敦司先生（佐々木薬局）による「漢方の基礎」、12月は別所千枝先生（草津病院）の「抗精神病薬」第2弾と盛りだくさんの内容をご用意しております。どうぞこの機会に、青葉へのご入会と勉強会等イベントへのご参加をお待ちしております。



広島県女性薬剤師会

会長 松村 智子



6月16日（土）、第18回研修会をエバルス会議室で開催しました。今回は「イグザレルト錠のプロファイルと第Xa因子阻害剤への期待」という演題で、講師はバイエル薬品学術の長戸栄司先生です。当日はゲリラ豪雨に近いような大雨でした。非常に足元が悪いにもかかわらず、午後の薬事情報センター定例研修会とダブルヘッダーという熱心な参加者もありました。イグザレルトは世界で初めての経口第Xa因子阻害剤ということでいろんな会ですでにいくつか勉強会を開催していました。私も何度も勉強しましたがとても難しいものです。今回はあらかじめ講師の先生には、特に心原性脳塞栓症の原因である心房細動など不整脈について詳しく教えていただきたいとお願いしていました。期待通り非常に難しかったです。

7月21日（土）、すずめ勉強会をエソールの交流室で開催しました。今回は認知症について勉強しました。女性薬剤師会では非定期ですが、このような勉強会をしています。いつも夢中になるため閉館過ぎてしまいます。すずめの会はどなたでも参加できますのでご連絡下さい。

これからの予定です。10月に第19回研修会を、11月には日帰り旅行を企画しています。楽しみにしてして下さい。

広島漢方研究会

第53回広島漢方研究会総会報告

理事長 鉄村 努



研究会発足以来53年を迎えた広島漢方研究会総会が、去る7月8日（日）に広島県薬剤師会館で開催されました。

午前中は会員発表と総会が行われ、会員発表では松尾辰巳会員が『てんかんの漢方病理』と題して“てんかん”の発症機序を西洋・東洋の両面から詳しく解説しました。下本順子会員は『大黃に関する考察と一貫堂の症例報告』と題して、大黃の有効成分や煎じ方による効果の違い、また実際の症例などを紹介。荒谷淑子会員は『防風通聖散を用いた症例』と題して、実際の漢方薬局で投薬した有効例を紹介されました。

3名とも漢方薬や生薬について大変に勉強されており、発表後も活発な質疑応答が続きました。

午後からは特別講演として八風堂薬局 伊藤晴夫先生（岐阜市）をお迎えして「漢方一貫堂医学の臨床と応用」と題して、一貫堂医学をわかり易く解説していただき、一貫堂でよく用いられる防風通聖散・荊芥連翹湯・通導散などの漢方処方が有効だった症例を紹介していただきました。

当日は会員だけでなく多数の医師・薬剤師など約50名に参加していただきました。

9月16日（第三日曜日）には広島大学医学部 広仁会館に会場を移して、広島出身で江戸時代の著名な漢方医である吉益東洞を祭った第18回吉益東洞顕彰会を開催致します。午前中は全国から一般発表を公募、午後からは千葉中央メディカルセンター和漢診療科部長 寺澤捷年先生をお招きして特別講演「吉益東洞の研究 執筆余話」を予定しています。（参加費三千円・研修シール2点）

寺澤先生は、韓国ドラマ「チャングム」の漢方用語の監修をされた日本漢方を代表する名医であ

り、顕彰会では今年1月に岩波書店から発売された著書「吉益東洞の研究—日本漢方創造の思想」の即売会とサイン会も予定しております。【広島漢方研究会月例勉強会が、日本薬剤師研修センター“漢方薬・生薬認定薬剤師制度”の必須研修会の指定を、早ければ9月の吉益東洞顕彰会から受けられることになりました】

詳細は研究会事務局までお問い合わせください。

広島漢方研究会事務局：薬王堂漢方薬局

TEL：082-285-3395



広島医薬品卸協同組合

〈日本医薬品卸勤務薬剤師会広島県支部〉

株式会社エバルス 上席執行役員薬事情報室 室長
近藤 道男



ずいぶんと永い間医薬品卸売業界にお世話になっていますが、薬剤師として働いたのは鳥取県、島根県、岡山県と転々とした最初の10数年間で、平成3年に広島へ転勤になってからは、薬剤

師とは殆んど関係のない経営企画の仕事に就きました。当初は戸惑いもありましたが、次第に業務にも馴染み、広島の地でこの20年間大過なく勤めさせて頂いています。この間も勤務卸薬剤師としての登録はありましたが、関連行事には一切出席せず門外漢でありました。今年4月より薬事情報室を任されることとなり、薬剤師としての2回目のスタートに身の引き締まる思いです。

業界では失われた20年間と言われていますが、薬事管理の面から順不同で思いつくまま変化を揚げてみます。医薬品販売業の種類再定義、一般用医薬品の区分設定、販売登録者の登場、一般名処方、後発医薬品の使用促進、自主管理薬剤の種類増加、医薬品の品目数増加等支店の管理薬剤師業務（職場環境）……。支店で管理薬剤師として勤務していたころとは内容も随分と変わったように感じます。D I業務について平成23年10月から平成24年3月の半年分を集計したところ、病院約900件、診療所約3,400件、薬局約5,100件、その他約3,300件、トータルで約12,700件の問い合わせがありました。問い合わせが多かったのは、薬名（入手方法・代替品）に関するものが1,370件（うち薬局450件）、診療報酬に関するものが1,130件（うち薬局55件）でした。医薬分業に伴い当然の如く薬局からの問い合わせが多くなっており、医薬品の増加・後発品の使用促進により、入手方法や代替品の問い合わせが増加しています。以前は病院・診療所等から薬剤識別に関する問い合わせが多かったように記憶していますが、現在は140件と非常に少なくなっており、この様な点からも業界の環境が大きく変化していることを実感しています。

これからも医療財政、流通改善、公正競争規約等の面から様々な変化が予想されますが、広島県薬剤師会、広島県健康福祉局薬務課、広島県医薬品卸協同組合等のご指導のもと医薬品の品質管理、情報提供・収集等業務を全うしたいと思います。

❖❖❖❖ 研 修 だ よ り ❖❖❖❖

薬剤師を対象とした各種研修会の開催情報をまとめました。

他支部や他団体、薬事情報センターの研修会については、準備の都合もありますので事前にお問い合わせください。

広島県の研修認定薬剤師申請状況

平成24年7月末日現在 1,225名（内更新 743名）

開催日時 研修内容・講師	開催場所	主催者 問い合わせ先	認定	その他 (参加費等)
9月3日(月) 19:00～21:00 廿日市市総合健康福祉会館 1階多目的ホール 廿日市市薬剤師会集合研修会(廿日市市薬業研修会学術講演会) 19:00～ 情報提供:「選択的 AT1受容体ブロッカーディオバン錠を中心とした高血圧治療」 ノバルティスファーマ (株) 19:20～ 講演:「2型糖尿病における患者の予後を考えた血糖降下薬の選択」 講師:石橋クリニック 院長 石橋 不可止 先生		廿日市市薬剤師会 ノバルティスファーマ株式会社 阿品調剤薬局 石本 k-ishimoto@nifty.com	1	会費無料です。 軽食をご用意致します。 準備の都合上、8月29日(水)までにお申込をお願い致します。
9月4日(火) 19:30～21:00 福山大学社会連携研究推進センター 福山支部シリーズ研修会 Ⅱ:うつ病にならないためにー認知行動療法に基づくうつ予防ー 日下部 典子 准教授(福山大学 人間文化学部 心理学科) 演題:第4回「うつ病予防について:考え方を変えてみる」 うつ病にならないためにはどうしたらいいかについて、認知行動療法に基づき、特に考え方の修正に焦点を当てて、日常生活の中でできることをお話します。		(社) 福山市薬剤師会 084-926-0588 fpa@aiores.ocn.ne.jp	1	研修費: 一般1,000円
9月8日(土) 15:00～17:00 広島県薬剤師会館 4F 第452回薬事情報センター定例研修会 1) 薬事情報センターだより 2) 情報提供 長時間作用性吸入気管支拡張剤「オンプレス吸入用カプセル150μg」 ノバルティス ファーマ株式会社 3) 特別講演 「COPD 診療における最近の話題」 広島大学病院 呼吸器内科 講師 春田 吉則 先生		(社) 広島県薬剤師会 薬事情報センター 082-243-6660 di@hiroyaku.or.jp	1	参加費:1,000円 できれば事前申し込みをお願いいたします。
9月13日(木) 19:00～ ビューポートくれ 2階 大会議室 第6回 薬-薬連携勉強会 【JPALS 研修会コード 34-2012-0097-G01】 研修会内容「薬剤性皮膚障害について」 司会:呉市薬剤師会 林 充代 先生 1. 情報提供 大鵬薬品工業株式会社 学術担当 2. 薬剤性皮膚障害について 国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 薬剤科 武良 卓哉 先生 3. 薬剤師が知っておく必要のある外用剤の製剤学的な見方 フタバ薬局本店 松村 智子 先生		社団法人 呉市薬剤師会 呉医療センター薬剤科 大鵬薬品工業株式会社 呉市薬剤師会事務局 0823-21-4695 info@kuresiyaku.or.jp	1	参加費: 呉市薬剤師会 会員・学生 無料 呉市薬剤師会非会員 1,000円

開催日時 研修内容・講師	開催場所	主催者 問い合わせ先	認定	その他 (参加費等)
9月14日(金) 19:30～21:00 福山大学宮地茂記念館9階プレゼンテーションルーム 福山大学漢方研究会 一明日の治療に役立つ分かり易い漢方ー 下痢症状に対する漢方薬の適応のコツ 講師：小林宏先生(福山大学薬学部非常勤講師) テキスト：病態からみた漢方薬物ガイドライン(京都廣川書店)		福山大学薬学部 084-936-2112 (5165) okamura@fupharm. fukuyama-u.ac.jp	1	受講料：500円 (事前予約不要) アクセス：福山駅 北口徒歩1分(駐車場はありません) どの時期から参加しても非常に分かり易いと評判の研修会です。
9月16日(日) 10:00～16:00 広島大学医学部(霞町)・広仁会館 第18回・吉益東洞顕彰会 広島漢方研究会主催 10:30～12:00 一般演題発表(一人25分) ①虚実の呪縛、柴胡の誘惑、大黃の囁き～傷寒論が教えてくれたこと 栗谷 圭二(くわたに内科) ②薬徴と重校薬徴に関する考察 ～日本古方漢方継承の一つの側面～ 荒木 ひろし(荒木正胤遺徳会) ③吉益東洞の肖像とその讃詞 小曾戸 洋(日本医史学会) 12:30～13:00 東洞祭(東洞碑前) 13:30～15:30 特別講演 「吉益東洞の研究」執筆余話 千葉中央メディカルセンター和漢診療科・部長 寺澤 捷年 先生 後援 日本東洋医学会 東亜医学協会 日本医史学会		広島漢方研究会 テツムラ漢方薬局 082-232-7756	2	会員外参加：3,000円 申し込み不要 ただし寺沢捷年先生の著書「吉益東洞の研究」のサイン入り販売を行います。8月の末まで薬王堂(電話082-285-3395)に予約下さい。
9月18日(火) 19:30～21:00 福山大学社会連携研究推進センター 福山支部シリーズ研修会Ⅱ Ⅱ. うつ病にならないためにー認知行動療法に基づくうつ予防ー 日下部 典子 准教授(福山大学 人間文化学部 心理学科) 演題：第5回「うつ病予防について：行動を変えてみる」 うつ病にならないためにはどうしたらいいかについて、認知行動療法に基づき、特に行動の変容に焦点を当てて、日常生活の中でできることをお話します。		(社) 福山市薬剤師会 084-926-0588 fpa@aioros.ocn.ne.jp	1	一般：1,000円
9月19日(水) 19:30～21:00 広島県薬剤師会館 2階研修室 知っピン月イチ勉強会 テーマ：「不整脈」 講師：小田 正範 さん(福島生協病院)		広島県青年薬剤師会 広島県青年薬剤師会 学術委員会 gaku@hiroseyaku.gr.jp	1	参加費： 青年薬剤師会会員 500円 非会員1,000円 学生無料 日本薬剤師研修センター 1単位 病院薬剤師会生涯研修 0.75単位 青年薬剤師会の勉強会は会員・非会員を問わずご参加頂けます。また、参加に年齢制限はございません。ご興味ある方は是非ご参加ください。

開催日時 研修内容・講師	開催場所	主催者 問い合わせ先	認定	その他 (参加費等)
9月20日(木) 19:00～21:00 第120回生涯教育研修会 演題:「放射科の現状」 木村 英明先生 医療法人社団 たくみ会 きむらクリニック	サンピア・アキ	(社) 安芸薬剤師会 082-282-4440	1	会費:1,000円
9月28日(金) 19:30～21:00 第89回東区勉強会 講演:「癌の痛みと麻薬」 講師:株式会社エバルス 薬事情報室 医薬情報グループ マネジャー 吉川 光一郎 先生 【JPALS 研修会コード 34-2012-0080-G01】	東区民文化センター 3階 大会議室	一般社団法人 広島市薬剤師会 株式会社エバルス 一般社団法人 広島市薬剤師会 082-244-4899	1	受講料: 県薬会員 無料、 会員外1,000円 申 込:参加希望 の方は、9月21日 までに「勤務先・ 氏名・会員登録 の有無」を電話 かFAXでご連絡 ください(FAX (082)244-4901)
10月12日(金) 19:30～21:00 福山大学宮地茂記念館9階プレゼンテーションルーム 福山大学漢方研究会 ー明日の治療に役立つ分かり易い漢方ー ストレスに対する漢方薬の判別点と効かせ方 講 師:小林宏先生(福山大学薬学部非常勤講師) テキスト:病態からみた漢方薬物ガイドライン(京都廣川書店)		福山大学薬学部 084-936-2112 (5165) okamura@fupharm. fukuyama-u.ac.jp	1	受講料:500円 (事前予約不要) アクセス:福山駅 北口徒歩1分(駐 車場はありません) どの時期から参加 しても非常に分か り易いと評判の研 修会です。
10月13日(土) 15:00～17:00 第453回薬事情報センター定例研修会 1) 薬事情報センターだより 2) 情報提供 高リン血症治療剤「キックリンカプセル」 アステラス製薬株式会社 3) 特別講演 「透析患者の薬物管理(仮)」	広島県薬剤師会館 4F	(社) 広島県薬剤師会 薬事情報センター 082-243-6660 di@hiroyaku.or.jp	1	参加費:1,000円 できれば事前申し 込みをお願いいた します。
10月14日(日) 13:00～16:00 第131回生涯教育研修会 テーマ:「消化管障害」 講 演:「持続性AT1レセプターブロッカー アジルバ錠について」 講 師:武田薬品工業株式会社 丹波 茂樹特別 特別講演:「薬剤の消化管障害 ～NSAIDs潰瘍の最近の話題～」(仮題) 講 師:済生会広島病院 副院長 広島大学医学部消化器内科臨床教授 讃岐 英子 先生 【JPALS 研修会コード 34-2012-0094-G01】	広島県薬剤師会館 4階	共催: 一般社団法人 広島市薬剤師会 武田薬品工業株式会社 一般社団法人 広島市薬剤師会 082-244-4899	2	受講料: 県薬会員1,000円、 会員外2,000円 参加希望の方は、 開催3日前までに、 「氏名・勤務先・ 会員登録の有無」 を FAX (082-244 -4901) か電話に てご連絡下さい。

開催日時 研修内容・講師	開催場所	主催者 問い合わせ先	認定	その他 (参加費等)
10月14日(日) 9:30～16:00 広島漢方研究会月例会 9:30～11:00 漢方薬局店頭症例検討会 鉄村 努 11:00～12:30 大塚敬節著・漢方診療30年解説 胃下垂 13:30～15:00 勿誤薬室方函口訣解説 小柴胡湯 吉本 悟 15:00～16:00 漢方医学十講解説 菊一櫻子 山崎正寿	広島県薬剤師会会館2階	広島漢方研究会 テツムラ漢方薬局 082-232-7756	3	当日参加:3,000円 予約不要
10月17日(水) 19:00～21:00 三原薬剤師会館 三原医薬分業支援センター 平成24年度第7回三原支部研修会 「歯科治療への薬剤の影響について」 医師 講演依頼予定		三原薬剤師会 0848-61-5571	1	会費:非会員1,000円 m-yaku@crux.ocn.ne.jp
10月18日(木) 19:00～21:00 第121回生涯教育研修会 演題1)「がん疼痛のオピオイドによる薬物療法」 講師 吉川 光一郎先生 株式会社エバルス薬事情報部 演題2)「薬局における麻薬の取り扱い」 講師 表 ゆかり先生 株式会社エバルス薬事情報部	サンピア・アキ	(社)安芸薬剤師会 082-282-4440	1	会費:1,000円
11月9日(金) 19:30～21:00 福山大学宮地茂記念館9階 プレゼンテーションルーム 福山大学漢方研究会 ー明日の治療に役立つ分かり易い漢方ー風邪に対する漢方薬をひとまとめ 講師:小林宏先生(福山大学薬学部非常勤講師) テキスト:病態からみた漢方薬物ガイドライン(京都廣川書店)		福山大学薬学部 084-936-2112 (5165) okamura@fupharm. fukuyama-u.ac.jp	1	受講料:500円 (事前予約不要) アクセス:福山駅 北口徒歩1分(駐車場はありません) どの時期から参加しても非常に分かり易いと評判の研修会です。
11月10日(土) 15:00～17:00 第454回薬事情報センター定例研修会 1) 薬事情報センターだより 2) 情報提供 大塚製薬株式会社 3) 特別講演 「未定」	広島県薬剤師会館 4F	(社)広島県薬剤師会 薬事情報センター 082-243-6660 di@hiroyaku.or.jp	1	参加費:1,000円 できれば事前申し込みをお願いいたします。



オール薬剤師 “禁煙ひと声運動” キャンペーンについて

禁煙支援特別委員会

標記キャンペーンを今月下旬（9月18日から30日まで）に実施いたします。発案は、仙台市にあります、特定非営利活動法人「ふあるま・ねっと・みやぎ」から、全国都道府県薬剤師会への呼びかけが行われ、広島県薬剤師会も参加協力することといたしました。近いうちに、薬局各位に実施要項、事例、記録表をお送りいたします。

実施要項

1. 実施期間

平成24年9月18日～30日の間の任意の7日間
（連続実施でも間欠実施でもよい）

2. 実施内容

対象者として

＊喫煙者

＊喫煙に伴う症状（のど、胃、唇の血行等の不調）を有す生活者

＊喫煙によるリスクの高い疾病の患者

運動は《ひと声》の声かけをし、禁煙者に対し支援の《ひと押し》をしてみて、その《結果》を記録する。

3. 三段階stepの《ひと声》《ひと押し》《結果》それぞれに示された、主な事例記号を記録票に記入し提出する。

事例は《ひと声》では「タバコを吸っていますか？（のどや胃が不調な人に）」など①～⑤《ひと押し》では「年齢的に、今がやめ時ですよ、」などa～h、《結果》では「話を聞く気もなかった」、などA～キとなっています。

事例においては様々な意見があり、より良いものもあろうかと思いますが、今回は全国でのキャンペーンの一環ですので忠実に表現いたしました。

オール薬剤師による《ひと声》をよろしくお願いいたします。

記録票は喫煙者に対しての運動のみの提出で結構ですが、声かけ総数もカウントし報告していただくようにしています。

広島県禁煙支援ネットワーク第10回研修会

副会長 村上 信行

標記研修会が10月27日午後13時30分より、「広島県薬剤師会館 4階」で「公開講座」として開催されます。このネットワークには「県医師会」「県歯科医師会」「県看護協会」「福山市医師会」「県環境保健協会」と「広島県薬剤師会」を運営委員とし、オブザーバーに「広島県」「広島市」「広島禁煙協議会」が参画され、県環境保健協会が事務局を担ってくれています。運営委員長としては安佐市民病院の名誉院長の岩森 茂先生が発足当時からご尽力されています。また、研修会は運営委員所属団体の持ち回り幹事で開催され、平成24年度の第10回は広島県薬剤師会が当番となっています。8月6日に平成24年度の運営委員会が開催され、薬剤師会からのプログラム案を提示し協議いただきました。基本的には昨年度のプログラムと同様とし、特別講演を薬剤関連で「禁煙補助剤の現状」としてメーカーから諸外国の情勢を含めた情報提供を依頼しています。まだ最終案ではありませんが、運営委員会所属団体からの10分程度の情報提供をいただき、歯科医師会からはポスター発表も企画されています。

テーマ：「Smoke Free City」の実現を目指して（仮題）

1. 日時

平成24年10月27日（土） 13：30～16：30

2. 場所

広島県薬剤師会館 4階講堂（広島市中区富士見町11番42号）

3. 主催

広島県禁煙支援ネットワーク

4. 対象

禁煙・分煙・防煙対策に関心のある個人・団体・健康づくり関係者等

5. 参加料

無料（定員100名程度）

6. プログラム

開会挨拶 （13：40） 広島県薬剤師会

基調講演 （13：45）《受動喫煙防止の諸問題について》（仮題）

広島県禁煙支援ネットワーク運営委員長 岩森 茂

（広島市立安佐市民病院 名誉院長）

情報提供Ⅰ～Ⅵ （14：05～15：05）各団体

【特別講演】 （15：05～16：05）

～～ 禁煙補助剤の現状（諸外国の情勢と医薬品） ～～

閉会挨拶 （16：25） 広島県看護協会

今回、広島県薬剤師会としては9月に実施します「ひと声」運動キャンペーンをまとめ、情報提供とする予定です。また時間が調整できれば、福山市薬剤師会と岡山県薬剤師会で共同製作した「パネルシアター“桃太郎の鬼助け”」を実演しようと思っています。健康施策のなかで「禁煙」は大きな推進因子であり、医療人として、補助剤という“武器”を持つ職能として、積極的な対応が求められています。主催団体としても多くの方がこの研修会参加をお願いいたします。

ひろしま桔梗研修会 平成24年度第1回研修会報告



神戸薬科大学同窓会広島支部 中原 友里恵

日時：平成24年6月19日（日）

場所：広島県薬剤師会館

6月19日広島県薬剤師会館でひろしま桔梗研修会が開催されました。（株）メディホープ代表取締役であり神戸薬科大学非常勤講師でもある、田中良子先生による「みんなで学ぼう喘息」という講演と、その後グループワーク形式の研修会でした。

喘息治療薬の確認、ガイドラインに沿った治療ステップの確認、コントロール状態の評価、コントロール不十分か不良かの判断方法、吸入ステロイド薬の選択方法、デバイスの適切性の評価、PEF値の見方など教えていただき、その後グループに分かれて症例検討を行いました。

吸入ステロイドを選ぶ際に吸気流速を確認すること、ドライパウダー式のデバイスが使用できる方なのか判断することがまず重要であることがわかりました。また、ピークフローメーターより患者さんのその日のコントロール状態を把握できれば、場合によってはSABAを発作予感時早めに使用することで発作の重症化が防げることや、ステロイドの用量変更が必要なケースなどの判断出来ることがわかりました。

症例検討では%PEFや日内変動率など実際にPEF値の計算をすることで投与量は適切か検討したり、吸気流速より患者さんに処方された吸入薬を本当に適切に使用できる方なのか検討するなど私たち薬剤師が判断し医師に提案できる分野なのだと感じました。

私自身あまりグループワーク形式の勉強会に参加したことがなかったので、はじめはとても緊張していましたが、症例検討するにあたり田中先生よりあらかじめ確認すべき項目を教えて頂いたのでディスカッションもとてもスムーズに進

みました。グループワークはとても楽しく、処方の決め方がわかり納得できました。色んな方の意見を聞くことで1人だと思いつかないような意見が出たり、講演を聞いた後すぐにグループディスカッションすることで、非常に記憶に残りやすく、理解が深まりました。

明日からの業務にすぐに活かせるようなお話を聞くことができ有意義な時間を過ごすことが出来ました。



ひろしま桔梗研修会 平成24年度第2回研修会報告



神戸薬科大学同窓会広島支部 桐原 恭子

日時：平成24年7月29日（日）

場所：広島県薬剤師会館

今回のひろしま桔梗研修会は2部構成で行われました。

まず、演題1は神戸薬科大学特別教授、足立昌子先生による、「生活の中の水と健康・安全性について」の講演でした。夏という季節柄、上手な水分補給や熱中症対策といったお話に始まり、放射性ヨウ素を体内に取り込んでしまった場合、いつどれくらいヨウ素剤を飲めば効果的か？とか、水道水のトリハロメタンの低減方法、薬を水で飲む意味…等話題は多岐にわたり、幅広く「水」を知ることができました。

演題2は、昨年11月に続き室本哲男先生に「アトピー性皮膚炎と妊娠貧血、腹診と脈診の実践について」という題でご講演いただきました。室本先生は広島市中区でクリニックを開業されており、中医学に基づいて治療されています。まず中医学の基礎理論、その後舌診、腹診、脈診のお話でした。舌診ではたくさんの患者さんの舌の写真を解説していただき、腹診では参加者の方が患者役になり、実際に診察していただきました。次にアトピー性皮膚炎に対する治療です。室本先生は標治療法（症状の改善）と本治療法（病気の原因等の治療）を並行し、体の中からは食事療法、漢方薬の内服等、外からはスキンケア、経絡治療等をされています。その中で、食事療法において大事な事として、

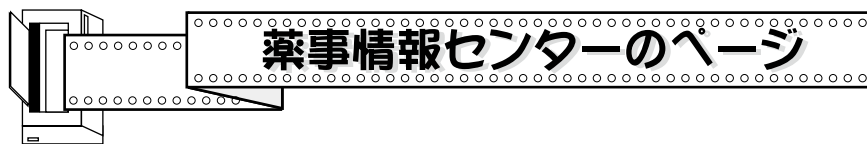
- ①食べ物には必ず良い所と悪い所がある。悪い所の影響を受けないよう、その季節にできた作物を食べる。
- ②体の中を冬にしない。冷たい飲食をなるべく避けること！
- ③湿気の多い国だから…必要以上の水分摂取は不

都合な症状が現れやすくなる。水分の取り方に気を付けよう。

とおっしゃいました。これらはアトピーに限らず、日常生活を送るためにも大事な事だと思います。この他にも普段は聞けない色々なお話を聞くことができ、とても有意義な研修会となりました。

次回の研修会は12月9日、認知症についての公開講座を行います。薬剤師以外の方も大歓迎です。皆様のご参加をお待ちしております。





ステロイド糖尿病について

原田 修江

ステロイド糖尿病は、薬剤性糖尿病のなかで最も頻度が高い疾患です。一般的にはステロイド治療中の約5～25%がステロイド糖尿病を発症するといわれています。特に、高齢者や肥満者、糖尿病家族歴のある人では発症頻度が高いことが知られています。しかし、ステロイド糖尿病の発症にはステロイドの投与量や基礎疾患が影響するため、正確な発症頻度は不明のようです。

ステロイド糖尿病の発症は内服開始後1年以内が多く、なかには投与当日に血糖値が上昇した例も報告されています。一方で、約15%が1年以上経過後に発症するとの報告もあります。

◆発症機序

ステロイドによる血糖上昇作用には次のような機序が考えられています（図）。

- ①糖新生系の酵素を誘導し、肝臓での糖新生を亢進する。
- ②グルカゴンやカテコールアミンによる糖新生作用を増強する。
- ③筋肉への糖の取り込みを抑制する。
- ④脂肪組織への糖の取り込みを抑制する。
- ⑤脂肪組織においてトリグリセリドの分解を促進する。その結果、分解産物である遊離脂肪酸とグリセロールが血中に放出され、それぞれインスリン抵抗性を増加させ肝臓での糖新生を促進する。
- ⑥膵臓でのインスリン分泌を抑制し、グルカゴン分泌を促進する。

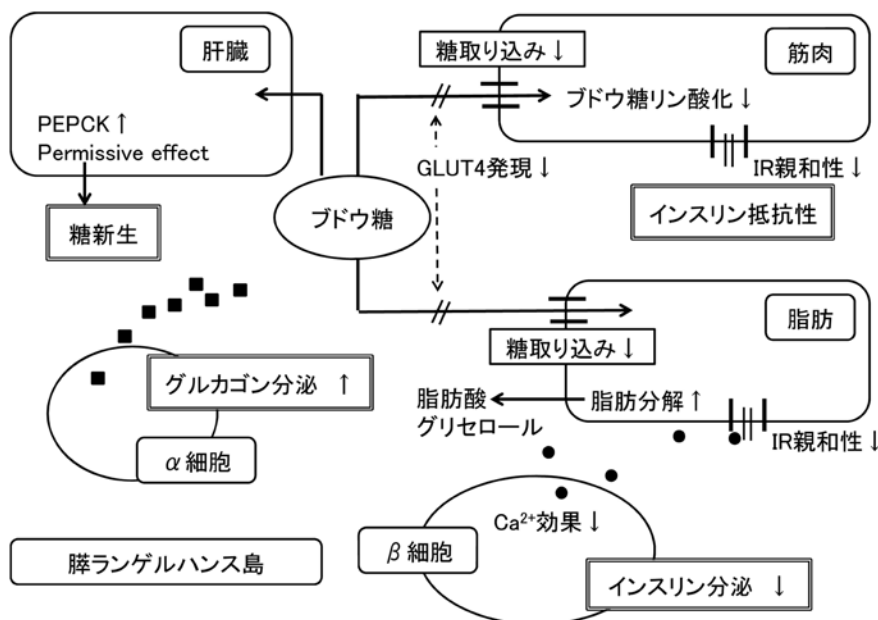


図 ステロイドの糖代謝に及ぼす影響

◆特徴

ステロイド治療中は、朝食前の血糖値測定だけでは十分ではありません。たとえば、プレドニゾロンを朝食時に服用した場合、午後から夜にかけて血糖値が上昇し、翌朝の空腹時血糖値は比較的良好な傾向があります。ただし、日本人の2型糖尿病患者の場合は内因性インスリン分泌が低下していることが多いため、ステロイドの使用により早朝空腹時の血糖値も上昇してくることがあります。

また、ステロイド糖尿病では食前血糖値が良好でも食後の血糖値の上昇が大きく、食後高血糖になりやすい傾向があるため、ステロイド治療中は食後血糖値も測定する必要があります。

◆治療

ステロイド治療中に血糖値が上昇した場合、食事と運動療法で改善が期待できないようであれば薬物治療を開始します。軽症例では内服薬でもコントロールできますが、原則としてインスリン治療が基本となります。

前述したように、ステロイド糖尿病では食前血糖値が低くても食後に著しく高血糖になるため、毎食前に速効型あるいは超速効型インスリンを注射します。朝食前の血糖値も高い場合には、夕食前のインスリン製剤を混合製剤に変更したり、就寝前に中間型や持効型インスリン製剤を使用するなど、病態に合わせて薬剤を選択します。

ステロイド治療中はインスリンの効果が1/2～1/3に低下するため、使用するインスリン量はステロイド非使用時より2倍程度多くなります。また、ステロイドは脂溶性が高く、血中から消失した後は速やかに脂肪組織に蓄積されて徐々に血管内に放出されるため、脂肪組織にステロイドが蓄積されている間は効果が持続します。そのため、「血中濃度半減期」よりも組織内濃度を反映した「生物学的半減期」に合わせて血糖値を測定し、インスリンを使用することも大切です。

ステロイド中止後は、ステロイドの内服期間が長期であるほど糖代謝の改善が遅れるため、耐糖能が正常化するまでインスリンを減量しながら使用する必要があります。ステロイドの効果が切れた時点でインスリン抵抗性が急激に改善されることや、ステロイド投与により副腎機能が抑制されていることから、低血糖に対する補正が効きにくいことにも注意が必要です。

	糖質コルチコイド 作用	鉱質コルチコイド 作用	血中半減期 (分)	生物学的半減期 (時間)
ヒドロコルチゾン	1	1	70	8～12
プレドニゾロン	4	0.8	150	12～26
メチルプレドニゾロン	5	0	200	12～36
トリアムシノロン	5	0	200	24～48
ベタメタゾン	25	0	200	36～54
デキサメタゾン	25	0	200	36～54

表 主な合成ステロイドの特徴

〈参考資料〉

- ・日本医師会雑誌、139(2):354,2010
- ・エキスパートナース、28(5):104,2012
- ・内科、97(4):636,2006
- ・内科、101(1):92,2008
- ・内科、104(6):1251,2009

お薬相談電話 事例集 No.78

便秘に効果のある漢方薬は？

便秘は病態から器質的なものと機能的なものに分けられ、器質的便秘の原因としては大腸がん、炎症、腸閉塞、腸管癒着、術後腸管吻合部狭窄などがあります。慢性の機能的便秘に漢方薬を使用する場合、大黄を含む処方がよく使われます。大黄は、活性成分センノシドA、Bが腸内細菌によりレインアンシロンに代謝され、強い瀉下作用を現しますが、この活性に関しては著しい個人差があります。大黄を含む漢方薬を2剤以上併用する場合は、特に過量投与に注意が必要です。

一方、患者の虚実、合併症、体重、状態などを考慮して大黄剤を控えた方が良い場合もあります。胃腸が弱い患者や高齢者では、表に示す漢方薬と塩類下剤（酸化マグネシウム）を併用して、快適な便通となる症例も示されています。大黄には子宮収縮作用があるため、妊婦および妊娠の可能性のある女性には投与しないことが望ましく、授乳中の女性にも乳児の下痢を引き起こすことがあるため慎重に投与することとされています。なお医原性便秘があるので、服用薬の把握も大切です。

表. 便秘に用いる漢方薬の使い分け（例）

	漢方薬	ポイント
便秘以外には胃腸のトラブルが少ない患者	大黄甘草湯	漢方の緩下剤の標準薬。高齢者まで広く適用される。この処方から大黄に対する感受性を判断して、方剤決定の目安にすることもある。
	大柴胡湯	筋肉質のがっちりした体格の人の便秘に適している。
	防風通聖散	色白で肥満傾向の、いわゆるメタボリックシンドロームの人に適用。
	桃核承気湯	のぼせやめまい、月経困難症などのある便秘症によい。
	大黄牡丹皮湯	下腹痛などのある便秘症に用いる。
	通導散	生理不順があって赤ら顔を示す女性向き。
	三黄瀉心湯	顔色がよく上腹部が張って、のぼせやイライラ、不眠、頭重のある人によい。
	大承気湯	心身症傾向、腹部膨満感、腹痛、残便感があり、大黄甘草湯や麻子仁丸では強すぎ、桂枝加芍薬大黄湯では弱いという例に用いる。
	調胃承気湯	少量の大黄甘草湯で残便感、腹満が残り、食が進まない便秘症に用いる。
胃腸が弱い患者	桂枝加芍薬湯	緩下成分を含まないが、非常に瘦せて虚弱体質の人の腹満や腹痛を伴う便秘（兎糞状便で反復性臍疝痛を伴う場合）や過敏性腸症候群（IBS）に伴う腹痛に有効性あり。
	大建中湯	冷えがあり、腹部ガスが多くて大黄で腹痛を起こす時、消化管を温めて便通をつける。開腹術後通過障害、IBSに伴う腹痛、小児の重症便秘症、パーキンソン病に伴う便秘症などに用いる。
高齢者	麻子仁丸	高齢者で兎糞状便に苦しむ場合に用いる。
	潤腸湯	虚弱高齢者で手足がほてりやすい人の便秘に用いる。麻子仁丸より作用が緩徐。

表以外にも、肩こり・高血圧・抑うつ気分を伴うものに柴胡加竜骨牡蠣湯、痔疾のある便秘に乙字湯、黄疸や浮腫のある人に茵陳蒿湯、心気症傾向で消化器・尿路系の疼痛があるとき四逆散、心気症傾向で不定愁訴の多い更年期女性に加味逍遙散なども用いられます。

〈参考資料〉日本医事新報No.4327, No.4599, 漢方相談ガイド(南山堂), 漢方治療のABC日本医師会編

医薬品・医療機器等 安全性情報

Pharmaceuticals
and
Medical Devices
Safety Information
No.291・292

厚生労働省医薬食品局

No.291 目次

1. 子宮頸がん予防ワクチンの安全対策について 3
2. 重要な副作用等に関する情報 7

- ① アログリプチン安息香酸塩、アログリプチン安息香酸塩・ピオグリタゾン塩酸塩、シタグリプチンリン酸塩水和物、ビルダグリプチン、リナグリプチン 7
 - ② エキセナチド、リラグルチド（遺伝子組換え） 15
 - ③ モサプリドクエン酸塩水和物 16
 - ④ ヨウ素 18
3. 使用上の注意の改訂について（その236）
 イブプロフェン（経口剤）他（29件） 20
4. 市販直後調査の対象品目一覧 30

No.292 目次

1. 「患者副作用報告」の開始について 3
2. 重要な副作用等に関する情報 6

- ① イベルメクチン 6
 - ② テラプレビル 7
 - ③ メシル酸ガレノキサシン水和物 15
3. 使用上の注意の改訂について（その237）
 エシタロプラムシュウ酸塩他（6件） 18
4. 市販直後調査の対象品目一覧 30

この医薬品・医療機器等安全性情報は、厚生労働省において収集された副作用等の情報をもとに、医薬品・医療機器等のより安全な使用に役立てていただくために、医療関係者に対して情報提供されるものです。
 医薬品・医療機器等安全性情報は、医薬品医療機器情報提供ホームページ(<http://www.info.pmda.go.jp/>)
 又は厚生労働省ホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/>)からも入手可能です。

平成24年（2012年）6・7月 厚生労働省医薬食品局

◎連絡先

☎100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2
 厚生労働省医薬食品局安全対策課

☎ { 03-3595-2435（直通）
 03-5253-1111（内線）2755、2753、2751
 (Fax) 03-3508-4364

検 査 セ ン タ ー だ よ り



有助 美奈子

～ 黄色ブドウ球菌食中毒 ～

まだまだ、暑い日が続きますが、体調を崩したりしていませんか？今回は例年この時期の7～9月に多発する黄色ブドウ球菌食中毒についてお話ししたいと思います。

黄色ブドウ球菌は、顕微鏡で観察すると、直径約 $1\mu\text{m}$ の球形をした菌で、複数の菌が集合してブドウの房状に見えること、培養すると黄色い色素を産生し黄色いコロニーになることから、黄色ブドウ球菌と名付けられました。

ヒトの皮膚、鼻、咽頭、腸管等に常在するグラム陽性球菌で、ヒトを取り巻く環境や各種の哺乳動物、鳥類等に広く分布しています。健康者の本菌保有率は20～30%であるとされており通常は無害ですが、皮膚の切創や刺創などに伴う化膿症や膿痂疹（とびひ）、毛囊炎、セツ、癰、蜂巣炎などの皮膚軟部組織感染症から、肺炎、腹膜炎、敗血症、髄膜炎などにいたるまで様々な重症感染症の原因になります。また、エンテロトキシンなどの毒素を産生するため、食中毒やトキシックショック症候群、腸炎などの原因にもなります。

黄色ブドウ球菌食中毒は、潜伏期間は約1～5時間（平均3時間）、食品中で菌が増殖する時に産生されるエンテロトキシンを食品と一緒に摂取することによって起こります。症状は、激しい嘔気・嘔吐、痙攣性腹痛、下痢を伴う急激な急性胃腸炎が主な症状です。毒素量などの違いにより症状には個人差がみられますが、まれに発熱やショック症状を伴うこともあります。一般に予後は良好で、死亡することはほとんどなく、通常1～2日間で治癒します。

このエンテロトキシンは、 100°C 30分の加熱でも無毒化されない耐熱性で、乾燥にも強く、食塩濃度が高くても生存できるという特徴を持っているため、汚染されるとあらゆる食品が原因食品となる可能性を持っています。特に、おにぎりが多く、仕出し弁当、和菓子、シュークリームなども過去に原因食品になってます。

そのため、エンテロトキシンに汚染された食品は感染を引き起こす危険性があるので「加熱したから大丈夫」という過信は禁物です。

予防としては、

- 手指などに切り傷や化膿巣のある人は、食品に直接触れたり、調理をしないこと。
- 食品製造から消費までの時間を短縮することを心掛けること。
- 食品は室温に長く保管せず、 10°C 以下で保存し菌が増えるのを防ぐこと。
- 手指の洗浄・消毒を十分に行うこと。
- 調理にあたっては、帽子やマスクを着用すること。

また、食品衛生法では食中毒が疑われる場合は、24時間以内に最寄りの保健所に届け出ることになっています。

最後に、黄色ブドウ球菌食中毒を起こさないために重要なのは「菌をつけない・菌を増やさない」とです。家庭で調理する際にはこの2つに十分注意しましょう。

第29回 日本TDM学会・学術大会報告



広島支部 井上 映子

日時：平成24年6月16～17日

場所：神戸国際会議場

12年度は、抗菌薬、抗けいれん薬、循環器用薬のTDMガイドラインが策定される、ということで昨年に引き続き参加しました。講演・発表は、ガイドライン（以下、GL）の委員会報告、セミナー、ケーススタディ、一般講演とポスターで、5つの会場で行われました。ガイドライン策定はまだ継続しており、日本TDM学会HP上でパブリックコメントが募集されていました。（6月末で終了）

GLの委員会報告（解説）は抗てんかん薬を聴講しました。印刷物が足りないほどの盛況で、手元にはHPにあったドラフト版しかなかった状態です。抗てんかん薬は、非線形の薬物動態を示したり、蛋白結合率が高く、代謝酵素が飽和すると血中濃度が急激に上昇します。さらに、代謝酵素の遺伝子多型のためVmaxが低下、中毒を起こすことがあります。ケーススタディにて、中毒時のフェニトイン休薬期間の設定、再開時の用量検討が行われました。

抗菌薬については、バンコマイシン、テイコプラニン、リネゾリド、アミカシンのTDMの実際と、抗真菌薬の「ACTIONs BUNDLE」というシートを使ったTDMの手法を知ることができました。*ACTIONs BUNDLE=カンジダ感染症チェックリスト。診断・治療の具体的な方法を明記し、それを個々に捉えるのではなくbundle（束）にして実施することにより、予後の改善を図る。

バンコマイシンは抗MRSA薬の標準的な薬剤であり、副作用についても熟知されています。最小発育阻止濃度（MIC）が $2\mu\text{g/mL}$ の低感受性株の出現などで、目標トラフ値が10程度から15～20 $\mu\text{g/mL}$ に高く設定されていますが、高いトラフ値では腎障害の発生頻度が増すことは予想され、パネルディスカッションでエビデンスも発表され

ました。テイコプラニンでは、高トラフ値でも腎障害が起こらないとされます。ただし、半減期が長いので、有効血中濃度到達が困難とされており、1日から2日間のローディングドーズを設定するなどの、個別投与設計を必要とされます。

循環器用薬は抗不整脈薬（フレカイニド、ビルジカイニド）、ジゴキシンについて聴講しました。

フレカイニドでは、CYP2D6の遺伝子多型により、治療中急激に血中濃度が上昇し、薬剤師の提案で処方中断と、再開時の用量設定を行ったことをケーススタディの症例として挙げられました。

ジゴキシンについては、急速にレートコントロールを行う際、初期投与ノモグラムを使用し少量から開始することとなっています。強く勧められる血中濃度は、0.5～0.8ng/mLに、推奨できない血中濃度は、1.5ng/mLと引き下げられています。

TDM業務の流れで、血中濃度測定においては採血時間設定、データ解析後の初回投与量の決定・処方提案は、薬物動態が理解できる薬剤師が行うことが望ましく、ますます薬剤師の職能を活かせる業務であると思いました。

GLの策定委員会はほとんど薬剤師という構成ですが、理事長をはじめ多くの医師が薬剤師をバックアップしている様子は、「学会発表をするために」というセミナーで最優秀賞受賞者の発表に対し、座長が指導しながら進めて行く公開指導を行われたことからわかります。そして、学会終了後のポートライナー車中、役員の医師が「医者学会は、帰りの電車が混まないんだよ。薬剤師はみんな最後まで残ってるという事だよ。」と言われていました。薬剤師はみんな熱心だと思われた！と誇りに感じ、会場を後にしました。

久しぶりの柴胡探訪



会長 前田 泰則

酷暑の夏、朝から不安定な気圧配置を少し気にかけてながら小倉に向かいました。30年来通いなれた道すがら雨模様の中、ポンチョを身にまといながらの散歩コースでした。以前は急斜面を登りながら柴胡が散見されましたが、昨今は全くといって良いほど見当たりません。柴胡は多年生草本で高さは約40～60cmに育ちます。カルスト台地に広範囲に自生し夏場お盆の時期には黄色の花が咲き、秋に向けてこずえに複散形花序をつけます。

(写真参照)

柴胡の薬用部位は根、茶褐色の細長いひげ根があり。乾燥品が市場に出回っています。サイコサポニンを多く含み、小柴胡湯が咳にも用いられる所以であります。話が少しずれますが、中国の国内事情により最近の生薬価格の高騰は近年にない高値安定です。中医学専攻のドクターは使用量が多いために大変苦勞されていると思います。

久しぶりの柴胡探訪は命の洗濯には大切な事の一つです。



Pharmacist's Holiday ~薬剤師の休日~

私の趣味 トールペイント

広島支部 井上 珠枝

トールペイントをご存知ですか？正確にはデコラティブペインティング【decorative painting】といい、木製品などに装飾をすることです。

私がトールペイントを始めたのは、1966年です。引っ越しも何度かしましたが、どっぴりはまってしまった私は、薬剤師の仕事と子育てと家事に追われる中、それなりに今日までなんとか続けてきました。

今、現在、廿日市市玖島にある ラギディ・アンというスタジオで、勉強しています。

今年の6月に、薬局の方々のご厚意により、アメリカのペンシルバニア州にあるジャイセンアートスタジオの12日間勉強に行ってきました。

ペンシルバニア州は、自然が豊かで、古き良きアメリカの佇まいの残る州です。スタジオでは、何十年かぶりに合宿生活を過ごしました。もちろんホテルに泊まりましたが、シャワーと寝るだけで、毎日スタジオで、朝食から夕食後の8時すぎまで、絵の勉強をしました。家のことを忘れて夢中でひとつのことに没頭したなんて、高校生以来でしょうか。もちろん、12日間のうち2日間は、Winterther Museum、HERSHEY'S Chocolate World、アーミッシュの市場など、歴史と文化を訪ねました。アーミッシュは移民当時の生活様式を守るため電気を使用せず、電話も使わず、もちろん自動車にはのりませんから馬車を使い、農耕や牧畜を行い自給自足の生活を営んでいる人々であります。

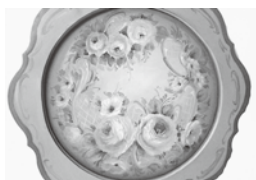


また、気温の高い日、夜になるとあたり一面、蛍の光がいっぱいで、自然のイルミネーションのすばらしさに圧倒されました。

スタジオでいろいろな国の仲間と一緒にペイントする時間を持てたことは、私にとって貴重な経験になりました。つたない英語で、簡単な単語さえ出こないような状況でしたが（日本語もすぐに出て来ず危うい年頃です）、それでもペイントという共通の要素のおかげで、通じ合うものがありました。

よろしければ、一度、Face BookのTamae Inoue, Tamae's Art Studioをのぞいてみてください。

10月19日（金）から23日（火）までアステールプラザにて、Raggedy Ann教室のオリジナルペインティングのみの作品展をします。ぜひ、お越しください。



シリーズ 薬局紹介②6



ハロー薬局

広島市南区出汐1丁目5-17
平成6年2月開局

ハロー薬局は南区出汐町にあります、比治山の東側で段原再開発地域では一番南側にあります。

近くには広島大学霞キャンパス、皆実高校や県工、比治山高校や進徳高校などがあり、学生さんが多い町です。今年は県工野球部の甲子園出場で町も活気ができました。

開局したころ（平成6年）はまだ再開発前の古い町並みが残っていて、狭い路地を抜け道に使って通勤していましたが、今では全て壊されてきれいに区画整理され、古い町並みはなくなりました、

抜け道もなくなり、加えて野球場も移転され、試合のある日などは車の渋滞で大混雑、おかげで朝夕の通勤時間が長くなりました。

また広島大学病院の入り口になりますので、この出汐1丁目には8軒の薬局があります。

近くに来られたことのある方はご存知だと思いますが、全国の大学病院近辺の見慣れた風景がここでもご覧いただけます。全国チェーン店の日本調剤さんも昨年進出されました。9軒目はどこの薬局さんがこられるのか楽しみにしております。

開局した頃はのんびりとしておりましたが、今では8時30分から17時30分までの開局時間中で患者さんが途絶えることはほとんどありません、いつもフル回転状態です。

そんな慌しい薬局ですが、こうして18年経った現在も営業させていただいております、これもみな明るい職員のおかげだと思っています。

これからも患者さんに明るく接して、笑顔の絶えない薬局をめざしていこうと思います。



次回は、東広島支部 よつば薬局さんです。

書籍等の紹介

「くすり教育のヒント～中学校学習指導要領をふまえて～」

編集：くすりの適正使用協議会
監修：日本薬剤師会・日本学校薬剤師会
発行：株式会社 薬事日報社
判型：A5判 102頁
価格：定価 2,100円
 会員価格 1,900円
送料：1部 450円

「臨床検査値ハンドブック」

監修・編集：木村 聡（昭和大学横浜市北部病院
准教授 臨床検査部長）
編集：三浦 雅一（北陸大学薬学部教授）
発行：株式会社 じほう
判型：B6判 296頁
価格：定価 2,940円
 会員価格 2,600円
送料：1部 500円

「逐条解説 薬事法 五訂版」

編集：薬事法規研究会
発行：株式会社 ぎょうせい
判型：A5判 2,600頁（2分冊・ケース入り）
価格：定価 22,000円
 会員価格 19,800円
送料：無料

「錠剤・カプセル剤粉碎ハンドブック 第6版」

編集：佐川 賢一（前 東京女子医科大学病院薬剤部長）
 木村 利美（東京女子医科大学病院薬剤部長）
編集：佐川 賢一（前 東京女子医科大学病院薬剤部長）
 伊東 俊雅（東京女子医科大学病院薬剤部副部長）
発行：じほう
判型：B6判 768頁
価格：定価 4,830円（税込）
 会員価格 4,350円
送料：1部 500円

※価格はすべて税込みです。

幹旋書籍について「お知らせ・お願い」

日薬幹旋図書の新刊書籍につきましては、県薬会誌でお知らせしておりますが、日薬雑誌の「日薬刊行物等のご案内」ページにつきましても、随時、会員価格にて幹旋しておりますのでご参照ください。

また、書籍は受注後の発注となりますので、キャンセルされますと不用在庫になって困ります。ご注文の場合は、書籍名(出版社名)・冊数等ご注意くださいようお願い申し上げます。

申込先：広島県薬剤師会事務局
TEL(082)246-4317 FAX(082)249-4589
担当：吉田 E-mail: yoshida@hiroyaku.or.jp

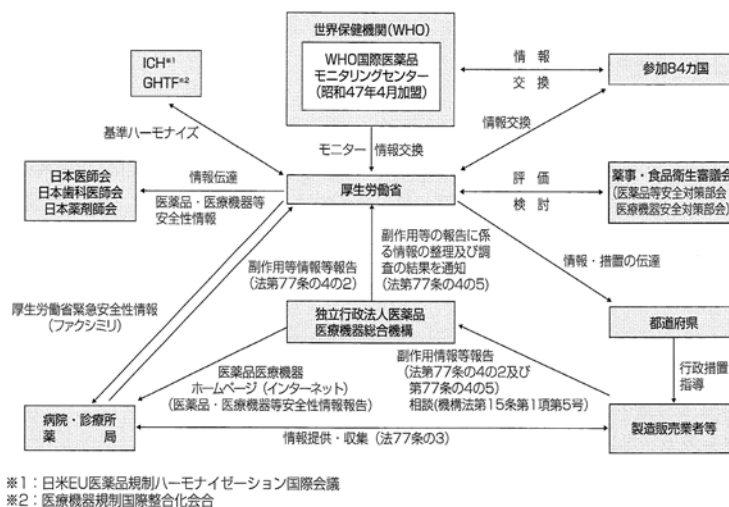
薬剤師国家試験 正答・解説



9 頁 問86

解 説

薬局開設者、病院・診療所等の開設者、医師、歯科医師、**薬剤師**、登録販売者、その他の医薬関係者は、医薬品・医療機器について、当該品目の副作用その他の事由によるものと疑われる疾病、障害、死亡の発生又は当該品目の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するため必要があると認めるときは、その旨を厚生労働大臣に報告しなければならない。（医薬品・医療機器等安全性情報報告制度）



出典：厚生労働白書（副作用等報告制度の概略）

Ans. 4

19 頁 問308

解 説

薬価とは、保険調剤時費用算定にかかる価格であり、当該医薬品の卸売実態価格ではないので、検収時、特段に確認すべき事項ではない。

Ans. 5

ポイント

卸売販売業者から納入された医薬品は、薬品倉庫または調剤室の収納棚等への保管に先立ち、発注書と納入医薬品に相違ないこと等を確認するため、下記の事項を点検する。

(検収時の確認事項)

- ①納品書が正しく記載されていること（法的記載事項を含む）
- ②納入医薬品が発注医薬品と相違ないこと（品目、含量（濃度）、数量）
- ③有効期間、使用期間が適正であること（場合によっては製造番号を管理）
- ④流通過程で品質保持が適正であること（保管条件の維持、汚染、破損の有無等）

薬剤師国家試験 正答・解説



27頁 問168

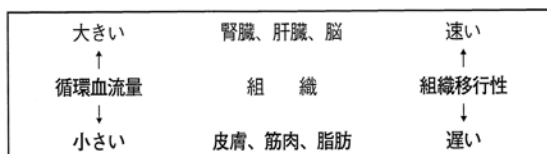
解説

- 1 ○ 記述の通り。
- 2 ○ 血液脳脊髄液関門は、脈絡叢上皮細胞が密着結合で連結して形成している。
- 3 × 分子量 5,000 以下の薬物は、筋肉投与後、血管系に移行しやすい。
- 4 × 分布容積は、 $\frac{\text{体内薬物量}}{\text{血中薬物濃度}}$ で表される。血漿タンパク結合率が高い薬物は血液中に多く存在するので、組織結合率が同じであれば、分布容積は小さくなる。

Ans. 1、2

ポイント

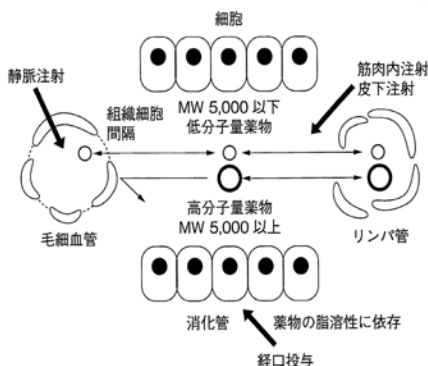
①単位組織当たりの循環血流量が組織への薬物移行性を支配する。



②血液脳関門…脳毛細血管内皮細胞が密着結合で連結して形成したもの。

血液脳脊髄液関門…脈絡叢上皮細胞が密着結合で連結して形成したもの。

③注射の投与部位と薬物の分子量による血管系かリンパ管系への移行のしやすさを覚えておくこと。経口投与の場合は、脂溶性が高い場合は、リンパ管系に移行する。



9

2012 Vol.37 no.5

September

編集後記

From Editors



先日、陶芸で風鈴を作りました。まだ、焼き上がってないので実際使えるのは来年になると思いますが…音で涼むというのも趣があっていいですね。どんな音を奏でくれるか今から楽しみです。 〈まめごま〉

うだる様な毎日に涼を求めてスイミングプールへ。

オリンピックにシゲキされて…。

めざすは優雅なバタフラ〜イ!!

〈バタバタ〉

連日ロンドンで繰り上げられた熱戦も終わりました。

風が吹いている 僕はここで生きていく『いきものがかり』のこの曲を何度耳にしたでしょうか・・・

人間ってスゴイですね!

また4年後、感動の瞬間に出会いたいと思いました。 〈もい鳥〉

『言うまいと思えど今日の暑さかな』

広報委員、特に女性陣夏バテ気味。

顔にはっきり出ています。・・・

〈田舎の団十郎〉

残暑お見舞い申し上げます。

休み中に介護施設に出向き、祖母の食事介助をしたところ、食べる事に集中させられない私達のダメ加減に反省しました。介護職員さん、毎日毎回、ありがとう。食事をとれる幸せをもうしばらくは忘れないように、認知症予防にカレー食べます。 〈メリッサ〉

「ジェノサイド」を読みました。日本推理作家協会賞や山田風太郎賞を受賞したスケールの大きい話題作です。人間の残酷性がテーマの1つであり、醜悪なエゴイズムに思わず本を閉じてしまうこともありました。終盤は最高です。創薬化学を専攻する大学院生の大活躍に拍手! 〈打ち出の小槌〉

人間の体の仕組みから見ると、睡眠に良い時間は、午後10時から午前4時までの6時間を選ぶと良い3つの特典がもらえるそうです。

1つ目は、血液をつくるゴールデンタイムです。貧血気味の方は特に、この時間帯を睡眠に充てたほうが良い様です。

2つ目は、ホルモンをつくるゴールデンタイムです。

お肌の若さを保ちたい人は夜更かしは控えましょう。

3つ目は疲れをとるゴールデンタイムです。

特に妊婦さんが実行すると、生まれてくる子供さんが小学生くらいになる頃には早起きがちゃんとできる子になるそうです。今は連日オリンピックのおかげで夜更かしの私で肌が荒れてきてま〜す!

〈ムーミンママ〉

シーズン前半を終えて7勝5敗で現在3位(7チーム中)。今年の葉天タブレットは強いヨ! いつもメンバーが不足するので、助っ人のおかげですが、、、。また、レギュラーメンバーを募集してます。一緒に楽しく、熱く戦いましょう! アラフォーからオーバー50でも頑張っています。ブログもチェックしてね! (QRコードを入れてください)

〈葉天タブレット18番〉



4年に1度のオリンピック。

ロンドンとの時差は8時間(サマータイム中)。

深夜の放送をLIVEで見ると寝不足に…。

4年後のリオデジャネイロとの時差は12時間。

やっぱり寝不足かな?? 〈コアラChanズ〉

編集委員

加藤 哲也

谷川 正之

豊見 敦

中川 潤子

渡邊 英晶

西谷 啓

林 真理子

井上 映子

平田智加子

松井 聡政

神田千都子

有助美奈子

保険薬局ニュース

平成24年9月1日
広島県薬剤師会保険薬局部会
Vol.20 No.5 (No.111)

平成24年7月6日
広島県薬剤師会保険薬局部会

福祉医療費公費負担事業に係る受給者証の更新について

このことにつきまして、広島県健康福祉局長より通知がありましたので、お知らせいたします。

平成24年8月1日から、福祉医療費公費負担事業（重度心身障害者医療費（91重度）、ひとり親家庭等医療費（92ひとり親））の受給者証が更新され、次の地色に変更されます。

従って、従来の受給者証は、7月31日で無効となり、8月1日からは医療費助成制度の対象とならない場合や、受給者番号が変更となる場合がありますので、受給者証を確認し、ご注意ください。

○重度心身障害者医療費受給者証：黄 色

○ひとり親家庭等医療費受給者証：緑 色

※乳幼児医療費（90乳幼児）受給者証については、変更ありません。

* * * * *

一般名処方マスタの整備について

平成24年度診療報酬改定では、後発医薬品の使用促進策の一環として、処方せん料に一般名処方に係る加算が新設されました。これを受けて厚生労働省は、処方せんに記載する一般名処方の標準的な記載（一般名処方マスタ）を作成し、ホームページなどを通じて公表しておりますので、お知らせいたします。

→http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuuhoken/shohosen.html

県薬ホームページ>会員専用ページ>保険情報>平成24年度調剤報酬改定情報>一般名処方マスター（厚労省）からもご覧いただけます。→ <http://www.hiroyaku.or.jp/24kaitei/>

同マスタは、内用薬および外用薬を対象に、後発医薬品が存在する先発医薬品の主な単味製剤について作成されていましたが、今般、その対象範囲が拡充され、配合剤や徐放製剤などを含めた内容として整備されました。医療機関での一般名処方加算の対象となるすべての一般名が網羅されています。ただし、保険医療機関・保険薬局における同マスタの準備・対応には、一定の期間（一般的に数カ月程度）を要することとされています。

また、広島県薬剤師会ホームページでは、日薬作成の配合剤、除放射性製剤等など、「一般名処方マスタ掲載品のうち、特に注意を要するもの」として、一般名を抜粋したリストも掲載しておりますので、ご覧ください。

お 盆 中 の 調 剤 に つ い て

中国四国厚生局に、8月13日～16日の間、薬局の休業日（終日）として届け出ている薬局が、その届け出た期間中に、支部薬剤師会の輪番制で当番薬局として開局した場合、時間外加算を算定することができます。（2012年版保険薬局業務指針 P 90（2010年版 P 86）参照）

この場合、店内に輪番制で開局している旨を掲示し、時間外扱いであることを告知してください。明細書の発行が義務づけられており、患者に説明できない加算を算定することはできません。

支部薬剤師会の輪番制に参加するには、保険薬局部会会員で、応需薬局登録（県薬ホームページで一覧できます）が必要ですので、所属支部にご確認ください。

- ◆ 要件（保険薬局部会会員・応需薬局登録済）を満たした当番薬局では、
13日（月）～16日（木）は、終日休局日として厚生局に届け出ている薬局のうち、支部当番薬局として、開局している場合に、時間外加算を算定可。
これに当てはまらない薬局は、平日同様、時間外加算、休日加算、19時以前の夜間・休日等加算の算定不可。

調 剤 報 酬 点 数 表 関 係

（問1）同一又は異なる保険医療機関の複数診療科から処方日数の異なる処方せんを保険薬局が受け付けた場合、薬剤等を整理し、日々の服薬管理が容易になるように支援すれば、その都度、外来服薬支援料を算定できるのか。

（答）算定できない。外来服薬支援料は、患者または家族が持参した「服薬中の薬剤」に関する服薬支援を評価しているものである。

（問2）自家製剤加算又は計量混合調剤加算については、「疑義解釈資料の送付について（その2）」（平成24年4月20日）において、6歳未満の乳幼児に対する特別な製剤を行った場合には算定できることが示されたが、従来どおり、成人又は6歳以上の小児のために矯味剤等を加えて製剤した場合や微量のために賦形剤・矯味矯臭剤等を混合した場合にも算定できるという理解でよいのか。

（答）そのとおり。

【「後発医薬品等の薬価規準収載」について】

平成24年6月22日に、99成分519品目（内用薬434品目、注射薬61品目、外用薬24品目）が薬価収載されました。

《今回後発医薬品が初めて薬価収載された成分》（7成分258品目）

- | | |
|-------|--|
| 〈内用薬〉 | <ul style="list-style-type: none">・ロサルタンカリウム（先発品：ニューロタン錠25mg／同錠50mg／同錠100mg）・パロキセチン塩酸塩水和物（先発品：パキシル錠5mg／同錠10mg）・ゾルピデム酒石酸塩（先発品：マイスリー錠5mg／同錠10mg）・タルチレリン水和物（先発品：セレジスト錠5mg／同OD錠5mg） |
| 〈外用薬〉 | <ul style="list-style-type: none">・フェンタニル（先発品：デュロテップMTパッチ2.1mg／同MTパッチ4.2mg／同MTパッチ8.4mg／同MTパッチ12.6mg／同MTパッチ16.8mg）・タクロリムス水和物（先発品：プロトピック軟膏0.1%）・メサラジン（先発品：ペンタサ注腸1g） |

国会レポート



社会保障・税一体改革関連法案が衆議院で可決され参議院に

参議院議員

薬学博士

藤井もとゆき

梅雨に入り、九州地方を中心に大雨による被害が発生していますが、薬局などへの影響は大丈夫でしたでしょうか。

さて、国会においては社会保障と税の一体改革関連法案（以下、関連法案という。）を巡って大きな動きがありました。民主、自民、公明3党における協議が6月8日から開始され、6月21日の通常国会の会期末をにらんで6月15日に合意が得られたことから、一気に法案可決に向かって進むこととなったわけです。会期は9月8日まで延長され、6月26日の衆議院本会議において関連法案が可決され、参議院に送付されることとなりました。

関連法案は、当初7法案が提出されていましたが、3党合意を受けて、6法案について議員修正が行われ、総合こども園法案は取り下げ、新たな法案と修正法案の2法案が改めて議員より提出され、可決された関連法案は8法案となりました。関連法案は次の通りです。

- 1 社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法等の一部を改正する等の法律案（消費増税法案）（一部修正）
- 2 社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための地方税法及び地方交付税法の一部を改正する法律案（一部修正）
- 3 公的年金制度の財政基盤及び最低保障機能の強化等のための国民年金法等の一部を改正する法律案（一部修正）
- 4 被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律案（一部修正）
- 5 子ども・子育て支援法案（一部修正）
- 6 子ども・子育て支援法及び総合こども園法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案（一部修正）
- 7 修学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律案（議員提出）
- 8 社会保障制度改革推進法案（議員提出）

6月26日の衆議院本会議における採決に当たって、消費増税法案に対して、与党である民主党の57名の議員が反対票を投じ、また、棄権・欠席を含めると72名が造反したことになります。その後、参議院の12名を含め50名が離党届を提出し、民主党内が大混乱となりました。その後、民主党としての造反議員に対する処分が公表されるまで国会は休止状態となりましたが、7月6日にやっと参議院本会議が開かれ、特別委員会の設置等が決定され、いよいよ参議院での審議がスタートしました。

民主党を離党した議員は、新たな会派を構成しており、更なる離党者が予想されるなど、国会運営は混乱することが予想されます。衆議院においては、時期は分かりませんが解散総選挙の噂も囁かれています。

国会レポート

社会保障・税一体改革関連法案が可決成立

参議院議員

薬学博士

藤井もとゆき

猛暑日が続いている中、ロンドン五輪のテレビ中継を深夜までご覧になっておられる方が多いのではないかと思います。メダル獲得数も過去最高のアテネ五輪における獲得数を上回る勢いとなっています。特に、サッカー、卓球、レスリングなどにおける女子選手の活躍には目を見張るものがあり、寝不足が続く毎日となっています。メダルを獲得した選手の喜びの笑顔や涙を見るたびに、これまでの並々ならぬ苦しい練習や家族等周囲の方々の大きな支援の様子が伝わり、深い感動を覚えるのは私だけではないと思います。

さて、国会の状況ですが、消費増税法案を含む社会保障・税一体改革関連法案の取り扱いと国民の信を問うための解散総選挙の時期等を巡り、大混乱となりました。

社会保障・税一体改革関連法案は6月26日に衆議院で可決され、7月11日から参議院における審議が開始されました。衆議院において可決された背景には、野党である自民党、公明党と与党民主党の3党合意がなされたからでしたが、参議院の審議が進められていく中で、関連法案の早期採決と早期解散を要求する自民、公明に対して、できるだけ解散の時期を後ろに延ばすために、関連法案の採決を延ばそうとする民主党との間で激しい駆け引きが行われました。このため自・公は、3党合意の破棄及び内閣不信任決議案と野田首相に対する問責決議案の提出までも検討するところとなりました。更に、自・公以外の野党が、増税法案反対の理由から野田内閣不信任決議案と問責決議案を提出する事態となりました。このような状況下で8月8日夜になって民主・自民の党首会談、続いて公明を加えた3党首会談が開かれ、①3党合意による関連法案の速やかな可決、②近いうちの解散ということで合意が成立し、不信任決議案と問責決議案の提出は見送られました。しかし、自・公以外の野党提出の内閣不信任決議案は、衆議院本会議の議題として取り上げられ8月9日に否決されました。

このように混乱した国会運営の中で、8月10日やっと参議院本会議が開催され、社会保障・税一体改革関連法案が議題として取り上げられるところとなりました。本会議においては、関連法案についての討論と採決の前に、自・公以外の野党が提出した野田総理問責決議案が本会議に上程されなかったことに対する、平田議長不信任決議案が緊急上程され、反対多数で否決されました。その後、関連法案に対する各党からの討論が行われたのち採決に付され、賛成多数により可決、成立しました。持続可能な社会保障制度の確立のためには、安定財源の確保が必須であり、消費税の引き上げは止むを得ないものと考えます。

今後国会は、特例公債法案等の重要法案の取り扱いと、消費増税について国民の信を問うための解散総選挙の時期を巡って、引き続き波乱含みの展開となります。

「平成24年度 広島県薬剤師連盟定時総会」を開催

日時：平成24年6月30日（土）

定 時 総 会 14：00～15：40

場所：広島県薬剤師會館

定時総会を例年どおり開始した。

開会に際し、司会の平井副幹事長より、本年2月初旬、病氣療養中の松下幹事長が急逝された事を受け、出席者全員で黙祷を捧げた。

会長挨拶で、松下幹事長が病氣を押していろいろな会議等にも出席され、薬剤師連盟のみならず薬剤師会全体のため、永年にわたり活動してくださった事への感謝を述べられた。

また、役員改選は、総会終了後に、会長が行う事が通例であったが、松下幹事長の逝去に伴い、前田会長より、加藤副会長が24・25年度の幹事長に推薦され、出席者によって了承された。

司会の平井副幹事長から、議事進行を加藤幹事長が替わって行い、総会が進められた。

連盟会員名簿の整備・作成、会費徴収等に関する問題の解決がなかなか進んでいない状況を考え、また、連盟規約の見直し・検討もしていかなければならない事から、活発な議論がされ、今後も引き続き検討していくこととなった。

なお、事業執行状況及び決算、事業計画及び予算は次のとおりである。

平成23年度 広島県薬剤師連盟事業報告

平成23年度事業計画に基き、事業計画執行に努めるとともに、藤井基之参議院議員をはじめとする薬剤師議員の活動を党派を超えて引き続き支援することとし、本連盟の目的達成のため、その他の会務・活動状況は次のとおりである。

平成23年4月1日（金） 林 正夫出陣式
〃 山木やすお出陣式
〃 間所 了出陣式
6日（水） 広島市長選挙候補者松井かずみ氏応援演説
〃 広島市長選挙候補者松井かずみ氏激励会
8日（金） 広島市長選挙候補者松井かずみ氏激励会
13日（水） 松井かずみ広島市長来会
5月22日（日） 「新しい公共」に関する意見交換会（民主党橋本博明）
26日（木） 広島県議会議員議長林 正夫先生へ訪問
6月1日（水） 平成22年度定時評議員会（3/16延期）（東京）
2日（木） 第1回企画実行委員会・青年部・女性部会合同会議（東京）
3日（金） 広島県薬剤師連盟会計チェック
6日（月） 第7回岸田文雄「新政治経済塾」自由民主党広島鯉城支部交流会（林 正夫後援会）

16日（木） 広島県薬剤師連盟監査会
7月2日（土） 広島県薬剤師連盟定時総会
〃 広島県薬剤師連盟 支部長・班長会議（日薬連児玉会長来会）
7日（木） 第1回全国若手薬剤師指導者育成フォーラム実行委員会（東京）
8日（金） 衆議院議員中川秀直代議士秘書来会
9日（土） 参議院議員藤井基之先生との懇親会
21日（木） 衆議院議員岸田文雄事務所秘書来会
26日（火） 第2回全国若手薬剤師指導者育成フォーラム実行委員会（東京）
8月31日（水） 薬剤師地方議員協議会（東京）
9月10日（土） 平成23年度日本薬剤師連盟中国・四国ブロック協議会（島根県）
12日（月） 衆議院議員岸田文雄広島政経セミナー
〃 衆議院議員和田隆志先生との面談
〃 平口ひろし君を励ます会
28日（水） 日本薬剤師連盟臨時評議員会（東京）
30日（金） 第3回全国若手薬剤師指導者育成フォーラム実行委員会（東京）

10月22日（土）	「文化講演会」並びに「自由民主党広島政経文化懇談会」	20日（金）	広島県議会議員議長林 正夫先生への面会
26日（水）	第4回全国若手薬剤師指導者育成フォーラム実行委員会（東京）	2月1日（水）	平口 ひろし新年互礼会
11月26日（土）	第4回全国若手薬剤師指導者育成フォーラム（第1日目）（神奈川）	18日（土）	第2回京滋奈若手薬剤師フォーラム（第1日目）（京都）
27日（日）	〃 （第2日目）（神奈川）	19日（日）	〃 （第2日目）（京都）
30日（水）	全国会長・幹事長会議（東京）	〃	林正夫後援会拡大選対会議
〃	藤井もとゆき君と語る会（東京）	3月4日（日）	第2回岡山県若手薬剤師フォーラム（岡山）
12月5日（月）	広島県議会議員林 正夫先生への面会	10日（土）	日本再生フォーラム（衆議院議員三谷光男後援会）
11日（日）	三谷光男ととことん語る会	12日（月）	広島県議会議員林 正夫君の県議会議員在職30周年を祝う会
22日（木）	第8回岸田文雄「新政治経済塾」	14日（水）	日本薬剤師連盟定時評議員会（東京）
平成24年1月13日（金）	衆議院議員岸田文雄後援会新年互礼会	〃	日本薬剤師連盟定時総会（東京）
15日（日）	みぞて顕正君の参議院議員自民党幹事長就任を祝う会	31日（土）	第51回自由民主党広島県支部連合会大会

平成23年度 広島県薬剤師連盟収支決算

〔自 平成23年4月1日〕
〔至 平成24年3月31日〕

（収入の部）

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	附 記
会 費	31,795,200	29,474,440	
事業補助金	1,000	0	日本薬剤師連盟より
寄付金	775,750	739,700	自由民主党広島県薬剤師支部 ※1
繰越金	3,743,978	3,743,978	前年度繰越金
雑収入	84,072	3,255	受取利息
合 計	36,400,000	33,961,373	

（支出の部）

科 目	予算額	決算額	附 記
事業費	4,000,000	3,521,816	組織活動、渉外費等
会議費	2,500,000	367,385	総会、役員会議等
事務所費	2,000,000	936,582	通信運搬費、印刷製本費、消耗品費等
日薬連会費	16,473,600	16,473,600	日本薬剤師連盟
支部経費	3,179,520	2,947,444	
寄付金	4,000,000	2,600,000	自由民主党広島県薬剤師支部 2,000,000*2 その他 600,000－
事務委託金	4,000,000	4,000,000	広島県薬剤師会へ事務委託
雑費	46,880	13,730	振込手数料外
予備費	100,000	0	
支出合計	36,400,000	30,860,557	
収支差額	－	3,100,816	次年度繰越金
合 計	36,400,000	33,961,373	

次年度繰越金 ￥3,100,816 －

平成24年度 広島県薬剤師連盟事業計画

日本薬剤師連盟の目的が基本方針の実現にあることに鑑み、参議院議員 藤井もとゆき氏をはじめとする薬剤師議員の活動支援を党派を超えて行うとともに、本連盟の組織強化、選挙力の強化を図らなければならない。

そのためには、会員の政治に対する理解と協力が必須である。

平成24年度も、政治活動の必要性や、連盟の存在意義を徹底し、職能・職責を全うするため、薬局・薬剤師の要望が政策に反映されるよう、引き続き事業を実施する。

1. 恒常的政治活動

- (1) 激変する政治情勢に対応し、我々の政治的課題を達成するために、広島県薬剤師連盟は、各支部との連携・協力と役割分担による適切な政治活動を積極的に展開する。
- (2) 薬剤師の活動を積極的に支援するために、自由民主党国会議員で組織する薬剤師問題議員懇談会と緊密な連携をとり活動する。
- (3) 地元選出の国会議員との連絡を図り、薬剤師の抱える問題、本連盟の主張について理解を深めるよう努力する。
- (4) 藤井基之薬剤師後援会と常に密接な連絡、協調を保ち、積極的に支援する。
- (5) その他、友好団体等との交流活動を日頃から継続して行う。

2. 各種選挙対策

- (1) 参議院議員選挙
 - ① 来年夏（平成25年）実施の参議院選挙に向け、職能団体として直面する諸問題解決のため、選挙区選挙・比例区選挙ともに、強力な支援体制を確立し、日本薬剤師連盟と連携、積極的に活動を展開する。
 - ② 自由民主党薬剤師問題議員懇談会加入議員に対して、県薬連盟会員との連携を強化し、その活動を支援する。
 - ③ 薬剤師問題に理解を示し、本連盟と連携して政策に反映しようとする候補者に対して、日薬連と協力して、可能な限り活動を支援する。
- (2) 衆議院議員選挙
 - ① 衆議院議員選挙が実施される場合には、選挙対策本部を設置するとともに、支部組織の活動を支援し、積極的に対応する。
 - ② 自由民主党薬剤師問題議員懇談会加入議員に対して、それぞれの選挙区において県薬連会員との連携を強化し、その活動を支援する。
 - ③ 薬剤師問題に理解を示し、本連盟と連携して政策に反映しようとする候補者に対して、日薬連と協力して、可能な限り活動を支援する。
- (3) 地方自治体首長及び議員選挙
各支部と連携・協力して積極的に対応する。
- (4) 薬剤師議員
薬剤師会員の首長及び議員候補予定者の把握に努め、関係支部組織と連携・協力して積極的に対応する。

3. 組織の強化・拡充

- (1) 活動する政治体制に適切に即応し、常に薬剤師職能を発揮させる組織作りを強化する。
- (2) 各種選挙に対し組織作りを強化し、広報活動等を通じて会員の政治意識の高揚を図る。

4. 広報活動について

各支部と連携のもとに各種情報の把握と伝達に務める。また、会誌等を通じて会員に情報を随時伝達する。

5. その他

本連盟の目的達成のため、必要な事業を推進する。

平成24年度 広島県薬剤師連盟収支予算

〔 自 平成24年 4月 1日 〕
〔 至 平成25年 3月 31日 〕

(収入の部)

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度決算額	増 減	附 記
会 費	31,707,200	31,795,200	△ 88,000	@16,000×1,583人=25,328,000－ @4,800×1,329人= 6,379,200－
事業補助金	1,000	1,000	0	
寄付金	739,700	775,750	△ 36,050	自由民主党広島県支部連合会より
繰越金	3,100,816	3,743,978	△ 643,162	前年度繰越金
雑収入	51,284	84,072	△ 32,788	預金利息等
収入合計	35,600,000	36,400,000	△ 800,000	

(支出の部)

科 目	本年度予算額	前年度決算額	増 減	附 記
事業費	4,500,000	4,000,000	500,000	組織活動費・渉外費
会議費	2,500,000	2,500,000	0	総会・役員会・その他
事務所費	2,500,000	2,000,000	500,000	旅費・通信運搬費・消耗品費 印刷製本費
日薬連会費	14,803,520	16,473,600	△1,670,080	日本薬剤師連盟会費
支部経費	3,170,720	3,179,520	△8,800	
寄付金	4,000,000	4,000,000	0	由民主党広島県薬剤師支部 2,000,000－ その他 2,000,000－
事務委託金	4,000,000	4,000,000	0	広島県薬剤師会へ事務委託
雑費	25,760	146,880	△121,120	振込手数料等
予備費	100,000	100,000	0	
支出合計	35,600,000	36,400,000	△800,000	

医学部進学は全寮制の秀明学園から

中高一貫教育で、ムリ・ムダ・ムラなく学力を伸長させます。

秀明中学校「医学部進学コース」



特 色

優れた人間形成のための全寮制

- 月曜登校金曜帰宅の4泊5日制
- 冷暖房はじめ最新の施設完備（男女別棟）
- 24時間安全安心の警備体制

学力をつける独自の学習システム

- ムリなく理解できる到達度別学習
- ムラをなくす秀明検定テスト
- 毎日3時間の実りある夜間学習

最高の条件で英語を習得できます

- 資格と経験のある英国人スタッフ（専任12名）
- 英国英語研修（中学で2週間、高校で4週間）
- 全生徒が英検にチャレンジ

地区別学校説明会（各会場とも13：00～）詳細は本校ホームページでご確認下さい。

9/8 ㊦ 名古屋・新潟

9/23 ㊦ 水戸

9/9 ㊦ 静岡・高崎

9/29 ㊦ 御茶ノ水・甲府・仙台

9/22 ㊦ 御茶ノ水

9/30 ㊦ 横浜・宇都宮

学校見学会 本校（各13：00～）

10/14 ㊦ 10/28 ㊦ 11/11 ㊦

学校法人 秀 明 学 園

進学相談・学校見学随時受付中

秀 明 中 学 校

（併設 秀明高等学校）

〒350-1175 埼玉県川越市笠幡4792 ☎049-232-3311（入試室直通）FAX.049-232-6614

秀明学園

検索

<http://www.shumei.ac.jp>



日本ファーマシューティカル コミュニケーション学会 第6回大会

大会長 吉富博則(福山大学薬学部)

開催日 平成24年11月4日(日) 後援:広島県薬剤師会、広島県病院薬剤師会、福山市薬剤師会

会場 福山大学 宮地茂記念館 (JR福山駅北口徒歩2分)

～豊かなコミュニケーションのための
暖かい環境整備とツールの工夫～

プログラム

9:15～9:30 総会

9:30～12:00

会員発表(発表8分、質疑4分)

13:00～14:00

特別講演

演題「がん患者さんと家族をつなぐサポートブックから」

田中丈夫(広島西医療センター 病院長)

14:05～16:15

シンポジウム

ホスピタルアートの世界 ～医療現場でのアートの役割～

稲田恵子(稲田恵子オフィス)

子どもの健康を守る!「こそだて医療」とは? ～健康づくりのためのお薬手帳活用のススメ～

中村守男(NPO法人 こどもとくすり代表理事)

自殺予防ゲートキーパー そのときあなたは

～信頼関係が深まれば、思いがけない相談にも直面します～

菅 奈奈美(愛媛県 産業カウンセラー)

若き医療人へのコミュニケーション教育の視点 ～大学とドラッグストアでの体験から～

石原 義光((株)ココカラファイン)



福山医療センター HPアート

演題募集締切:平成24年9月28日 申し込み先:P-Co学会事務局 <http://www.pcoken.jp/>

事前参加申し込み締切:平成24年10月15日(大会当日開催する昼食懇親会への参加申し込み)

問合せ先:大会事務局 福山大学薬学部 p-co6th@fupharm.fukuyama-u.ac.jp

TEL 084-936-2112(内線 5223、5237、5243)



社団法人 広島県薬剤師会

〒730-8601 広島市中区富士見町11番42号

電話 (082) 246-4317 (代) FAX (082) 249-4589

ホームページ <http://www.hiroyaku.or.jp>

E-mailアドレス yakujimu@hiroyaku.or.jp



E-mail QR